

# 自然環境保全分野 基礎情報収集・確認調査

## ファイナルレポート

### 本編

平成 23 年 6 月  
(2011 年)

独立行政法人  
国際協力機構 (JICA)

株式会社 日本開発サービス

環境
JR
11-130

## 略語表

略語	英語	日本語
COP	Conference of the Parties	締約国会議
CBD	Convention on Biological Diversity	生物の多様性に関する条約 (生物多様性条約)
CITES	Convention on International Trade in Endangered Species of Wild Fauna and Flora	絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約 (ワシントン条約)
CMS	Convention on the Conservation of Migratory Species of Wild Animals /Bonn Convention	移動性野生動物種の保全に関する条約 (ボン条約)
FAO	Food and Agriculture Organization	国際連合食糧農業機関
FCPF	Forest Carbon Partnership Facility	森林炭素パートナーシップ ファシリティ
FRA	Forest Resources Assessment	森林資源評価
FSC	Forest Stewardship Council	森林管理協議会
GEF	Global Environment Facility	地球環境ファシリティ
ITTA	International Tropical Timber Agreement	国際熱帯木材協定
ITTO	International Tropical Timber Organization	国際熱帯木材機構
IUCN	International Union for Conservation of Nature	国際自然保護連合
IWGIA	International Working Group for Indigenous Affairs	
NLBI	Non-Legally Binding Instrument	全てのタイプの森林に関する 法的拘束力を有さない文書
NOAA	National Oceanic and Atmospheric Administration	米国海洋大気局
PDM	Project Design Matrix	プロジェクト・デザイン・ マトリックス
PEFC	Programme for the Endorsement of Forest Certification	PEFC 森林認証プログラム
Ramsar	Ramsar Convention on Wetlands (Convention on Wetlands of International Importance Especially as Waterfowl Habitat)	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約 (ラムサール条約)
TOT	Training of Trainers	講師のための研修
UNCCD	United Nations Convention to Combat Desertification in Those Countries Experiencing Serious Drought and/or Desertification, Particularly in Africa	深刻な干ばつ又は砂漠化に直面する国 (特にアフリカの国) において砂漠化に対処するための国際連合条約 (砂漠化対処条約)
UNEP	United Nations Environment Programme	国連環境計画
UNFCCC	United Nations Framework Convention on Climate Change	気候変動に関する国際連合枠組条約 (気候変動枠組条約)
UNPFII	UN Permanent Forum on Indigenous issues	国連先住民族問題常設会議
UN-REDD	The United Nations collaborative initiative on Reducing Emissions from Deforestation and forest Degradation	国連 REDD (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減) プログラム
UNSD	United Nations Statistics Division	国連統計局
USAID	United States Agency for International Development	米国国際開発庁
WDPA	World Database on Protected Areas	
WMO	World Meteorological Organization	世界気象機関
WWF	World Wide Fund for Nature	世界自然保護基金

# 目 次

第1章 基礎情報収集・確認調査の概要.....	1
1.1 調査の背景.....	1
1.2 調査の目的と対象地域.....	1
1.3 調査の内容と方法.....	1
1.4 調査のスケジュール.....	4
1.5 調査団の構成.....	4
第2章 調査結果 .....	5
2.1 自然環境 国別基礎情報.....	5
(1) 対象国リスト .....	5
(2) 調査項目に関する解説 .....	6
(3) 国別報告書 .....	17
2.2 JICA支援実績の整理 .....	18
(1) JICA支援実績の整理について .....	18
(2) JICA支援実績調査表.....	21
第3章 JICAの自然環境保全分野の支援実績及びモニタリング指標の検討 .....	36
別添資料	
別添資料1 国別統計資料 .....	別添資料-1
別添資料2 収集資料リスト .....	別添資料-35

## 第1章 基礎情報収集・確認調査の概要

### 1.1 調査の背景

近年、開発途上国では、人口増加や経済成長等に伴う自然資源の大量消費や大規模開発の結果、森林や湿地の減少、砂漠化、サンゴの白化、野生生物の絶滅等、自然環境の破壊が急速に進んでいる。自然生態系は長年にわたる進化の歴史を経て密接に結びついており、人為的な理由により短期間で急激な自然環境の改変が起こると、生態系のバランスが崩れ、土壌の流出・劣化や水産資源の減少等を引き起こし、人間の生活に悪影響を及ぼすことにもつながる。

とりわけ開発途上国においては、多くの人々が地域の自然資源を日々の生活の糧として利用している。そのため、人口が急激に増加すると、自然の回復力を越えて自然資源を過剰に利用することとなり、自らの生活基盤である自然生態系を破壊してしまう例も少なくない。そして、自然生態系が破壊されることにより地域の生産性は下がり、資源が枯渇し、人々はますます貧困に苦しむこととなる。更には、自然資源の不足が原因となって紛争等が引き起こされる可能性もあり、自然環境破壊の深刻化に伴い、自然環境保全分野における途上国の支援ニーズは年々高まってきている。

こうした中、国際協力機構（JICA）は自然環境保全を重要な開発戦略目標の一つとして掲げ、「住民による自然資源の持続的利用」、「生物多様性の保全」、「持続的森林経営」の3つの柱を最重要課題と位置づけ、これまでに世界各国において積極的に支援を行ってきた。

しかしながら、途上国の自然環境やそれらを取り巻く現状は近年急速に変化しており、高まるニーズに対し当該分野における今後の国別の協力の在り方を改めて検討する上でも、途上国の自然環境保全に係る現状及び課題等について、情報の収集と整理を行うことが急務となっており、本調査が計画・実施された。

### 1.2 調査の目的と対象地域

本調査は、途上国における自然環境保全分野全般に係る基礎情報の収集と整理を行い、報告書として取りまとめ、当該分野における協力にかかる検討の基礎資料とすることを目的として、計80カ国を対象として実施された。具体的な対象国については対象国リスト（第2章、2.1（1）項）を参照のこと。

### 1.3 調査の内容と方法

本調査は大きく以下2つの活動で構成された。

#### (1) 国別報告書（80ヶ国）

各対象国の調査項目ア～カ（下表参照）に係る情報を収集し、国別に整理・分析した。国別報告書の調査にあたっては、国際・地域機関等の公開情報や各国公開統計などを活用して、ウェブサイトから情報収集を行い、信頼性の高い情報を吟味して調査した。その際、可能な限り図表などを用いて、分かりやすく取り纏めた。

表1-1 調査項目一覧

調査項目	
<b>0. 各国自然環境概観（サマリー）</b>	
a. サマリー	
b. 参考指標	
<b>ア. 自然環境の概要</b>	
a. 生態系区分	陸域生態系、淡水域生態系、海域生態系 生態系区分図
b. 野生生物生息状況	確認されている種数、絶滅危惧種数
c. 保護区体系・面積	領土・領海に対する保護区面積比、IUCN 区分による保護区面積、公定保護区別面積 保護区分布図
d. 気候区分情報	気候区分情報、気候基礎情報、首都の気候
e. 森林面積	森林面積の推移
f. 生態系・自然環境破壊や劣化の原因、劣化の程度・緊急性	
<b>イ. 自然環境保全に関連する社会経済状況</b>	
a. 天然資源への依存性／農村・農業人口	天然資源への依存性、農村人口、農業人口
b. 林産物・水産物の生産額及び GDP に占める割合	
c. エコツーリズムの現状	エコツーリズムの概況、観光基礎情報
<b>ウ. 自然環境保全に係る実施体制</b>	
a. 行政機関	
b. 調査・研究機関	
c. 人材育成・教育機関	
<b>エ. 自然環境保全に関する政策・制度及び実施状況</b>	
a. 国際・地域政策動向、各国統計	
(a) 国際条約批准状況	
森林所有統計(公有林管理権保有者)	
(c) 保護区制度	
(d) 温暖化や生態系破壊、砂漠化、森林減少等自然環境に悪影響を及ぼす地球環境要因への対応策	自然環境（全般）、REDD+への取組状況
b. 森林保全・管理に関する政策・制度	
(a) 森林コンセッション制度	
(b) 森林認証制度	
c. 自然環境保全・管理と森林資源に係る情報整備体制	
<b>オ. 他国ドナー等の支援状況（他ドナーによる案件例）</b>	
援助機関名	
プロジェクト名	
機関	
予算	
プロジェクトの特徴	
<b>カ. 既存の国際ネットワークの連携・活用状況</b>	
ネットワーク名	
活用状況/目的/活用状況/活動内容	

(2) JICA支援実績の整理

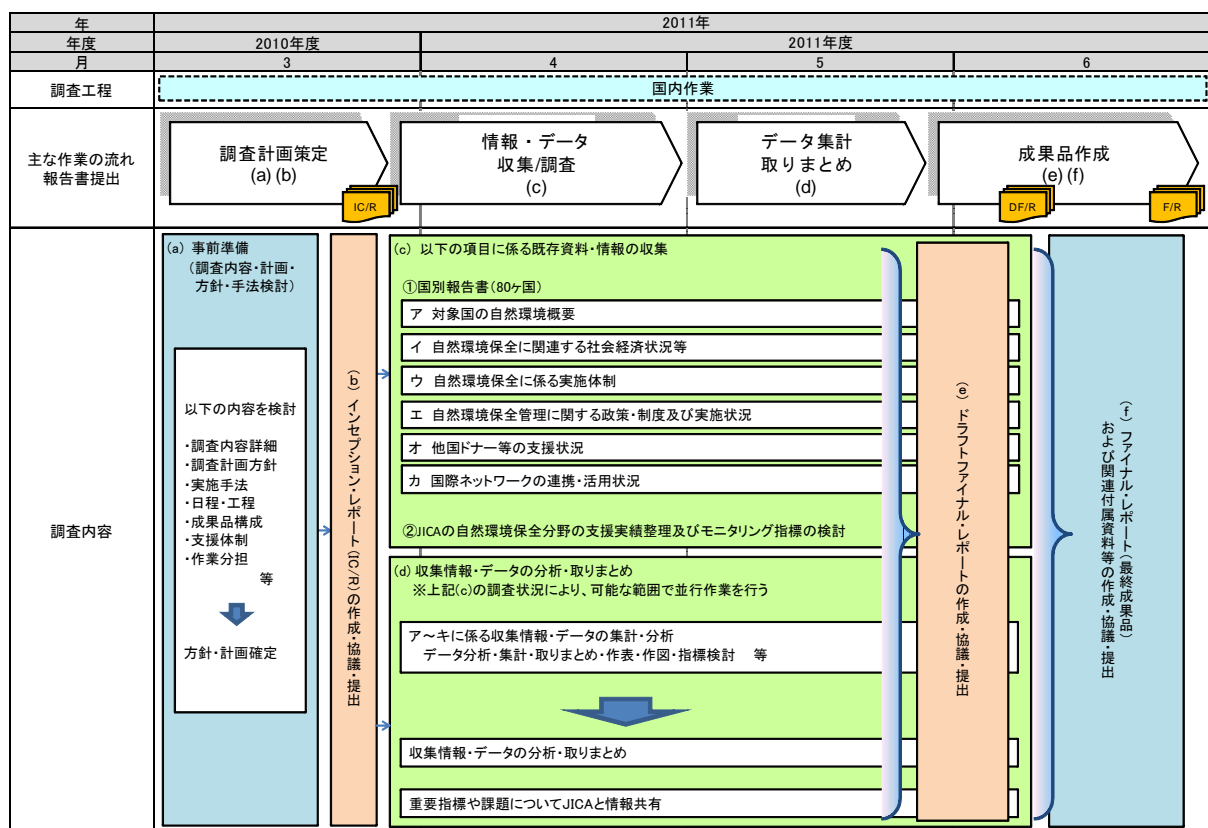
JICAが2000年1月～2011年3月に開始したプロジェクトの内、計122プロジェクトを調査対象とし、JICAがこれまでに作成したプロジェクト関連報告書等の既存情報を参考にして、客観的に評価可能な成果に係る下表の指標項目を設定の上、プロジェクトごとに数値を算出した。また、今後自然環境保全分野で共通してモニタリングすべき指標を検討し、取り纏めた。

なお、本調査で言うプロジェクトとは、技術協力（技術協力プロジェクト、開発調査、第三国研修、本邦研修、現地国内研修、ボランティア事業を含む）案件とした。本事項については、JICAから得られた資料をもとに作業を進めた。

調査項目	
プロジェクト基本情報	国名
	案件名
	スキーム
	開始日
	終了日
	予算
調査対象報告書	形態
	発行
森林・生態系保全	森林保全面積 (ha)
	生態系保全面積 (ha)
	保護対象種
	研修人数 (人) [本邦研修]
	研修人数 (人) [第三国研修]
	研修人数 (人) [現地行政向け]
	研修人数 (人) [現地住民向け]
	裨益住民 (人)
森林再生	植林面積 (ha)
	樹種
	植林木状態 [苗木・成木等]
	研修人数 (人) [本邦研修]
	研修人数 (人) [第三国研修]
	研修人数 (人) [現地行政向け]
	研修人数 (人) [現地住民向け]
	裨益住民 (人)

## 1.4 調査のスケジュール

本調査は2011年3月上旬から6月下旬まで、約4ヵ月間にわたって実施された。詳細は下図の通り。



## 1.5 調査団の構成

本調査業務を担当した要員と、担当業務は次の通りであった。

氏名	担当	所属先
大塚 雅裕	総括／森林環境 (1)	(株)日本開発サービス
坂井 茂雄	総括／森林環境 (2) 及び森林環境	
木村 剛	自然環境一般	
羽地 朝新	自然環境 (政策・制度・社会経済)	

## 第2章 調査結果

### 2.1 自然環境 国別基礎情報

#### (1) 対象国リスト

本調査では、JICAが協力対象とする国の内、アジア地域23カ国、中南米地域18カ国、中東地域7カ国、アフリカ地域23カ国、大洋州地域7カ国、欧州地域2ヶ国の計80ヶ国を調査の対象とした。詳細は下表の通り。

表2-1 自然環境保全分野基礎情報収集・確認調査 対象国リスト

アジア	1	インドネシア	中東	42	パレスチナ
	2	マレーシア		43	ヨルダン
	3	フィリピン		44	シリア
	4	タイ		45	エジプト
	5	カンボジア		46	モロッコ
	6	ラオス		47	チュニジア
	7	東ティモール		48	トルコ
	8	ベトナム	アフリカ	49	エチオピア
	9	ミャンマー		50	ガーナ
	10	中華人民共和国		51	ケニア
	11	モンゴル		52	マラウイ
	12	バングラデシュ		53	ナイジェリア
	13	インド		54	南アフリカ共和国
	14	ネパール		55	ウガンダ
	15	パキスタン		56	タンザニア
	16	スリランカ		57	ザンビア
	17	アフガニスタン		58	ブルキナファソ
	18	キルギス		59	マダガスカル
	19	ウズベキスタン		60	モザンビーク
	20	タジキスタン		61	ニジェール
	21	ブータン		62	セネガル
	22	グルジア		63	ボツワナ
	23	モルディブ	64	コンゴ民主共和国	
中南米	24	ドミニカ共和国	65	コンゴ共和国	
	25	エルサルバドル	66	中央アフリカ	
	26	ホンジュラス	67	ガボン	
	27	メキシコ	68	スーダン	
	28	アルゼンチン	69	リベリア	
	29	ボリビア	70	ギニア	
	30	ブラジル	71	カメルーン	
	31	パラグアイ	大洋州	72	フィジー
	32	ペルー		73	パプアニューギニア
	33	パナマ		74	ソロモン諸島
	34	コロンビア		75	バヌアツ
	35	コスタリカ		76	パラオ
	36	エクアドル		77	サモア
	37	グアテマラ		78	ツバル
	38	ガイアナ	欧州	79	マケドニア
	39	ニカラグア		80	アルバニア
	40	スリナム			
		41	チリ		



## (2) 調査項目に関する解説

本項では調査における留意事項と各調査項目について述べる。

### ① 調査実施上の留意事項

- ・ 本調査の実施にあたっては、生物多様性条約、気候変動枠組条約、砂漠化対処条約等の締約国会議（COP）の交渉結果等も踏まえ、国際潮流や我が国の最新動向に留意した。
- ・ 本調査の実施にあたっては、JICAが2009年度～2010年度に実施した「アジア・アフリカ地域生物多様性保全分野基礎情報収集・確認調査」、「アジア地域地元自然資源を活用するエコツーリズム展開のための研修 研修プログラムレビュー報告書」、及び「CBDCOP10に向けた生物多様性分野の協力事例の分析と事業展開の検討（プロジェクト研究）」に係る報告書を活用した。
- ・ 作業全般にわたり、適宜JICAと協議の上、インターネット、刊行・公表文書等収集した情報をもとに各国の状況を分析し報告書にまとめた。用語、定義、区分などは、国際機関などの情報も参考にすが、出来る限り各国政府の方針に従うようにした。
- ・ 1国につきA4用紙5～10枚程度を目安として取りまとめた。ただし、情報量が異なるため、国により記述量は異なる。
- ・ 収集するデータの内容とその集計・解析方法、国別の個別事情等については、複数のリソースからの情報収集に努め、効率的かつ信憑性の高い情報の収集に努めた。また、各掲載情報の情報源を記載した。
- ・ 本調査で主に調査対象とした資料は別添資料2に記載している。ただし、これらの資料を調査しても国によっては情報を得られなかった調査項目もあるが、その場合は「本調査では確認できなかった」などと記載した。
- ・ 「km<sup>2</sup>」「ha」などは出典における表記方法に従った。
- ・ 固有名詞は原語のままとした。

### ② 調査項目の解説（項目別）

#### 国別自然環境概観（サマリー）

- ・ 本国別報告書をまとめた概観を10行程度で記載した。
- ・ 自然環境に関する参考指標として、世界銀行のデータを基に、人口、人口増加率、貧困率を記載した。

## ア 自然環境の概要

### a 生態系区分

生態系区分の情報源として、環境保全団体WWF（旧World Wildlife Fund）の「Ecoregions」<sup>1</sup>を引用した。同情報源は、Holdridge群系分布に基づいた生物群系（バイオーム／ハビタット）を考察し、世界の千人以上の生態学者、生物地球学者、生物命名学者などが整理した生態系区分ごとのデータとしてまとめられている。本報告書では、生態系区分を陸域、淡水域および海域に分け、バイオームごとの生態系（Ecoregion）をリストアップした。また、広範囲におよぶ生態系については、環境傾度によって分化されたナショナル ジオグラフィック協会（National Geographic Society）のコラボレーション情報を引用している。

なお、WWFの同ページからは、各生態地域に関する詳細情報も得られる。

### 生態系地図

生態系の地図に関しては、上記生態系区分情報に付随してWWFが作成した全地球シェープファイルのデジタルマップを引用した。デジタルデータは、GISソフトによって利用可能なシェープファイル（拡張子「shp」）の形状で以下のサイトからダウンロードして使用した。

WWF: Science: Ecoregions

<http://www.worldwildlife.org/science/ecoregions/item1847.html>

同デジタルマップでは、全地球の生体群系分布ないしEcoregion分布の出現が可能である。本報告書では、見出しの利便性を考慮して、同デジタルマップによる生体群系分布図を引用した。その区分は下表のとおりである。なお、全地球の生体群系分布図は、WWFのホームページにて閲覧できる<sup>2</sup>。

表2-2 WWFのMajor Habitat Types

1	Tropical and Subtropical Moist Broadleaf Forests
2	Tropical and Subtropical Dry Broadleaf Forests
3	Tropical and Subtropical Coniferous Forests
4	Temperate Broadleaf and Mixed Forests
5	Temperate Coniferous Forests
6	Boreal Forests/Taiga
7	Tropical and subtropical grasslands, savannas, and shrublands
8	Temperate Grasslands, Savannas, and Shrublands
9	Flooded Grasslands and Savannas
10	Montane Grasslands and Shrublands
11	Tundra
12	Mediterranean Forests, Woodlands, and Scrub
13	Deserts and Xeric Shrublands
14	Mangroves
15	Lakes
16	Rocks and Ice

1 [http://wwf.panda.org/about\\_our\\_earth/ecoregions/ecoregion\\_list/ecoregions\\_country/ecoregions\\_country\\_i.cfm](http://wwf.panda.org/about_our_earth/ecoregions/ecoregion_list/ecoregions_country/ecoregions_country_i.cfm)

2 [http://wwf.panda.org/about\\_our\\_earth/ecoregions/about/habitat\\_types/selecting\\_terrestrial\\_ecoregions/](http://wwf.panda.org/about_our_earth/ecoregions/about/habitat_types/selecting_terrestrial_ecoregions/)

## b 野生生物生息状況

CBDやIUCNの情報を引用し、各国における哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、軟体動物、無脊椎動物、植物の8種と合計について、以下の項目について調査し記載した。

- ・ 確認されている種数：

主に、CBDの各国「Country Profile」あるいは最新の「National Report」のデータを引用した。

- ・ 内固有種数：

IUCN. “The IUCN Red List of Threatened Species” Table 8: Total endemic and threatened endemic species in each country (totals by taxonomic group). 2010

- ・ 絶滅危惧種数（CR+EN+VU）および内固有種数：

IUCN. “The IUCN Red List of Threatened Species” Table 5: Threatened species in each country (totals by taxonomic group). 2010

## c 保護区体系・面積

各国における保護区面積を、（1）IUCNの保護地域カテゴリー区分<sup>3</sup>、及び（2）公定保護区分に従って記載した。

また、領土に対する陸域保護区面積比、及び領海に対する海域保護区面積比も調査、記載した。

表2-3 IUCNの保護地域カテゴリー<sup>4</sup>

Ia	厳正保護地域	学術研究若しくは原生自然の保護を主目的として管理される保護地域
Ib	原生自然地域	
II	国立公園	生態系の保護とレクリエーションを主目的として管理される地域
III	天然記念物	特別な自然現象の保護を主目的として管理される地域
IV	種と生息地管理地域	管理を加えることによる保全を主目的として管理される地域
V	景観保護地域	景観の保護とレクリエーションを主目的として管理される地域
VI	資源保護地域	自然の生態系の持続可能利用を主目的として管理される地域

## 保護区地図

保護地域の地図として、UNEPのWorld Database on Protected Areas（WDPA）によるprotectedplanet.net（<http://protectedplanet.net/>）よりシェープファイル（.shp）形式のファイルを手し、GISソフトを用いて各国ごとの地図を作成した。

地図においては、IUCNの保護地域カテゴリーに従って、色分けして表示した。

3 [http://www.iucn.org/about/work/programmes/pa/pa\\_products/wcpa\\_categories/](http://www.iucn.org/about/work/programmes/pa/pa_products/wcpa_categories/)

4 <http://www.iucn.jp/protection/reserve/reserve.html>

#### d 気候区分情報

- ・ 気候区分において主流であるケッペン（Köppen-Geiger）による気候区分に従い、各国が属する気候区分の内、属する面積が大きい3つの気候区分を代表例として記載した。
- ・ 主に各国のUNFCCCへの「National Communication」などを参照し、各国の降雨量と気温の季節的あるいは地域別挙動、を記載した。
- ・ World Meteorological Organization（WMO）のWorld Weather Information Serviceより、各国首都の平均月間降雨日数（日）、平均月間降雨量（mm）、最低気温平均値（℃）、最高気温平均値（℃）を調査し、グラフ化して掲載した。

WMOより情報が得られなかった場合は、当該国の気象観測機関や米海洋大気局（NOAA）などより情報を得た。

#### e 森林面積

FAO「Global Forest Resources Assessment 2010」より、各国における原生林（Primary forest）、人工林（Planted forest）、天然更新林（Other naturally regenerated forest）、森林全体の面積の推移（1990年、2000年、2005年、2010年）を調査し、記載した。

原生林 : FAO「Global Forest Resources Assessment 2010」の「Table 8. Trends in extent of primary forests 1990-2010」より

人工林 : FAO「Global Forest Resources Assessment 2010」の「Table 9. Trends in extent of planted forests 1990-2010」より

全体 : FAO「Global Forest Resources Assessment 2010」の「Table 3. Trends in extent of forests 1990-2010」より

天然更新林 : FAO「Global Forest Resources Assessment 2010」より（1990年、2000年、2005年についてはFAOの分類方法が異なるため、データを得られなかった）。

領土比 : FAO「Global Forest Resources Assessment 2010」における領土面積と各年の森林全体の面積から計算した。

#### f 生態系・自然環境破壊や劣化の原因、劣化の程度・緊急性

- ・ 各国の自然環境の攪乱における卓越状況については、CBD、UNCCDの「National Report」やUSAIDの「Country Profile」による情報を引用した。また、森林における概観については、FAOによる森林分野の地域別または国別レポートやITTOの国別「Status of Tropical Forest Management 2005」の情報を引用した。
- ・ 一方、項目アa 生態系区分で調査したEcoregion<sup>5</sup>において、WWFが保護状況（Conservation Status）を「Vulnerable」または「Critical/Endangered」としている場合は、

---

5 [http://wwf.panda.org/about\\_our\\_earth/ecoregions/ecoregion\\_list/ecoregions\\_country/ecoregions\\_country\\_i.cfm](http://wwf.panda.org/about_our_earth/ecoregions/ecoregion_list/ecoregions_country/ecoregions_country_i.cfm)

当該地域における脅威の概要などを、WWFの情報源を基に記載した。また、特にマングローブ林および珊瑚礁が確認されたEcoregionに関しても、生息に係る脅威を記載した。

## イ 自然環境保全に関連する社会経済状況

### a 天然資源への依存性／農業・農村人口

- ・ 天然資源に依存して暮らす人口（農村地域において、生活に必要な食糧・水・薬・建築材等を居住地周辺の森林、湿地（河川、湖等を含む）、草原、海洋等から直接狩猟・採取しながら生活する人々の数）に関する参考情報として、各国の「Fourth National Report The Convention on Biological Diversity」またはITTOの国別「Status of Tropical Forest Management 2005」などに記載があった国について、得られた情報を記載した。
- ・ FAOSTATのデータを基に、各国における農村人口とその割合、及び農業人口とその割合を、関連情報として調査した。

### b 林産物・水産物の生産額（量）及びGDPに占める割合（%）

FAO、世界銀行が公表するデータ等を基に、各国における林業、水産業の統計を調査した。

### c エコツーリズムの現状

- ・ エコツーリズムを国策として取り上げている場合は、その国のオフィシャルサイトからの情報やFAOによる森林分野の地域別または国別レポートなどを基に、各国におけるエコツーリズムの概況を調査した。
- ・ ただし、エコツーリズムに関する概況や統計などに関する調査はあまり実施されておらず、例えばエコツーリズムの市場規模や参加者数などの情報は得られなかった。そこで参考情報として、World Travel Tourism Council およびThe World Tourism Organizationの公表データより各国の観光業の対GDP比と観光客数の統計を調査した。

## ウ 自然環境保全に係る実施体制

各国の主要なa 行政機関、b 調査・研究機関、c 人材育成・教育機関について、各組織の組織名、業務内容、組織構成の概略を調査し、記載した。a 行政機関については、各国の林業系及び環境系の省庁を各一組織ずつ取り上げた。

なお、組織のWEBサイトから組織図が見つけられた場合は、各国別報告書の末尾に掲載している。（ただし、本調査において組織図が見つけられた場合も、情報が古いことも多かったため、最新の組織図であるとは限らないことに留意いただきたい。）

## エ 自然環境保全に関する政策・制度及び実施状況

### a 国際・地域政策動向、各国統計

#### a (a) 国際条約批准状況

各国におけるFRA、CBD、UNFCCC、京都議定書、UNCCD、ITTA、CITES、Ramsar、世界遺産条約、NLBIの批准状況を調査し、批准している場合は○、批准していない場合は×として記載した。各条約/取組みの詳細は以下のとおり（以下、(財)環境情報普及センター「EIC ネット」より引用）。

- FRA（Forest Resources Assessment）「世界森林資源評価」：

世界の森林資源の現況を共通の評価項目で比較しようとするもの。国ごとあるいは地域ごとに実施される。各国の森林資源は、調査手法の不統一などのためバラツキがあり、世界的な統計は期待できない状況が長らく続いていた。一方で、熱帯林の減少が世界的な問題となり、統一的な定義を元に森林資源を把握する必要が出てきたことが背景にある。1978年からの国連食糧農業機関（FAO）と国連環境計画（UNEP）は熱帯林森林資源評価プロジェクト（Tropical Forest Resources Assessment Project）により基準づくりを進め、森林を樹冠（5メートル以上の樹高のある高木からなる樹冠）の投影面積が10%以上を占める土地と定義し、共通の定義による資源評価を行うこととした。なおFAOは、1990年、1995年、2000年に世界的な調査を実施し、その結果を「世界森林資源評価」としてとりまとめている。

- CBD（Convention on Biological Diversity）「生物多様性条約」：

1992年にリオ・デ・ジャネイロ（ブラジル）で開催された国連環境開発会議（地球サミット）で採択された条約のひとつで、正式名称は「生物の多様性に関する条約」。翌1993年発効。この条約では、生物の多様性を「生態系」、「種」、「遺伝子」の3つのレベルで捉え、生物多様性の保全、その構成要素の持続可能な利用、遺伝資源の利用から生ずる利益の公正な配分を目的としている。締約国に対し、その能力に応じ、保全、持続可能な利用の措置をとることを求めるとともに、各国の自然資源に対する主権を認め、資源提供国と利用国との間での利益の公正かつ公平な配分を求めている。また、生物多様性に悪影響を及ぼすおそれのあるバイオテクノロジーによって改変された生物（LMO/GMO）の移送、取り扱い、利用の手続き等については、カルタヘナ議定書が採択されている。日本は1992年に署名、翌年加盟（受諾）。2006年2月現在で188ヶ国が加盟している。条約事務局はカナダのモントリオールにある。

- UNFCCC（Framework Convention on Climate Change）「気候変動枠組条約」：

大気中の温室効果ガスの濃度の安定化を究極的な目的とし、地球温暖化がもたらすさまざまな悪影響を防止するための国際的な枠組みを定めた条約。1992年に開催されたリオの地球サミットにおいて採択され、1994年3月発効。日本は、1992年に署名、1993年

に批准。2002年12月現在の締約国数は、187カ国+EC。条約事務局はドイツのボンにある。条約においては、1) 締約国の共通だが差異のある責任、2) 開発途上締約国等の国別事情の勘案、3) 速やかかつ有効な予防措置の実施等の原則のもと、先進締約国に対し温室効果ガス削減のための政策の実施等の義務が課せられている。

- 京都議定書（Kyoto Protocol）：

1997年12月京都で開催されたCOP3で採択された気候変動枠組条約の議定書。ロシアの締結を受けて発効要件を満たし、2005年2月に発効。2005年8月現在の締約国数は、152カ国と欧州共同体。なお、日本は1998年4月28日に署名、2002年6月4日に批准。先進締約国に対し、2008～12年の第一約束期間における温室効果ガスの排出を1990年比で、5.2%（日本6%、アメリカ7%、EU8%など）削減することを義務付けている。また、削減数値目標を達成するために、京都メカニズム（柔軟性措置）を導入。京都議定書の発効要件として、55カ国以上の批准、及び締結した附属書I国（先進国等）の1990年における温室効果ガスの排出量（二酸化炭素換算）の合計が全附属書I国の1990年の温室効果ガス総排出量（二酸化炭素換算）の55%以上を占めることを定めた。2000年に、最大排出国である米国（36.1%）が経済への悪影響と途上国の不参加などを理由に離脱。結局、京都議定書は2005年2月16日に米、豪抜きで発効した。

- UNCCD（United Nations Convention to Combat Desertification）「砂漠化対処条約」：

より正式には「深刻な干ばつ又は砂漠化に直面する国（特にアフリカの国）において砂漠化に対処するための国際連合条約」という。1994年6月17日、パリのユネスコ本部で120カ国の出席のもと開催された第5回砂漠化対処条約の政府間交渉委員会において採択された国際条約。1996年発効。日本は1994年の採択時に署名、1998年批准。2005年11月現在の締約国数は、190カ国とEC。本条約は、「国際的に連帯と強調をすることによって、砂漠化の深刻な影響を受けている国々、とくにアフリカ諸国の砂漠化を防止するとともに、干ばつの影響を緩和すること」を目的としており、条約本体（前文及び40か条）では開発途上国（特にアフリカ諸国）において深刻化する砂漠化（干ばつを含む）問題に対し、国際社会がその解決に向けて協力することを規定している。また、地域ごとの実施附属書（アフリカ、アジア、ラテンアメリカ・カリブ、北部地中海）が添付されており、条約に基づき策定される砂漠化防止行動計画の策定手続、実施調整メカニズム等が規定されている。

- ITTA（International Tropical Timber Agreement）「国際熱帯木材協定」：

熱帯木材の貿易に関する国際協定。英名のInternational Tropical Timber Agreementの頭文字を取ってITTA（イッタ）と略称される。1983年の国連貿易開発会議（UNCTAD）において、開発途上国の貿易にとって重要な18品目（コーヒー、茶、鉄鉱石、熱帯木材など）の貿易の安定を図ることを目的とした「一次産品総合計画」に基づいて採択された国際商品協定のひとつ。発効は1985年。1994年3月が有効期限だったため、前年3月か

ら改定交渉会議が開催され、1994年1月に新協定の「ITTA1994」が採択、1997年1月に発効している。他の熱帯産品の商品協定は価格安定機能を主目的としているのに対し、ITTAは、プロジェクトの実施を通じて間接的に需給の安定に貢献することを目的としている。新協定では、熱帯林の持続可能な経営の達成を目的に資金・技術協力を行うためのバリ・パートナーシップ基金が創設された。

- CITES (Convention on International Trade in Endangered Species of Wild Fauna and Flora)  
「ワシントン条約」：

正式名称は「絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約」。1973年に米国ワシントンで行われた会議で採択され、1975年に発効した。会議開催地にちなみワシントン条約、または英語正式名称の頭文字をとってCITESと略称される。条約の目的は、野生動植物種の国際取引がそれらの存続を脅かすことのないよう規制することである。絶滅のおそれの程度により、野生生物種を附属書I(商業目的の国際取引が原則禁止)、附属書II(商取引に輸出国の許可が必要)、附属書III(IIとほぼ同じ扱い、原産国が独自に決められる)に掲載し、国際取引が規制される。締約国は、附属書に掲載された特定の種について、留保を付すことにより、条約による規制を受けないことができる。2~3年ごとに締約国会議が開かれ、附属書の改訂や条約運用の細則などが話し合われる。2005年2月現在の締約国数は167カ国。日本は1980年に加盟した。かつては珍しい野生生物の生体取引や、象牙・べっ甲・毛皮などの装飾品や医薬品原料の取引などが主に報じられてきたが、近年は身近な食生活への影響なども社会的な関心を呼んでいる。例えば、キャビアが取れるチョウザメ類は個体数の減少が深刻なため附属書に掲載されている種もあり、またマグロ類やヨーロッパウナギの稚魚(シラスウナギ)なども附属書への掲載が議論されている。

- Ramsar (Convention on Wetlands of International Importance Especially as Waterfowl Habitat)  
「ラムサール条約」：

正式名称は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」。条約が採択されたイランの町名にちなんでラムサール条約と呼ばれる。締約国が国際協力により湿地の保全や賢明な利用(ワイズユース=wise use)を進めることが目的。締約国には、国際的に重要な湿地の登録や、登録地の保全と国内湿地の適正利用促進計画の作成、湿地管理者への研修の促進、国際協力の推進などが求められる。1971年採択、1975年発効。締約国数は150カ国、登録された国際的重要湿地数は1,558件、総面積約1億3千万ha(2006年1月現在)。日本は1980年に署名し、平成17年11月の第9回締約国会議で20カ所の国内湿地が「国際的に重要な湿地に係る登録簿」に掲載され、合計33カ所が登録されている。同条約では、対象とする湿地を「天然か人工か、永続的か一時的か、滞水か流水か、淡水、汽水、鹹水<sup>かんすい</sup>かを問わず、沼沢地、湿原、泥炭地または水域をいい、低潮時の水深が6mを超えない海域を含む」と定義している。



- 世界遺産条約

(Convention Concerning the Protection of the World Cultural and Natural Heritage-WHC) :

1972年の第 17回ユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約」の略称。人類にとって普遍的な価値を有する世界の文化遺産、自然遺産を、特定の国や民族のものとしてだけでなく、人類のかけがえのない財産として、各国が協力して守っていくことを目的としている。1975年に発効した。2009年6月現在の締約国数は186ヶ国（日本は、1992年に加入）。締約国は、登録候補地を「世界遺産委員会」に申請し、世界遺産として相応しいと認定されると「世界遺産リスト」に登録される。また、途上国の世界遺産の保全のため、先進国などの拠出金による世界遺産基金が設立されている。

- NLBI (Non-Legally Binding Instrument on all types of forests)

「すべてのタイプの森林に関する法的拘束力を持たない文書」 :

森林に関する4つの世界的な目標（森林の減少傾向の反転、森林由来の経済的・社会的・環境的便益の強化、保護された森林及び持続可能な森林経営がなされた森林面積の大幅な増加と同森林からの生産物の増加、持続可能な森林経営のためのODAの減少傾向の反転）の達成に向けて、持続可能な森林経営の推進のために各国が講じるべき国内政策や措置、国際協力等への取組を包括的に記述した文書。

#### a (b) 土地所有・管理制度（国有地、公有地、私有地、共有地等）

USAID「Land Tenure and Property Rights Portal」、ITTO「Status of Tropical Forest Management」や、分量が稀であったが、当該国のオフィシャルサイトの情報を調査し、各国における国有地、公有地、私有地、共有地等の土地所有・管理に係る法規制について記載した。特に、USAIDの国別レポート（Country Profiles）<sup>6</sup>は、土地所有権の法規制取組みや伝統的な仕組みにおける詳細な情報の参考文献として推薦する。

#### a (c) 保護区制度

当該国の保護区を管理する機関のオフィシャルサイトからの情報、CBD「Country Profile」などを出典とした情報を調査し、記載した。

#### a (d) 温暖化や生態系破壊、砂漠化、森林減少等自然環境に悪影響を及ぼす地球環境要因への対応策 自然環境（全般）

各国における気候変動対策、生物多様性対策及び砂漠化対策に関する法規制について各々国際枠組み条約の基で提出されている「National Report」や「Communication」を調査し、記載した。一方、森林分野の対応策については、上記と同様出典のUSAID、ITTOの国別レポートに加え、FAOの「Global Forest Resources Assessment 2010 Country Report」を引用した。

---

6 <http://usaidlandtenure.net/usaidltpproducts/country-profiles>

## REDD+への取り組み状況

UN-REDD、FCPF（Forest Carbon Partnership Facility：森林炭素パートナーシップファシリティ）参加ステータス、および対象国におけるREDD+の取り組みを広く見渡していくことを念頭に、REDD+にかかる戦略や国家プランの有無、実施体制などの概況を調査し、記載した。

UN-REDD、FCPF参加ステータスについて、参加の表記として、UN-REDDでは、援助を受けている13カ国については「○（被援助国）」、パートナー国として参加している国については「○（パートナー）」と記載した。FCPFでは「○」としている。不参加を表す記載としては、UN-REDD、FCPF共に「×」とした。

### b 森林保全・管理に関する政策・制度

#### b (a) 森林コンセッション制度

本項目には、「土地所有・管理制度」と同様な情報源を引用した。上記でも述べたように特に、特に、USAIDの国別レポート（Country Profiles）は、森林運営の法規制取組みや伝統的な仕組みにおける詳細な情報の参考文献として推薦する。

#### b (b) 森林認証制度

森林認証制度については、FAOの各種レポートには情報が稀であるため、主にITTO「Status of Tropical Forest Management」を引用した。更に、参考情報としてForest Stewardship Council（FSC）とProgramme for the Endorsement of Forest Certification（PEFC）による承認法人数を原則として記載した。

### c 自然環境保全・管理と森林資源に係る情報整備体制

参考情報として、FAOの調査などを基に、各国におけるGIS、リモートセンシング（衛星画像・航空写真等）などの情報整備を行っている主管組織と情報内容を記載した。

### オ 他国ドナー等の支援状況

世界銀行、地域銀行、地球環境ファシリティ（GEF）、国際熱帯木材機関（ITTO）、国連食糧農業機関（FAO）、国連開発計画（UNDP）を対象に、調査対象80カ国における自然環境プロジェクトを下表の検索方法に従って検索し、その中から主要な自然環境プロジェクトを4件程度選定し、プロジェクト概要を掲載した。主要プロジェクトの選定基準は、金額が大きいもの、実施／承認年度が最近であるもののほか、対象分野が森林、生物多様性にかかること、GEFによるプロジェクトである等とした。

上記のドナーによるプロジェクト件数が少ない、上記のプロジェクト選定基準にそったプロジェクトが選定できない等の場合は、1ドナーから複数案件を掲載する場合や、掲載案件数が4案件を下回る等の場合がある。

調査対象機関		URL	検索方法
WB	World Bank>Project>Project Portfolio Advanced Search	<a href="http://web.worldbank.org/WBSITE/EXTERNAL/PROJECTS/0,,menuPK:51563~pagePK:95873~piPK:95910~theSitePK:40941,00.html">http://web.worldbank.org/WBSITE/EXTERNAL/PROJECTS/0,,menuPK:51563~pagePK:95873~piPK:95910~theSitePK:40941,00.html</a>	1) 以下のテーマ ・ Environment and natural resources management 2) 以下のステータス ・ Active
ADB	Asian Development Bank >Projects> Project Search> Advanced Project Search	<a href="http://www.adb.org/projects/summaries.asp">http://www.adb.org/projects/summaries.asp</a>	1) 以下のテーマ ・ Environmental Sustainability 2) 以下のステータス ・ Proposed ・ Approved
AfDB	African development bank group>projects & Operations>Project Portfolio	<a href="http://www.afdb.org/en/projects-and-operations/project-portfolio/">http://www.afdb.org/en/projects-and-operations/project-portfolio/</a>	1) 以下のセクター ・ Agriculture & Agro-industries +キーワード検索 ・ Climate Change ・ Environment ・ Water Supply & Sanitation +キーワード検索
GEF		<a href="http://www.gefonline.org/">http://www.gefonline.org/</a>	検索条件はなし (基本的に 2005 年以降の案件に注目)
IDB		<a href="http://www.iadb.org/en/projects/advanced-search,1301.html?adv=true">http://www.iadb.org/en/projects/advanced-search,1301.html?adv=true</a>	1) Advanced Search Sectoral:Environmental and Natural Disasters 2) Year approved:2006-2011 (5 年分)
UNDP	UNDP>Adaptation >Project Portfolio	<a href="http://www.undp-adaptation.org/portfolio/">http://www.undp-adaptation.org/portfolio/</a>	1) 以下のセクターのみ選択 ・ Natural Resource Management ・ Water Resources ・ Disaster Risk Management ・ Coastal Zone Development
ITTO	ITTO 国際熱帯木材機関>理事会と委員会>プロジェクト	<a href="http://www.itto.int/ja/projects/">http://www.itto.int/ja/projects/</a>	(全 8 案件)
FAO	Database of FAO projects	<a href="http://www.fao.org/tc/tcom/index_en.htm">http://www.fao.org/tc/tcom/index_en.htm</a>	1) 国別検索 2) Strategic Objective で並び替え 3) 「E. Sustainable management of forests and trees」の項目をピックアップ

## カ 既存の国際ネットワークの連携・活用状況

主要な国際ネットワークおよび国別報告書の調査において調査された国際ネットワークについて、目的、重点分野、活用状況などを調査した。

### (3) 国別報告書

国別の調査報告書は、アジア地域、中南米地域分をファイナルレポート 国別プロフィール1（アジア、中南米編：1.インドネシア～41.チリ）に、中東地域、アフリカ地域、大洋州地域、欧州地域分を同国別プロフィール2（中東、アフリカ、太平洋、欧州編：42.パレスチナ～80.アルバニア）に取り纏めた。

## 2.2 JICA支援実績の整理

### (1) JICA支援実績の整理について

#### 技術協力プロジェクト、開発調査

JICAが2000年1月～2011年3月に開始したプロジェクトの内、計122プロジェクトを調査対象とし、JICAがこれまでに作成したプロジェクト関連報告書等の既存情報を参考にして、以下の情報を整理し、取り纏めた。

#### a プロジェクト基本情報

国名、案件名、スキーム、開始日、終了日、予算

#### b 調査対象報告書

調査対象とした報告書の形態と発行年月

#### c プロジェクト実施の成果

客観的に評価可能な成果に係る指標項目を設定の上、プロジェクトごとに数値を算出した。

#### 森林・生態系保全

##### (a) 森林保全面積 (ha) :

森林保全に関連したプロジェクト活動における活動対象地域の面積の合計 (ha) をプロジェクトごとに算出した。

##### (b) 生態系保全面積 (ha) :

自然資源管理、生物多様性保全、森林経営（森林、土壌、湿地（湖沼や河川等を含む）、沿岸生態系、海洋、野生生物生息地の保全・管理等を含む）に関連するプロジェクトの活動対象地域の面積の合計 (ha) をプロジェクトごとに算出した。

##### (c) 保護対象種 :

プロジェクトにおいて森林・生態系保全の対象とされた種を記載した。

##### (d) 研修人数 (人) [本邦研修、第3国研修、現地行政向け、現地住民向け] :

プロジェクトにおいて実施された各種研修・セミナー・ワークショップ・シンポジウム等に参加した行政関係者、プロジェクトC/P、現地行政官、現地住民の合計人数をプロジェクトごとに算出した。

##### (e) 裨益住民数 (人) :

(d) 以外のプロジェクトの全ての活動（自然資源管理、生物多様性保全、森林経営、生計向上、資機材の供与・貸与等）から裨益したと考えられる住民の合計人数をプロジェクトごとに算出した。

## 森林再生

(a) 植林面積 (ha) :

苗木・幼木・成木等全ての樹木の植林、樹木の種の直播き、荒廃地における森林復旧等、あらゆる木本類（草本類は含まない）を植栽する行為を行ったプロジェクト対象地の面積の合計 (ha) をプロジェクトごとに算出した。なお、面積に係る情報が入手不可能で、植林を行った樹木の本数に係る情報が入手可能である場合には、本数から面積を算出した。

(b) 樹種 :

プロジェクトにおいて植林の対象とされた樹種を記載した。

(c) 植林木状態 :

プロジェクトにおいて植林の対象とされた植林木の状態（苗木、成木など）を記載した。

(d) 研修人数 (人) [本邦研修、第3国研修、現地行政向け、現地住民向け] :

プロジェクトにおいて実施された各種研修・セミナー・ワークショップ・シンポジウム等に参加した行政関係者、プロジェクトC/P、現地行政官、現地住民の合計人数をプロジェクトごとに算出した。

(e) 裨益住民数 (人) :

(d) 以外のプロジェクトの全ての活動（自然資源管理、生物多様性保全、森林経営、生計向上、資機材の供与・貸与等）から裨益したと考えられる住民の合計人数をプロジェクトごとに算出した。

### 第3国研修、現地国内研修

JICAが2000年1月～2011年3月に開始した第3国研修、現地国内研修、本邦一般研修について、以下の通り人数実績を取り纏めた。

- (a) 第3国研修 : 参加者出身国別 年度別 人数実績、案件別 年度別 人数実績
- (b) 現地国内研修 : 案件別 年度別 人数実績
- (c) 本邦一般研修 : 参加者出身国別 年度別 人数実績、案件別 年度別 人数実績

### ボランティア事業（青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会ボランティア）

JICAが2000年1月～2011年3月に派遣した青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会ボランティアについて、派遣国別・職種別の人数実績を取り纏めた。



国名	案件名	スキーム	開始日	終了日	森林保全面積 (ha)	生態系保全面積 (ha)	保護対象種	研修人数(人) [本邦研修]	研修人数(人) [第三国研修]	研修人数(人) [現地行政向け]	研修人数(人) [現地住民向け]	裨益住民 (人)	植林面積 (ha)	樹種	植林木状態 (苗木・成木等)	研修人数(人) [本邦研修]	研修人数(人) [第三国研修]	研修人数(人) [現地行政向け]	研修人数(人) [現地住民向け]	裨益住民 (人)	
ブラジル	東部アマゾン森林保全・環境教育プロジェクト	技	2004/1/15	2007/1/14	200	記載なし	記載なし	4	記載なし	記載なし	913	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	481	記載なし	
エクアドル	ガラバコス諸島海洋環境保全計画プロジェクト	技	2004/1/20	2009/1/19	該当せず	記載なし	記載なし	12	該当せず	記載なし	216	記載なし	活動なし	該当せず	該当せず	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
インドネシア	グスマンハリムン・サラク国立公園管理計画プロジェクト	技	2004/2/1	2009/1/31	61,603	113,375	ヒョウ、ジャワ・ギボン、テナガザル(絶滅危惧種)	29	15	271	4,882	記載なし	記載なし	記載なし	苗木	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
ラオス	森林管理・住民支援プロジェクト	技	2004/2/10	2009/2/9	記載なし	記載なし	活動なし	25	活動なし	記載なし	記載なし	森林再生で報告済み	記載なし	記載なし	記載なし	25	記載なし	記載なし	記載なし	1404	57305世帯 (間接)
ベトナム	森林火災跡地復旧計画プロジェクト	技	2004/2/16	2007/2/16	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	223	右欄の通り	1)メラルーカ 2)30ページ(1)樹種選定(業完了)苗木(果実完了)	10	活動なし	記載なし	347	907	記載なし
インドネシア	郷土樹種造林技術普及計画プロジェクト	技	2004/2/18	2007/2/17	該当せず	該当せず	該当せず	森林再生で報告済み	森林再生で報告済み	森林再生で報告済み	森林再生で報告済み	森林再生で報告済み	記載なし	フタバガキ科(P15)	押し木苗	3	活動なし	1500	記載なし	記載なし	
ガーナ	ガーナ移行帯参加型森林資源管理計画プロジェクト	技	2004/3/17	2009/3/16	67,816	活動なし	活動なし	5	活動なし	完了報告参照	470名+360家族	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし
ガーナ	ガーナ移行帯参加型森林資源管理計画プロジェクト	技	2004/3/17	2009/3/16	記載なし	活動なし	活動なし	5	10	91	10,093	7,610	記載なし	表1.5.7&8	p1-24&25	活動なし	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	540
アルゼンチン	イグアス地域自然環境保全計画プロジェクト	技	2004/4/1	2007/3/31	5,081	5,081	該当せず	8	活動なし	55	207	記載なし	該当せず	該当せず	該当せず	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
フィリピン	地域住民による森林管理プログラム(CBFMP)強化計画プロジェクト	技	2004/6/15	2009/6/14	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	78	マホガニー、キダチョウラク、モクマオウ、ユーカリ、バンレイシの樹木、マンゴ、カジュナ、ジャックフルーツ、タンマリ、カカオ、カスタードアップルなどの果樹	9p	43	該当せず	308	868	該当せず	
中華人民共和国	日中林業生態研究センター計画プロジェクト	技	2004/10/1	2009/9/30	記載なし	該当せず	記載なし	100	該当せず	2,311	該当せず	記載なし	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	記載なし	
セネガル	総合村落林業開発計画プロジェクト(延長フェーズ)	技	2005/1/15	2008/3/31	記載なし	活動なし	該当せず	4	活動なし	活動なし	15,824	記載なし	活動なし	該当せず	該当せず	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	記載なし
ケニア	野生生物保全教育強化プロジェクト	技	2005/2/14	2008/2/13	該当せず	記載なし	記載なし	10	3	249	活動なし	活動なし	活動なし	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	活動なし
ベトナム	造林計画策定能力開発	開	2005/2/18	2007/7/31	4,154	該当せず	該当せず	森林再生で報告済み	森林再生で報告済み	森林再生で報告済み	森林再生で報告済み	記載無し。	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし
モンゴル	温帯生態系保全と持続的利用のための集水域管理モデルプロジェクト	技	2005/3/1	2010/3/1	該当せず	記載なし	該当せず	30	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず
ベトナム	中部高原地域持続的森林管理・住民支援プロジェクト	技	2005/6/26	2008/9/25	活動なし	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	1,895	516世帯	記載なし	果樹	樹種は、果樹 p18.24.31	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	森林保全で報告済み
東ティモール	ラクロ川及びビコロ川流域住民主導型流域管理計画調査	開	2005/9/1	2009/3/31	151,330	該当せず	記載あり	該当せず	該当せず	記載なし	記載なし	記載なし	該当せず	s-14 苗木生産推進サブプログラム概要	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず
ブラジル	アマバ州の氾濫原における森林資源の持続的利用計画	技	2005/11/2	2009/5/1	144	該当せず	該当せず	記載なし	記載なし	6	27	188 (直接) 1,300 (間接)	記載なし	記載なし	記載なし	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
パナマ	アスウェロ半島森林保護区生物多様性保全のための研究・評価プロジェクト	技	2005/11/2	2008/11/14	活動なし	32,500	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	5,037	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
パナマ	アスウェロ半島森林保護区生物多様性保全のための研究・評価プロジェクト	技	2005/11/2	2008/11/14	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
ウルグアイ	CDM植林実施能力強化プロジェクト	技	2005/12/1	2007/11/30	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	記載なし	記載なし	記載なし	1	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	
チリ	CDM植林に関する能力開発及び促進のための調査	開	2005/12/1	2008/11/30	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	489.52	ボンデローサ松 p29	成木	2	活動なし	記載なし	76	記載なし	
セネガル	サールムデルタにおけるマングローブ管理の持続性強化プロジェクト	技	2005/12/5	2008/3/31	記載なし	記載なし	マングローブ	3	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし	8.26	マングローブ: リゾフォーラ 1.54ha, Avicennia spp0.13ha 村落林: 不明	マングローブ: 胎生種子・苗木 (1)ぞ: 63,000、アブ: 3691 村落林: 苗木19,526本	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	1652	記載なし
カンボジア	森林分野人材育成計画フェーズII	技	2005/12/15	2010/12/14	記載なし	記載なし	記載なし	24	活動なし	4	記載なし	記載なし	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で計上
ニカラグア	住民による森林管理計画	技	2006/1/23	2011/1/22	1,000,000	活動なし	活動なし	1	7	403回指導	257世帯	326家族	377.22	(別活動として、林業用苗、コーヒー苗、家庭菜園あり)	表5-1.2.3の植林以外の活動	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし	記載なし	
ドミニカ共和国	サバナ・イェグナ・ダム上流域の持続的流域管理計画	技	2006/4/28	2009/3/31 (延長2010年3月)	記載なし	活動なし	活動なし	3 (p巻末65)	活動なし	記載なし	240	記載なし	44	表5-14 (p44)	活着率おおよそ80%(p47、5-4-7)	森林保全で報告済み	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし
パナマ	アラワラ湖流域総合管理・参加型村落開発プロジェクト	技	2006/8/1	2011/7/31	記載なし	活動なし	活動なし	6	活動なし	記載なし	1,610	1,500,000	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	森林保全で計上
エチオピア	ベレテ・グラ参加型森林管理計画フェーズ2(中間報告)	技	2006/10/1	2010/9/30	記載なし	活動なし	活動なし	19	5	記載なし	234	2,906	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
ベトナム	AR-CDM促進のための能力向上開発調査	開	2006/10/20	2009/3/31	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	22	活動なし	活動なし	308.5	Acacia	記載なし	活動なし	活動なし	森林保全で報告済み	活動なし	活動なし	活動なし
インドネシア	森林地帯周辺住民イニシアティブによる森林火災予防計画	技	2006/12/1	2009/11/30	記載なし	記載なし	該当せず	14	3	38	572	記載なし	活動なし	該当せず	該当せず	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
インドネシア	地方マングローブ保全現場プロセス支援	技	2007/1/15	2010/11/14	記載なし	記載なし	マングローブ	12	活動なし	393	11,520	1857	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	16,779	記載なし
コロンビア	天然林の管理と持続的利用プロジェクト	技	2007/2/18	2012/2/17	記載なし	活動なし	活動なし	5	76	40名予定	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
中華人民共和国	首都周辺風砂被害地域植生回復モデル計画調査	開	2007/3/2	2010/2/28	記載なし	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	(計画中)	記載なし	記載なし	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	記載なし
サモア	国立公園・自然保護区の管理能力向上支援	技	2007/3/15	2010/3/14	記載なし	3,952	オオハシバト、ハンダグロオオミズイ (p16)	記載なし	活動なし	記載なし	記載なし	12 (直接) 180,000 (間接)	活動なし	活動なし	活動なし	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	



国名	案件名	スキーム	開始日	終了日	森林保全面積 (ha)	生態系保全面積 (ha)	保護対象種	研修人数(人) [本邦研修]	研修人数(人) [第三国研修]	研修人数(人) [現地行政向け]	研修人数(人) [現地住民向け]	裨益住民 (人)	植林面積 (ha)	樹種	植林木状態 [苗木・成木等]	研修人数(人) [本邦研修]	研修人数(人) [第三国研修]	研修人数(人) [現地行政向け]	研修人数(人) [現地住民向け]	裨益住民 (人)		
ミャンマー	エーヤーワディ・デルタ住民参加型マングローブ総合管理計画プロジェクト	技	2007/4/1	2012/3/31	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	200,000 (直接) 765,000 (間接)	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	
ブルキナファソ	コモエ県における住民参加型持続的森林管理計画	技	2007/6/1	2012/5/31	記載なし	活動なし	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	1,002 (直接) 116,015 (間接)	記載なし	記載なし	なし	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
アルゼンチン	ODM植林推進のための技術強化プロジェクト	技	2007/9/1	2009/8/31	該当せず	該当せず	該当せず	5	活動なし	69	記載なし	記載なし	889.3	Pinus ponderosa	左隣のとおり	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
マレーシア	マレーシア国ボルネオ生物多様性・生態系保全プログラム(フェーズ2)	技	2007/10/1	2012/9/30	記載なし	記載なし	記載なし	28	16	記載なし	活動なし	記載なし	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	
マラウイ	シレ川中流域における村落振興・森林復旧プロジェクト	技	2007/11/5	2012/11/4	記載なし	該当せず	記載なし	記載なし	該当せず	該当せず	記載なし	記載なし	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	
アルゼンチン	イグアス地域「緑の回廊」保全人材育成	技	2008/3/5	2011/3/4	780,000	780,000	動物17種、植物8種:動物: (ジャガー、アメリカバク、オ オアリライ、オオカワウソ、ヤ ブイヌ、グリソン、ホエザル、 オセロット、マーグイ、ジャ ガーネコ、ヤガラシ、オナ ガカワウソ、ヒメオウギフシ、 カナグロナキヤクケイ、ア カシデボウシニコ、クロアイ サ、クチヒロカイマン)植物: (ヒメバネサ、ハロ・ロウサ、 ヒノバシド、ジャタイ・ボニ、ハ ルミット、木性シダの仲間、 シャシ・ブラボ、シャシ・マン	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	150	活動なし	該当せず	該当せず	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
トルコ	チルフ川流域修復・統合管理研修プロジェクト	技	2008/4/1	2009/3/31	記載なし	該当せず	該当せず	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし	
インドネシア	衛星情報を活用した森林資源管理支援	技	2008/9/11	2011/9/10	記載なし	記載なし	該当せず	9	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	
コスタリカ	パラ・デル・コラド野生生物保護区における住民参加型管理プロジェクト	技	2008/10/15	2011/10/14	活動なし	81,211	p27、マナティ、ハク(絶滅危 惧種)、スケスケアマガエルモ ドネ、イチゴヤドクガエル、ニ カラグア・トロビカルガー、ア オウミガメ	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	2,430 (直接) 385,500 (間接)	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
ブルキナファソ	苗木生産支援プロジェクト	技	2008/4/1	2012/3/31	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	実績なし	ゴム、カシューナッツ、ネレ、 カリテ 145ヘクタール	苗木(38ページ)	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	70 (直接) 2,707,000 (間接)	
ブラジル	アマゾン森林保全・違法伐採防止のためのALOS衛星画像の利用プロジェクト	技	2009/6/17	2012/6/16	活動なし	活動なし	活動なし	8	活動なし	56	活動なし	100	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	
ネパール	地方行政強化を通じた流域管理	技	2009/7/15	2014/7/14	記載なし	活動なし	該当せず	10名(予定)	活動なし	記載なし	活動なし	計画中	活動なし	活動なし	活動なし	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
パラオ	サンゴ礁モニタリング能力向上プロジェクト	技	2009/7/26	2012/7/25	活動なし	記載なし	マングローブ、サンゴ礁 (ナ マコなど、生態系生物含む)	活動なし	活動なし	記載なし(実績なし)	記載なし(実績なし)	60	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	
ラオス	森林減少抑制のための参加型森林・土地管理(フェーズ2)	技	2009/8/24	2014/8/23	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	計なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし(計画段階)	記載なし	記載なし	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	森林保護で記載済み	
ベトナム	気候変動対策の森林分野における潜在的適地選定調査	調	2009/8/31	2011/1/31	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	計なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	
ガボン	野生生物と人間の共生を通じた熱帯林の生物多様性保全	技(科技)			記載なし	500,000	霊長類 (主にゴリラ)	10名程度(事前)	記載なし	22	記載なし	30	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	
ベトナム	造林計画策定実地能力強化	技	2009/10/1	2012/9/30	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	115	記載なし	
インドネシア	生物多様性保全のための国立公園機能・人材強化プロジェクト	技	2009/10/1	2012/3/31	該当せず	記載なし	記載なし	6	記載なし	64	24	56	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	
ブラジル	ジャラボン地域生態系コリドープロジェクト	技	2009/11/6	2013/3/31 (計画中)	記載なし	記載なし	12,000種の植物、195種の7 哺乳類、605種の鳥類、800 種の淡水魚(p7)	活動なし	該当せず	記載なし	記載なし	記載なし	森林保全で報告済み	計画中	計画中	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	記載なし	
ベトナム	ビズップ・ヌイバ国立公園管理能力強化	技	2010/1/5	2014/1/4 (計画中)	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	(計画中)	記載なし	記載なし	(計画中)	該当せず	記載なし	計画中	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で記載済み	
中華人民共和国	四川省震災後森林植生復旧計画プロジェクト	技	2010/2/1	2015/1/31	記載なし	該当せず	記載なし	年間10名程度×協力期間5 年=50人 (21p)	該当せず	記載なし	該当せず	記載なし	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	人数の記載なし	
中華人民共和国	西部地区林業人材育成プロジェクト	技	2010/3/1	2014/2/28	活動なし	活動なし	該当せず	記載なし (a)ページ (3)①	記載なし	記載なし	該当せず	(計画中)	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	

国名	案件名	スキーム	開始日	終了日	森林保全面積 (ha)	生態系保全面積 (ha)	保護対象種	研修人数(人) [本邦研修]	研修人数(人) [第三国研修]	研修人数(人) [現地行政向け]	研修人数(人) [現地住民向け]	裨益住民 (人)	植林面積 (ha)	樹種	植林木状態 (苗木・成木等)	研修人数(人) [本邦研修]	研修人数(人) [第三国研修]	研修人数(人) [現地行政向け]	研修人数(人) [現地住民向け]	裨益住民 (人)	
マリ	モプチ県における自然資源のワズユースを通じたニジェール川中央デルタ保全調査	技	2010/3/3	2014/3/2	記載なし	該当せず	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	果樹用はインドナツメなど、牧草種はBrachariaなど (19p)	まだ計画段階	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	
ラオス	森林資源情報センター整備計画	環プロ無			該当せず	該当せず	該当せず	6	該当せず	記載なし	該当せず	記載なし	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	
ブルキナファソ	国立水森林学校教育研修能力強化計画	環プロ無			1,459,547	849,200	記載なし	活動なし	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	
インドネシア	インドネシア炭素固定森林経営現地実証調査	開			活動なし	活動なし	活動なし	10	活動なし	9	活動なし	記載なし	45	p14/木炭用 A.mangium, S.macrophylla	植林試験=木炭生産試験のため、純粋に植林とするか?	1	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし
インドネシア	生物学研究センターの標本管理体制及び生物多様性保全のための研究機能向上プロジェクト	技			活動なし	活動なし	活動なし	18	活動なし	323	活動なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	
ケニア	ケニア半乾燥地社会林業普及モデル開発計画	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	4.66	(無料苗の可能性として) Melia volkensii, Terminalia brownii, Sesma siamea, Luceana eucoelia	左記苗種に加え苗木が配布された(苗木7293本と種子7kg)	14	100	活動なし	活動なし	3,176	1,097
タイ	東北タイ造林普及計画フェーズ2	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	10,552	ユーカリ、チーク、ビルマカリン他	左記植林面積の他、挿し木苗68,000本と苗238,400本が配布された	15	活動なし	活動なし	活動なし	9,462	2,824
ネパール	村落振興・森林保全計画フェーズ2	技			活動なし	活動なし	活動なし	11	16	記載なし	796	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
ブラジル	ブラジルアマゾン森林研究計画フェーズ2	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	森林再生で報告済み	活動なし	活動なし	活動なし	19	p15参照	苗木	11	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	30
ブラジル	ブラジルサンパウロ州森林・環境保全研究計画	技			490	活動なし	活動なし	11	記載なし	活動なし	活動なし	22	311	郷土樹種	苗木	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	活動なし
ブラジル	東北部半乾燥地(カアテンガ)に於ける荒廃地域の再緑化技術開発	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	5	飼料樹種	苗木	3	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし
ボリビア	ボリビアタリハ渓谷住民造林・浸食防止計画	技			115.1	活動なし	活動なし	15	活動なし	活動なし	304	活動なし	36.6	記載なし	記載なし	15	記載なし	活動なし	活動なし	1,112	記載なし
PNG	PNG森林研究計画フェーズ2	開			活動なし	活動なし	活動なし	15	2	参加者不明	活動なし	記載なし	1.32	14樹種	初期成長データ収集と、論文出版がされ、セミナーで報告	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし
アルゼンチン	ネウケン州立保護区自然環境保全計画	技			記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	25	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし
アルゼンチン	ネウケン州立保護区自然環境保全計画	技			記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	90	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし
インド	ケララ州森林・流域保全計画	開			活動なし	活動なし	コクタン、インドコバル等の稀少、危惧樹種	活動なし	活動なし	13	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
インド	住民参加型でのチリカ湖環境保全と自然資源の持続的利用計画プロジェクト	技			活動なし	活動なし	活動なし	9	活動なし	記載なし	403	100,000	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
インドネシア	小径木加工業育成支援	技			141,881.35	活動なし	活動なし	10	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
インドネシア	泥炭湿地林周辺地域における火災予防のためのコミュニティ能力強化	技			5,700,000	活動なし	活動なし (オランウータン/P55)	記載なし	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
ガーナ	ガーナ森林保全	技			記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	基礎調査報告書のため、この調査項目の情報はない	記載なし	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み	森林保全で報告済み
ケニア	ケニア半乾燥地社会林業強化計画	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	10	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	99
セネガル	セネガル国植林無償	無			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	森林再生で報告済み	活動なし	森林再生で報告済み	森林再生で報告済み	765	記載なし	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	120,000
パラオ	パラオ国際サンゴ礁センター強化プロジェクト	技			活動なし	記載なし	サンゴ	11	活動なし	5	5,582	記載なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
パラグアイ	パラグアイ東部造林普及計画	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	2500	マツ類、ユーカリ、センダン、オヘニア、ポプラ、郷土樹種(ウルデルミ、ガタンブ、ラバチョ、セドロ、ウウラフタ、インガ、クルバウラなど)	苗木	10	活動なし	活動なし	活動なし	362	362
フィリピン	フィリピン国マラババヤ試験造林事業	開			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	104	マラババヤ	p37,38,46,61,68/植栽間隔	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
ブラジル	ブラジル バトス・ミリン湖沼地域環境回復・保全計画	開			活動なし	活動なし	活動なし	2	活動なし	活動なし	活動なし	283,500	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
ベトナム	北西部水源地域における持続可能な森林管理プロジェクト	技			記載なし	活動なし	活動なし	18	要約表/6	記載なし	記載なし	3,150	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
マラウイ	マラウイ国シレ川中流域森林復旧計画調査	開			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
ラオス	森林セクター能力強化プログラム	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
中華人民共和国	黄土高原林業新技術普及プロジェクト	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	記載なし	油松	苗木?	記載なし(2回実施予定)	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし
中華人民共和国	中国黄土高原における植林技術普及訓練計画	技			活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
中華人民共和国	山西省アルカリ土壌改良現地実証調査	開			活動なし	35	活動なし	13	活動なし	活動なし	活動なし	20	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
中華人民共和国	人とトキが共生できる地域環境づくりプロジェクト	技			活動なし	記載なし	トキ	記載なし	活動なし	記載なし	記載なし	1,250,000	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
中華人民共和国	中国人工林木材研究計画	技			活動なし	活動なし	活動なし	21	活動なし	活動なし	活動なし	26	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
東ティモール	持続可能な天然資源管理能力向上プロジェクト	技			111,704	活動なし	活動なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	1,580	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし	活動なし
アルゼンチン	先住民を導いた森林資源持続的利用プロジェクト	技	2006/12/1	2009/11/30																	
インドネシア	生命科学研究所及びバイオテクノロジー促進のための国際標準の微生物資源センターの構築プロジェクト	技(科)																			
ガボン	野生動物と人間の共生を通じた熱帯林の生物多様性	技(科)																			
ブラジル	アマゾンの森林における炭素動態の広域評価	技(科)																			
ブラジル	熱帯雨林モニタリング中核人材育成コース	技																			

表2-5 第3国研修 参加者出身国別 年度別 人数実績

	国	年度									総計
		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2007	2008	2009	
1	インドネシア		1	2	2						5
2	マレーシア				3						3
3	フィリピン			1	5						6
4	タイ	3	1		1			3	3	3	14
5	カンボジア		1	2	3			5		5	16
6	ラオス	20			2			3	5	5	35
8	ベトナム		2	1	3			3	2	4	15
9	ミャンマー		1	3				5	5	5	19
10	中華人民共和国							4		1	5
12	バングラデシュ				1						1
13	インド		1		1						2
14	ネパール			1	3						4
15	パキスタン		1								1
16	スリランカ		2	1	3						6
24	ドミニカ共和国				1	1	2				4
25	エルサルバドル	1	1	1	1	1	1	2	2	2	12
26	ホンジュラス	1	1	1	1	1	2	2			9
27	メキシコ	1	1	1	1	2	2				8
28	アルゼンチン	1	1	1	1	1	2				7
29	ボリビア	1	1	1	1	1	2				7
30	ブラジル	1	1	1	1	1					5
31	パラグアイ	1	1	1	2	1	1				7
32	ペルー	1	1	1	1	1	3				8
33	パナマ						1	3	3	2	9
34	コロンビア	1	1	1	1	2	5				11
35	コスタリカ	1	1	1	1	1	1	3	2	2	13
36	エクアドル	1	1	1	1	2	3				9
37	グアテマラ	1	1	1	1	1	2	2	3	3	15
39	ニカラグア	1	1	1	1	1	1	2	2	3	13
41	チリ						2				2
49	エチオピア	2	2	1	2	1	3				11
51	ケニア						2				2
52	マラウイ	2	1	1	1	2	2				9
54	南アフリカ共和国	1			1						2
55	ウガンダ	2	3	2	2	1	1				11
56	タンザニア	2	1	2	1	2	3				11
57	ザンビア	1	1	2	2	1	1				8
60	モザンビーク	1	2	1		2	1				7
63	ボツワナ	2		2	2	1					7
68	スーダン						2				2
73	パプアニューギニア				1						1
	総計	49	33	35	54	27	45	37	27	35	342

表2-6 第3国研修 案件別 年度別 人数実績

案件名	専門家指導科目／研修コース	年度	自年月日	至年月日	総計	年度計	参加者出身国別人数
チリ土壌・水保全・小流域の総合的管理 (第三国集団研修)	土壌・水保全に重点を置いた 小流域の総合的管理	2000	20001119	20001215	67	16	アルゼンチン／ボリビア／ブラジル／エ クアドル／エルサルバドル／コロンビア ／コスタリカ／キューバ／ホンジュラス ／グアテマラ／ニカラグア／メキシコ／ パラグアイ／ペルー／ウルグアイ／ベネ ズエラ
		2001	20011119	20011214		16	アルゼンチン／ボリビア／ブラジル／コ ロンビア／コスタリカ／キューバ／エク アドル／エルサルバドル／グアテマラ／ ホンジュラス／メキシコ／ニカラグア／ パラグアイ／ペルー／ウルグアイ／ベネ ズエラ
		2002	20021125	20021219		16	ブラジル／コロンビア／コスタリカ／キ ューバ／エクアドル／エルサルバドル／ グアテマラ／ホンジュラス／メキシコ／ ニカラグア／ペルー／パラグアイ／ウル グアイ／ベネズエラ／アルゼンチン／ボ リビア
		2003	20031124	20031218		19	コスタリカ／エクアドル／エルサルバド ル／グアテマラ／メキシコ／ニカラグア ／ペルー／アルゼンチン／ボリビア／ブ ラジル／コロンビア／キューバ／ホンジ ュラス／パラグアイ／ウルグアイ／ベネ ズエラ／ハイチ／パラグアイ／ドミニカ 共和国
タイ国ラオス実務者向け造林普及技術 (第三国集団研修)	ラオス実務者向け造林普及技術	2000	20000605	20000721	23	23	ラオス 20／タイ 3
ケニア国社会林業推進 (第三国集団研修)	社会林業推進	2000	20000925	20001027	80	20	アンゴラ／ボツワナ 2／ブルンジ 2／エリ トリア 2／エチオピア 2／レソト／マラウ イ 2／モザンビーク／ナミビア／南アフ リカ共和国／タンザニア 2／ウガンダ 2／ ザンビア
		2001	20010924	20011026		20	ブルンジ 2／エリトリア 2／エチオピア 2 ／レソト／マラウイ／モザンビーク 2／ ナミビア／ルワンダ／スワジランド／タ ンザニア／ウガンダ 3／ザンビア／ジン バブエ 2
		2002	20020916	20021018		20	ボツワナ 2／ブルンジ／エリトリア／エ チオピア／レソト／マラウイ／モザンビ ーク／ナミビア／ルワンダ／スワジラン ド 2／タンザニア 2／ウガンダ 2／ザンビ ア 2／ジンバブエ 2
		2003	20030915	20031017		20	ボツワナ 2／ブルンジ 2／エリトリア／エ チオピア 2／レソト 2／マラウイ／ナミビ ア／ルワンダ／南アフリカ共和国／タン ザニア／ウガンダ 2／ザンビア 2／ジンバ ブエ 2

案件名	専門家指導科目／研修コース	年度	自年月日	至年月日	総計	年度計	参加者出身国別人数
マレーシア海洋生態系と汚染管理 (第三国研修)	海洋生態系と汚染管理	2001	20010625	20010824	34	10	スリランカ2/ベトナム2/インド/パキスタン/カンボジア/タイ/インドネシア/ミャンマー
		2002	20020623	20020825		11	インドネシア 2/ネパール/フィリピン/カンボジア 2/ベトナム/スリランカ/ミャンマー3
		2003	20030810	20030928		13	バングラデシュ/カンボジア/インドネシア 2/ラオス/フィリピン/スリランカ 2/タイ/ベトナム/マレーシア 3
インドネシア林木育種計画第三国研修	インドネシア林木育種計画 第三国研修	2003	20040315	20040326	15	15	フィリピン/ベトナム2/カンボジア2/スリランカ/インド/ネパール 3/パプアニューギニア/ラオス/フィリピン 3
チリ環境回復を考慮した土壌・流域持続的 管理コース	環境回復を考慮した土壌・流域 持続的管理	2004	20041122	20041216	36	19	コロンビア2/ボリビア/エクアドル2/ペルー/コスタリカ/ドミニカ共和国/グアテマラ/メキシコ 2/ニカラグア/アルゼンチン/ブラジル/パラグアイ/ベネズエラ/キューバ/エルサルバドル/ホンジュラス
		2005	20051121	20051215		17	アルゼンチン 2/ボリビア/グアテマラ/ホンジュラス/メキシコ/ニカラグア/パナマ/ドミニカ共和国/ペルー2/コスタリカ/キューバ/エクアドル/エルサルバドル/コロンビア 2
ケニア社会林業推進 (第三国集団研修)	社会林業推進	2004	20040920	20041022	20	20	マラウイ2/スワジランド2/タンザニア2/ジンバブエ 2/ブルンジ 2/レソト/モザンビーク 2/ナミビア/ルワンダ/ウガンダ/ボツワナ/エチオピア/ザンビア
アルゼンチンレンジャー育成コース	Regional Course for Park Ranger??	2005	20050901	20051021	15	15	ペルー/ウルグアイ/グアテマラ/ホンジュラス/パラグアイ/ボリビア/メキシコ/ドミニカ共和国/コロンビア 3/エクアドル 2/チリ 2
ケニア国・アフリカ社会林業適用強化研修 プロジェクト	アフリカ社会林業適用強化	2005	20060109	20060210	22	22	スーダン2/エリトリア/レソト2/マラウイ 2/ザンビア/モザンビーク/エチオピア 3/ケニア 2/タンザニア 3/ルワンダ 3/ウガンダ/ブルンジ
森林官のための造林と普及技術 (第三国研修)	TOT on Reforestation and Extension Techniques for Forester	2007	20071105	20071130	61	23	ベトナム 3/中華人民共和国 4/タイ 3/カンボジア 5/ミャンマー5/ラオス 3
		2008	20081103	20081128		15	ラオス 5/ベトナム 2/ミャンマー5/タイ 3
		2009	20091102	20091127		23	ベトナム 4/ミャンマー5/カンボジア 5/タイ 3/中華人民共和国/ラオス 5
第三国研修「メソ・アメリカ生物回廊 における連続性と自然保護区管理」	メソ・アメリカ生物回廊における 連続性と自然保護区管理	2007	20080201	20080217	42	14	パナマ3/エルサルバドル2/グアテマラ2/ホンジュラス 2/ニカラグア 2/コスタリカ 3
		2008	20090206	20090221		14	ベリーズ 2/パナマ 3/ニカラグア 2/エルサルバドル2/グアテマラ 3/コスタリカ 2
		2009	20100128	20100214		14	ニカラグア 3/グアテマラ 3/エルサルバドル 2/コスタリカ 2/ベリーズ 2/パナマ 2

表2-7 現地国内研修 案件別 年度別 人数実績

案件名	専門家指導 科目/研修コース	地域	国	年度	自年月日	至年月日	総計	年度計	期間計
中国中日技術協力治山技術訓練センター (現地国内研修)	治山技術訓練	アジア 地域	中華 人民 共和国	2000	20000614	20000728	161	40	40
				2001	20010605	20010720		40	40
				2002	20020624	20020808		40	40
				2003	20030624	20030808		41	41
フィリピン・森林管理 (現地国内研修)	森林管理	アジア 地域	フィリ ピン	2000	20000710	20000808	151	30	30
				2001	20011105	20011204		30	30
				2002	20020701	20020730		60	30
					20021001	20021030		30	30
2003	20030803	20030902	31	31					
現地国内研修全般	メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術普及研修	アジア 地域	ベト ナム	2002	20030217	20030312	428	55	25
					20030219	20030314			30
メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画	メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画	アジア 地域	ベト ナム	2003	20030915	20030929	428	163	40
					20031008	20031022			72
					20031110	20031114			22
					20031125	20031129			29
ベトナムメコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術現地国内研修	ベトナムメコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術現地国内研修	アジア 地域	ベト ナム	2004	20040810	20040827	210	210	39
					20040907	20040916			48
					20041005	20041013			48
					20041102	20041110			29
					20041123	20041201			46
環境保全技術(モニタリング・分析・廃水処理) (現地国内研修)	環境保全技術	北米・ 中南米 地域	ホンジ ュラス	2001	20010827	20010831	216	33	33
				2002	20020909	20020913		36	36
				2003	20040323	20040326		40	40
				2004	20050216	20050217		52	52
				2005	20060118	20060119		55	55
フィリピン森林管理 (CLMV 対象)	フィリピン 森林管理 (CLMV 対象)	アジア 地域	フィリ ピン	2004	20040603	20040610	26	26	26
国立公園等管理能力向上国内研修 (国立公園等管理能力向上国内研修プロジェクト)	In- country training for capacity building on nature conserv	アジア 地域	ベト ナム	2006	20070111	20070212	90	30	30
				2007	20070723	20070823		30	30
				2008	20080722	20080823		30	30
中国黄土高原における植林技術普及訓練計画	1.経済林保育	アジア 地域	中華 人民 共和国	2007	20071112	20071117	591	126	52
	2.生態林保育				20071119	20071124			20
	3.用材林保育				20071126	20071201			54
	経済林保育			2008	20080818	20080830		83	
	用材林保育				20080830	20080911		83	
	生態林保育				20081018	20081024		56	
黄土高原における植林技術普及	2009	20090817	20090924	243	243				
中国植林・植草事業実施促進のための研修	中国植林・植草事業実施促進のための研修	アジア 地域	中華 人民 共和国	2009	20090822	20091225	304	304	304
							1967	1967	1967

(\*) 現地国内研修は参加者は実施国出身者に限られる

表2-8 本邦研修 参加者出身国別 年度別 人数実績

	国	年度										総計
		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	
1	インドネシア	4	6	2	3	2	1	7	5	9	11	50
2	マレーシア	4	3	2	2	2		15	5	4	19	56
3	フィリピン	6	2	4	4	4	2	4	4	7	19	56
4	タイ	7	6	5	1	1	4	4	2	1	16	47
5	カンボジア	3	3	2	2	2	2		3	4	18	37
6	ラオス	1		3	4	2	1	3	9	5	20	48
7	東ティモール					1				1	1	3
8	ベトナム	3	2	3	1			11	5	6	22	53
9	ミャンマー	2	1	1			3	3	6	8	10	34
10	中華人民共和国	5	3	3	7	4	3	5	3	7	9	49
11	モンゴル			3	1	2	2	1			16	25
12	バングラデシュ			1	1					2	3	7
13	インド					1		1	6	2	4	14
14	ネパール	1	1		1	3	3	3		1	15	28
15	パキスタン							1				1
16	スリランカ	1	1						7	1	15	25
17	アフガニスタン					1						1
18	キルギス			2	2	1	1	1	1			8
20	タジキスタン						1				2	3
21	ブータン							2	1		15	18
23	モルディブ		1								1	2
24	ドミニカ共和国	1	1	1	2	2	3	4	1	2	2	19
26	ホンジュラス		2			1	1	1	1			6
27	メキシコ	3	2	1	2		2	2	6	1		19
28	アルゼンチン		3	4	3	4		1	5	7	8	35
29	ボリビア		1	1		2	1	1	1		1	8
30	ブラジル	3	3		1		1	5	5	3	4	25
31	パラグアイ	2	3	3	2			1				11
32	ペルー	3	2	3	1			2				11
33	パナマ	1			1		1		2			5
34	コロンビア	1	4	1		4	1	4	5	1	3	24
35	コスタリカ		1		1		1	3	1	2	2	11
36	エクアドル		1			1	1					3
37	グアテマラ		2				1		5	1	6	15
38	ニカラグア	1		1	2	1	2	1	2	4	4	18
41	チリ	3	1		2	1		1	2	3	2	15
42	パレスチナ		2	2	1							5
43	ヨルダン	1							1			2
44	シリア						1					1
45	エジプト	1			1			1				3
46	モロッコ							1	1			2
47	チュニジア			1			2					3
48	トルコ	1	3	1	1		1			1	1	9
49	エチオピア	2	1	1	1		2	3			3	13
50	ガーナ	3	2	1			2	2	1		1	12
51	ケニア	4	3	1	1	1	3	4	5	8	13	43
52	マラウイ	1	2	3	4	2		1	3	1	4	21
54	南アフリカ共和国		1					1				2
55	ウガンダ	1	1	1			1	1	2	3	1	11
56	タンザニア	2	2	4	1				2	2	4	17
57	ザンビア	3	3	1				5	2			14
58	ブルキナファソ		2	1	3	1	3	1	2	5	7	25
59	マダガスカル	1	1	1	1	2	2	5	2	4		19
60	モザンビーク							1				1
61	ニジェール	1							2	3	2	8
62	セネガル	1	2	1		2	1	3	1	1	2	14
63	ボツワナ		1					3				4
64	コンゴ民主共和国										1	1
65	コンゴ共和国										1	1

	国	年度										総計
		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	
67	ガボン									1	4	5
68	スーダン								1			1
71	カメルーン		1	1		1					3	6
72	フィジー						2	1	4	2	3	12
73	パプアニューギニア	3	2	3	1	2	3	2	3	1	2	22
74	ソロモン						5	2				7
75	バヌアツ					2			1	1		4
76	パラオ				1	1		1		1		4
77	サモア							4	1	3	2	10
79	マケドニア 旧ユーゴスラビア共和国						1			1		2
80	アルバニア							4			1	5
	総計	80	84	69	62	54	67	133	127	120	303	1099



表2-9 本邦研修 案件別 年度別 人数実績

案件名	専門家指導科目／研修コース	年度	自年月日	至年月日	総計	年度計
荒廃林地復旧技術	森林保護地域等の管理・経営	2000	20010108	20010304	30	7
	森林保護地域等の管理・経営	2001	20020114	20020310		7
	森林保護地域等の管理・経営	2002	20030115	20030310		8
	森林保護地域等の管理・経営	2003	20040121	20040315		8
自然資源管理	海洋保全, 自然環境管理	2000	20000803	20001022	67	15
	海洋保全, 自然環境管理	2001	20010802	20011021		17
	海洋環境保全	2002	20021105	20030126		7
	海洋環境保全 II	2003	20030923	20031102		10
	海洋環境保全 II	2004	20040907	20041016		6
	海洋環境保全 II, 湖沼環境保全のための統合的流域管理	2005	20050906	20051015		12
生物多様性情報システム	生物多様性情報システム	2000	20000925	20001125	91	10
	生物多様性情報システム	2001	20010926	20011124		11
	生物多様性情報システム	2002	20020924	20021123		10
	生物多様性情報システム	2003	20030923	20031123		11
	生物多様性情報システム	2004	20040921	20041121		10
	生物多様性情報システム	2005	20050919	20051119		10
	生物多様性情報システム	2006	20060926	20061118		9
	生物多様性情報システム	2007	20070904	20071027		7
	生物多様性情報システム	2008	20080916	20081108		6
	生物多様性情報システム	2009	20090818	20091010		7
天然林経営と住民参加による地域林業(一般特設)	天然林経営と住民参加による地域林業	2000	20000820	20001107	7	7
野生生物保護管理(国別特設)	野生生物保護管理	2000	20000926	20001118	28	8
	アフリカ地域野生生物保護管理	2001	20010806	20010923		10
	アフリカ地域野生生物保護管理	2002	20020813	20021006		10
林業	熱帯農林業における共生微生物の利用技術, 森林土壌, 持続可能なマングローブ生態系管理技術, 持続可能な森林経営の実践活動促進, 森林研究, 森林造成指導者	2000	20000828	20001206	262	44
	持続可能なマングローブ生態系管理技術, 森林土壌, 熱帯農林業における共生微生物の利用技術, 森林研究, 持続可能な森林経営の実践活動促進, 森林造成	2001	20010614	20010909		51
	持続可能なマングローブ生態系管理技術, 森林研究 II, 持続可能な森林経営の実践活動促進, 森林造成, 森林研究 II, 森林土壌	2002	20020521	20020811		38
	持続可能なマングローブ生態系管理技術, 森林土壌, 森林研究 II, 持続可能な森林経営の実践活動促進, 森林造成技術者育成	2003	20030527	20030817		40
	持続可能なマングローブ生態系管理技術, 持続可能な森林経営の実践活動促進, 森林造成技術者育成, 森林研究 II, 森林土壌	2004	20040525	20040824		44
	マングローブ生態系の持続可能な管理と保全, 森林研究 II, 持続可能な森林経営の実践活動促進 II, 共生による森林保全, 森林流域環境, 水土保全技術,	2005	20050531	20050820		45

案件名	専門家指導科目／研修コース	年度	自年月日	至年月日	総計	年度計
自然公園の管理・運営と利用	自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	2002	20020903	20021027	29	8
	自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	2003	20030907	20031026		8
	自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	2004	20040815	20041003		7
	自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	2005	20050817	20051002		6
環境保全教育促進	教育・普及活動のためのデジタルビデオ教材制作,初等・中等教育における環境教育開発	2005	20050823	20051217	2	2
アフリカ地域野生生物保護管理	アフリカ地域野生生物保護管理	2006	20060816	20061007	29	9
	アフリカ地域野生生物保護管理	2007	20080330	20080426		9
	アフリカ地域野生生物保護管理	2008	20080817	20081004		5
	アフリカ地域野生生物保護管理	2009	20090820	20091003		6
サンゴ礁生態系の保全管理（アジア・太平洋地域）	サンゴ礁生態系の保全管理（アジア・太平洋地域）	2006	20060530	20060728	21	6
	サンゴ礁生態系の保全管理（アジア・太平洋地域）	2007	20070529	20070728		7
	サンゴ礁生態系の保全管理（アジア・太平洋地域）	2008	20080528	20080726		4
	サンゴ礁生態系の保全管理（アジア・太平洋地域）	2009	20090527	20090726		4
マングローブ生態系の持続可能な管理と保全	マングローブ生態系の持続可能な管理と保全	2006	20060530	20060819	22	5
	マングローブ生態系の持続可能な管理と保全	2007	20070529	20070819		6
	マングローブ生態系の持続可能な管理と保全	2008	20080528	20080817		5
	マングローブ生態系の持続可能な管理と保全	2009	20090526	20090816		6
海洋環境保全Ⅱ	海洋環境保全Ⅱ	2006	20060905	20061014	9	9
共生による森林保全	共生による森林保全	2006	20060827	20061117	45	11
	共生による森林保全	2007	20070825	20071116		11
	共生による森林保全	2008	20080823	20081117		12
	共生による森林保全	2009	20090823	20091114		11
湖沼環境保全のための統合的流域管理	湖沼環境保全のための統合的流域管理	2006	20070103	20070317	34	8
	湖沼環境保全のための統合的流域管理	2007	20080103	20080315		11
	湖沼環境保全のための統合的流域管理	2008	20090104	20090314		6
	湖沼環境保全のための統合的流域管理	2009	20100103	20100313		9
国別研修「マレーシア自然環境保全」	マレーシア 自然環境保全	2006	20060829	20060930	10	10
国立公園管理	国立公園管理	2006	20070227	20070323	2	2
持続可能な開発のための環境教育－沿岸生態系と住民生活の保全－	持続可能な開発のための環境教育－沿岸生態系と住民生活の保全－	2006	20060926	20061111	41	10
	持続可能な開発のための環境教育－沿岸生態系と住民生活の保全－	2007	20070925	20071110		10
	持続可能な開発のための環境教育－沿岸生態系と住民生活の保全－	2008	20080923	20081108		10
	持続可能な開発のための環境教育－沿岸生態系と住民生活の保全－	2009	20090923	20091107		11
持続可能な森林経営の実践活動促進Ⅱ	持続可能な森林経営の実践活動促進Ⅱ	2006	20060822	20061111	13	13
自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	2006	20060924	20061112	24	6
	自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	2007	20070916	20071103		7
	自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	2008	20080830	20081017		6
	自然公園の管理・運営と利用（エコツアー）	2009	20090829	20091015		5

案件名	専門家指導科目／研修コース	年度	自年月日	至年月日	総計	年度計
自然体験を通じた環境教育トレーニング	自然体験を通じた環境教育トレーニング	2006	20061009	20061119	22	10
	自然体験を通じた環境教育トレーニング	2007	20071015	20071123		12
湿地における生態系・生物多様性とその修復・再生及び賢明な利用	湿地における生態系・生物多様性とその修復・再生及び賢明な利用	2006	20060516	20060705	17	5
	湿地における生態系・生物多様性とその修復・再生及び賢明な利用	2007	20070515	20070704		6
	湿地における生態系・生物多様性とその修復・再生及び賢明な利用	2008	20080513	20080702		6
森林エコツーリズムの推進による地域経済活性化	森林エコツーリズムの推進による地域経済活性化	2006	20070328	20070422	8	8
森林研究Ⅱ	森林研究Ⅱ	2006	20060826	20061118	5	5
森林流域環境、水土保全技術	森林流域環境、水土保全技術	2006	20060829	20061028	23	5
	森林流域環境、水土保全技術	2007	20070826	20071031		6
	森林流域環境、水土保全技術	2008	20080824	20080910		6
	森林流域環境、水土保全技術	2009	20090923	20091121		6
造林技術普及	造林技術普及	2006	20070111	20070203	2	2
造林計画策定能力開発	造林計画策定管理	2006	20060825	20060909	6	6
地域流域環境管理Ⅱ	地域流域環境管理Ⅱ	2006	20060508	20060722	7	7
南東欧地域特設・湿原保全	南東欧湿原保全	2006	20061010	20061112	7	7
南部湿地帯再生計画	イラク南部湿地帯保全	2006	20061118	20061209	9	9
熱帯海洋生物多様性の保全と持続的利用技術	熱帯海洋生物多様性の保全と持続的利用技術	2006	20061101	20070721	4	4
アジア・アフリカ地域荒廃地の植生回復	アジア・アフリカ地域荒廃地の植生回復	2007	20071106	20071219	32	12
	アジア・アフリカ地域荒廃地の植生回復	2008	20081104	20081219		10
	アジア・アフリカ地域荒廃地の植生回復	2009	20091103	20091218		10
マングローブ造林・維持管理	マングローブ造林・維持管理	2007	20080225	20080315	7	4
	国別研修「マングローブ造林・維持管理」	2009	20091115	20091212		3
環太平洋地域 C&I・森林認証	環太平洋地域 C&I・森林認証	2007	20071009	20071123	27	10
	環太平洋地域 C&I・森林認証	2008	20080923	20081031		8
	環太平洋地域 C&I・森林認証	2009	20090519	20090626		9
森林環境・資源研究	森林環境・資源研究	2007	20070827	20071123	15	6
	森林環境・資源研究	2008	20080826	20081122		4
	森林環境・資源研究	2009	20090826	20091121		5
地域流域環境管理	地域流域環境管理	2007	20070505	20070721	8	8
南東欧地域湿原保全	南東欧地域湿原保全	2007	20070821	20070923	9	4
	南東欧地域湿原保全	2008	20080713	20080818		5
南部湿地帯保全	南部湿地帯保全	2007	20070705	20070728	22	11
	南部湿地帯保全	2008	20081023	20081115		11
アジア大洋州・中南米地域 AR-CDM (CDM 植林) 担当者育成	アジア太平洋・中南米地域 AR-CDM (CDM 植林) 担当者育成	2008	20081109	20081129	7	7
アジア大洋州・中南米地域 AR-CDM (CDM 植林) 担当者育成	アジア大洋州・中南米地域 AR-CDM (CDM 植林) 担当者育成	2009	20091114	20091205	8	8

案件名	専門家指導科目／研修コース	年度	自年月日	至年月日	総計	年度計
アジア地域 森林管理政策 地方行政と住民との協働による持続的森林管理	アジア地域 森林管理政策 地方行政と住民との協働による持続的	2008	20081005	20081026	6	6
アジア地域 森林管理政策 地方行政と住民との協働による持続的森林管理	アジア地域 森林管理政策 地方行政と住民との協働による持続的森林管理	2009	20091012	20091028	8	8
持続可能な森林経営の実践活動促進	持続可能な森林経営の実践活動促進	2007	20070821	20071110	35	11
	持続可能な森林経営の実践活動促進	2008	20080821	20081108		12
	持続可能な森林経営の実践活動促進	2009	20090818	20091107		12
自然体験を通じた環境教育	自然体験を通じた環境教育	2008	20081020	20081129	18	6
	自然体験を通じた環境教育	2009	20091019	20091109		12
水辺を中心とする自然体験を通じた環境教育	水辺を中心とする自然体験を通じた環境教育	2008	20080817	20080926	12	8
	水辺を中心とする自然体験を通じた環境教育	2009	20090812	20090926		4
(補正) (アジア地域) 地元自然資源を活用するエコツーリズム展開のための研修	(補正) 「アジア地域地元自然資源を活用するエコツーリズム展開のための研修」	2009	20100131	20100227	145	145
コンゴ盆地周辺国森林保全	コンゴ盆地周辺国森林保全	2009	20091122	20091222	11	11
ラムサール条約・生物多様性条約に係わる湿地の保全と利用	ラムサール条約・生物多様性条約に係わる湿地の保全と利用	2009	20090512	20090701	2	2
気候変動による洪水対策と生態系保全のための順応的流域管理	気候変動による洪水対策と生態系保全のための順応的流域管理	2009	20090815	20091017	8	8
水辺を中心とする自然体験を通じた環境教育 (B)	水辺を中心とする自然体験を通じた環境教育 (B)	2009	20090810	20091008	5	5
生物多様性保全のための野生動物問題解決手法	生物多様性保全のための野生動物問題解決手法	2009	20090614	20090823	7	7
南東欧地域 自然環境保全に配慮した観光計画・振興	南東欧地域 自然環境保全に配慮した観光計画・振興	2009	20090811	20090905	6	6

(\*) 「自年月日」「至年月日」は、研修員によって異なる場合もあるが、一つをピックアップした。

表2-10 ボランティア 派遣国別 職種別 人数実績

	国	JOCV				SV				日系 ボランティア	総計
		教育 文化	農林・水産			教育 文化	農林・水産			農林・ 水産	
		環境 教育	植林	森林 経営	生態 調査	環境 教育	植林	森林 経営	林産 加工	森林 経営	
1	インドネシア	15		1		2			2		20
2	マレーシア	25			10	4		2	1		42
3	フィリピン	3	2	4							9
4	タイ	2	4			9					15
5	カンボジア	3				2			1		6
6	ラオス	5		1					2		8
8	ベトナム	8	2		1						11
10	中華人民共和国	1	1			1		1			4
11	モンゴル	2	1		1	3			1		8
12	バングラデシュ	6									6
14	ネパール	8	2					2			12
15	パキスタン					1					1
16	スリランカ	9							4		13
18	キルギス	2									2
21	ブータン	1				5					6
23	モルディブ	1									1
24	ドミニカ共和国	4	5	1		6			1		17
25	エルサルバドル	15	2								17
26	ホンジュラス	3				2			1		6
27	メキシコ	7				3		2	3		15
28	アルゼンチン					9			1		10
29	ボリビア	12				2			1		15
30	ブラジル									1	1
31	パラグアイ	6	6			3			1		16
32	ペルー	2									2
33	パナマ	5	1			3		1	1		11
34	コロンビア	4									4
35	コスタリカ	20		1	4	8			1		34
36	エクアドル	5	1				2				8
37	グアテマラ	16	6	1	2			1	1		27
39	ニカラグア	14	4								18
41	チリ	18		1	1	1		1			22
43	ヨルダン	12		1	4	9					26
44	シリア	6			1	3			1		11
45	エジプト				1	1					2
47	チュニジア					6			2		8
49	エチオピア					1					1
50	ガーナ		1								1
51	ケニア	28			2				1		31
52	マラウイ	1	1		3				1		6
55	ウガンダ	10									10
56	タンザニア	9	1	4							14
57	ザンビア	1		1	10						12
58	ブルキナファソ	11	18								29
59	マダガスカル	1			3						4
60	モザンビーク	2	1								3
61	ニジェール	4	8								12
62	セネガル	10	7		1						18
63	ボツワナ	1				1					2
67	ガボン	3									3
72	フィジー	10									10
74	ソロモン	1									1
75	バヌアツ	2									2
76	パラオ	5			1	1					7
77	サモア	5	74		5	1			1		86
	総計	344	148	16	50	87	2	10	28	1	686

### 第3章 JICAの自然環境保全分野の支援実績及びモニタリング指標の検討

今回の基礎情報収集調査では、既存の情報を参考に、JICAが2000年以降実施してきた自然環境保全分野支援の実績について取りまとめを行った（本報告書、2.2「JICA支援実績の整理」を参照）。

支援実績はこれまで、案件毎のモニタリング活動や評価調査において測定され、報告が行われてきた。他方で近年、JICAの活動に関する対外説明の観点から、案件毎の成果の把握と同時に、個別案件の成果を分野レベルで総括・把握する必要性が認識された。かかる背景から、本調査において、分野全体の成果測定に資する情報を案件レベルで収集可能にすることを目的に、分野共通のモニタリング指標の検討を行い、その結果有用と認識された指標の例を表3-1のとおり取りまとめた。なお実際に指標を適用するにあたっては、案件毎に必要な指標を選択・追加することが求められる。

表3-1 分野共通モニタリング指標（例）と指標の説明・定義

指標の種類／モニタリング指標	指標の説明・定義
<b>1. 森林保全・持続的森林管理</b>	
植林・造林面積 (ha)	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトで実際に植林・造林を実施した面積。</li> <li>CP機関がJICAの活動以外で植林した場合には、(5項目評価の)インパクトに当たるので、備考や「10.事後評価」の項に分けて記録する。 (すべての指標について、直接的な成果、間接的な成果の両者を分けて記録する)。</li> </ul>
森林管理・保全が改善/改良された面積 (ha)	管理計画、管理職員の能力強化、管理機材の提供などで、管理・保全が改善された面積。
生産された苗木の本数	植栽されなかった苗木の本数は除く。
<b>2. 環境保全（全般）、生物多様性保全</b>	
管理が改善された海洋生態系面積	管理計画、管理職員の能力強化、管理機材の提供などの活動により、管理・保全が改善された面積。
管理が改善された陸域生態系（国立公園、保護区など）面積	
管理が改善された湿地面積	
<b>3. その他の自然環境関連の指標（上記の指標以外で、PDMに含まれている指標）</b>	
	案件の活動内容やPDMの記述に従い、上記の標準的なモニタリング指標に含まれていない指標を明示し、モニタリングを行う。
<b>4. 能力強化</b>	
行政職員（研修・技術移転）（人）	国内、第3国、本邦、日常的な技術移転を記録し、のべ人数を算定する。
地域住民・ステークホルダー（研修）（のべ人数）	能力（知識・意識）強化が行われた（と考えられる）住民、ステークホルダーの延べ人数。
TOTにより養成されたトレーナー数	(TOT: Training of Trainers: 講師のための研修)
作成された教材、マニュアル、ガイドラインなど	成果品として、モニタリング・シートに添付する。
研修内容の理解度（テスト・アンケート実施）	定性的な指標なので、なるべく客観的な実績の算出方法を検討する。
研修への満足度（アンケート実施）	定性的な指標なので、なるべく客観的な実績の算出方法を検討する。
上記以外の指標（もしあれば加える）	
<b>5. 農村・地域開発、生計向上</b>	
収入・生計向上の具体的な実績	統計的なデータが望まれるが、統計的な資料がない場合には、事例集などを作成する。
雇用・収入増産方法の創出の実績	

指標の種類／モニタリング指標	指標の説明・定義
6. 裨益者数（能力強化と重複可）	
直接裨益者数 （一次的、狭義）	以下の総計人数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークショップや能力強化活動（研修やワークショップ）に参加した人</li> <li>・ プロジェクト活動やその結果が、直接助けや役に立っている人</li> <li>・ プロジェクト活動が、個人的・集団的に裨益があったと想定する人</li> </ul>
間接裨益者数 （二次的、広義）	以下の総計人数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロジェクト活動により、地域の活性化・経済的便益の増大や、インフラ整備などにより、裨益が間接的に行なわれている・トリクルダウン（trickle down）しているだろうと想定される人(例：教育案件において、直接裨益者である学生を受け入れた企業、道路建設案件で間接的に技術移転を受ける道路建設関係者等)</li> </ul>
7. 政策提言・提案（詳細要検討）	
8. 広報活動（詳細要検討）	

別添資料



別添資料1 国別統計資料

参考指標

	国名	人口 (1,000人) *1		人口増加率 (%)		貧困率 (%) *2	
		1,000人	年	%	年	%	年
1	インドネシア	229,964	2009	1.1	2009	18.7	2009
2	マレーシア	27,467	2009	1.7	2009	0.0	2009
3	フィリピン	91,983	2009	1.8	2009	22.6	2006
4	タイ	67,764	2009	0.6	2009	10.8	2009
5	カンボジア	14,805	2009	1.7	2009	28.3	2007
6	ラオス	6,320	2009	1.8	2009	33.9	2008
7	東ティモール	1,133	2009	3.2	2009	37.4	2007
8	ベトナム	87,279	2009	1.2	2009	13.1	2008
9	ミャンマー	N/A	N/A	0.9	2009	N/A	N/A
10	中華人民共和国	1,331,460	2009	0.5	2009	N/A	N/A
11	モンゴル	2,670	2009	1.1	2009	N/A	N/A
12	バングラデシュ	162,220	2009	1.4	2009	N/A	N/A
13	インド	1,155,347	2009	1.3	2009	N/A	N/A
14	ネパール	29,330	2009	1.8	2009	N/A	N/A
15	パキスタン	169,708	2009	2.1	2009	N/A	N/A
16	スリランカ	20,303	2009	0.7	2009	7.0	2007
17	アフガニスタン	29,802	2009	2.7	2009	N/A	N/A
18	キルギス	5,321	2009	0.8	2009	1.9	2007
19	ウズベキスタン	27,767	2009	1.6	2009	N/A	N/A
20	タジキスタン	6,952	2009	1.7	2009	N/A	N/A
21	ブータン	697	2009	1.5	2009	N/A	N/A
22	グルジア	4,260	2009	-1.1	2009	14.7	2008
23	モルディブ	309	2009	1.4	2009	N/A	N/A
24	ドミニカ共和国	10,090	2009	1.4	2009	4.3	2007
25	エルサルバドル	N/A	N/A	0.5	2009	5.1	2008
26	ホンジュラス	7,465	2009	2.0	2009	23.3	2007
27	メキシコ	107,431	2009	1.0	2009	3.4	2008
28	アルゼンチン	40,276	2009	1.0	2009	0.9	2009
29	ボリビア	9,862	2009	1.7	2009	14.0	2007
30	ブラジル	193,733	2009	0.9	2009	3.8	2009
31	パラグアイ	6,348,917	2009	1.8	2009	5.1	2008
32	ペルー	29,164	2009	1.1	2009	5.9	2009
33	パナマ	3,453	2009	1.6	2009	9.5	2006
34	コロンビア	45,659	2009	1.4	2009	16.0	2006
35	コスタリカ	4,578	2009	1.3	2009	0.7	2009
36	エクアドル	13,625	2009	1.1	2009	5.1	2009
37	グアテマラ	14,026	2009	2.5	2009	N/A	N/A
38	ガイアナ	762	2009	-0.1	2009	N/A	N/A
39	ニカラグア	5,742	2009	1.3	2009	N/A	N/A
40	スリナム	N/A	N/A	0.9	2009	N/A	N/A
41	チリ	16,970	2009	1.0	2009	0.8	2009
42	パレスチナ	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
43	ヨルダン	5,951	2009	2.4	2009	0.4	2006
44	シリア	21,092	2009	2.5	2009	N/A	N/A
45	エジプト	82,999	2009	1.8	2009	N/A	N/A
46	モロッコ	31,992	2009	1.2	2009	2.5	2007
47	チュニジア	10,432	2009	1.0	2009	N/A	N/A
48	トルコ	74,815	2009	1.2	2009	N/A	N/A
49	エチオピア	82,824	2009	2.6	2009	N/A	N/A
50	ガーナ	23,837	2009	2.1	2009	30.0	2006
51	ケニア	39,802	2009	2.6	2009	N/A	N/A
52	マラウイ	15,263	2009	2.8	2009	N/A	N/A
53	ナイジェリア	154,728	2009	2.3	2009	N/A	N/A
54	南アフリカ共和国	49,320	2009	1.1	2009	17.4	2006
55	ウガンダ	32,709	2009	3.3	2009	28.7	2009
56	タンザニア	43,739	2009	2.9	2009	67.9	2007
57	ザンビア	12,935	2009	2.5	2009	N/A	N/A

	国名	人口 (1,000 人) *1		人口増加率 (%)		貧困率 (%) *2	
		1,000 人	年	%	年	%	年
58	ブルキナファソ	N/A	N/A	3.4	2009	N/A	N/A
59	マダガスカル	19,625	2009	2.7	2009	N/A	N/A
60	モザンビーク	22,894	2009	2.3	2009	60.0	2008
61	ニジェール	15,290	2009	3.9	2009	43.1	2007
62	セネガル	12,534	2009	2.6	2009	N/A	N/A
63	ボツワナ	1,949	2009	1.5	2009	N/A	N/A
64	コンゴ民主共和国	66,020	2009	2.7	2009	59.2	2006
65	コンゴ共和国	3,683	2009	1.9	2009	N/A	N/A
66	中央アフリカ	4,422	2009	1.9	2009	62.8	2008
67	ガボン	1,474	2009	1.8	2009	N/A	N/A
68	スーダン	42,272	2009	2.2	2009	N/A	N/A
69	リベリア	3,954	2009	4.2	2009	83.7	2007
70	ギニア	10,068	2009	2.4	2009	43.3	2007
71	カメルーン	19,521	2009	2.2	2009	9.6	2007
72	フィジー	849	2009	0.6	2009	N/A	N/A
73	パプアニューギニア	6,732	2009	2.3	2009	N/A	N/A
74	ソロモン諸島	523,170	2009	2.4	2009	N/A	N/A
75	バヌアツ	239,788	2009	2.5	2009	N/A	N/A
76	パラオ	20	2009	0.6	2009	N/A	N/A
77	サモア	178	2009	0.0	2009	N/A	N/A
78	ツバル	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
79	マケドニア	N/A	N/A	0.1	2009	0.3	2008
80	アルバニア	3,155	2009	0.4	2009	0.6	2008

\*1: 人口は 1,000 人未満切り捨て

\*2: Poverty headcount ratio at \$1.25 a day (PPP) (% of population)

出典: The World Bank, <http://data.worldbank.org/>

アb. 野生生物生息状況

番号	国名	種類	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	軟体動物	無脊椎動物	植物	全体
1	インドネシア	確認されている種類	515	1519	600	270	N/A	N/A	N/A	25000	N/A
		内固有種	257	378	172	0	76	4	6	2	895
		絶滅危惧種	183	119	31	32	138	3	243	393	1,142
		内固有種	114	70	21	0	11	2	1	2	221
2	マレーシア	確認されている種類	300	700~750	350	165	300~	N/A	100,000~	N/A	N/A
		内固有種	19	7	45	0	78	0	15	0	164
		絶滅危惧種	70	45	24	47	60	31	211	629	1,117
		内固有種	3	0	22	0	28	0	12	0	65
3	フィリピン	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	16	N/A	N/A	1210	N/A
		内固有種	111	196	79	0	42	0	3	5	436
		絶滅危惧種	39	72	38	48	65	3	210	222	697
		内固有種	25	59	48	0	4	0	2	5	143
4	タイ	確認されている種類	302	982	350	137	270 freshwater and 2100 estuarine and marine fish	N/A	14,000	N/A	N/A
		内固有種	4	1	14	0	0	0	0	0	19
		絶滅危惧種	57	45	23	4	72	1	184	91	477
		内固有種	1	1	1	0	0	0	0	0	3
5	カンボジア	確認されている種類	39	21	114	8	7	N/A	N/A	30	N/A
		内固有種	1	1	3	0	1	0	0	0	6
		絶滅危惧種	37	24	15	3	28	0	67	30	204
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	ラオス	確認されている種類	247	700	166		500 indigenous fish	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	6	1	6	0	13	0	0	0	26
		絶滅危惧種	45	22	12	5	23	0	3	22	132
		内固有種	3	0	0	0	3	0	0	0	6
7	東ティモール	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		絶滅危惧種	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
8	ベトナム	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	9	11	35	0	36	0	4	0	95
		絶滅危惧種	54	40	30	16	46	0	92	146	424
		内固有種	3	6	4	0	4	0	4	0	21
9	ミャンマー	確認されている種類	256	1050	100	119	409 marine fishes	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	4	4	9	0	26	0	2	0	45
		絶滅危惧種	45	41	24	0	33	1	63	42	249
		内固有種	0	1	0	0	1	0	1	0	3



番号	国名	種類	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	軟体動物	無脊椎動物	植物	全体
20	タジキスタン	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	0	0	9	0	2	0	0	0	11
		絶滅危惧種	8	9	2	0	5	0	2	14	40
		内固有種	0	0	8	0	1	0	0	0	9
21	ブータン	確認されている種類	200	667	N/A	N/A	49 freshwater fishes	N/A	N/A	5,603 vascular plant	N/A
		内固有種	0	0	1	0	1	0	1	0	3
		絶滅危惧種	27	17	2	1	3	0	1	8	59
		内固有種	0	0	0	0	0	0	1	0	1
22	グルジア	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		絶滅危惧種	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
23	モルディブ	確認されている種類	N/A	170	N/A	15	N/A	400	N/A	583 vascular plants	N/A
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		絶滅危惧種	2	0	3	0	15	0	39	0	59
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	ドミニカ 共和国	確認されている種類	450	345 breeding birds	304	208	101	N/A	N/A	10007 higher plants	N/A
		内固有種	1	0	10	0	0	1	0	0	12
		絶滅危惧種	6	14	13	30	17	0	16	30	126
		内固有種	0	0	9	0	0	1	0	0	10
25	エルサルバドル	確認されている種類	157	552	100	33	281	N/A	34	3978	N/A
		内固有種	0	0	0	0	3	0	0	0	3
		絶滅危惧種	43	71	22	171	49	48	14	1837	2,255
		内固有種	0	0	0	0	1	0	0	0	1
26	ホンジュラス	確認されている種類	229	N/A	212	121	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	3	1	43	0	1	0	0	4	52
		絶滅危惧種	7	9	12	60	22	0	17	113	240
		内固有種	1	1	38	0	1	0	0	2	43
27	メキシコ	確認されている種類	530	N/A	804	361	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	158	88	245	0	54	2	30	44	621
		絶滅危惧種	99	55	94	211	150	5	74	255	943
		内固有種	80	22	171	0	6	1	10	41	331
28	アルゼンチン	確認されている種類	38	19	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	83	12	36	0	0	0	0	0	131
		絶滅危惧種	37	50	5	29	36	0	12	44	213
		内固有種	13	0	21	0	0	0	0	0	34
29	ボリビア	確認されている種類	325	1379	260	186	550	N/A	N/A	14,000 Higher Plants	N/A
		内固有種	22	15	64	0	1	0	2	0	104
		絶滅危惧種	20	33	3	34	0	0	1	72	163
		内固有種	4	5	27	0	0	0	0	0	36

番号	国名	種類	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	軟体動物	無脊椎動物	植物	全体
30	ブラジル	確認されている種類	167	645-685	135	76	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	185	203	529	0	13	8	4	0	942
		絶滅危惧種	80	123	28	30	80	21	24	387	773
		内固有種	54	71	26	0	1	0	0	0	152
31	パラグアイ	確認されている種類	167	645-685	135	76	250	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	2	1	1	0	0	0	0	0	4
		絶滅危惧種	8	27	3	0	0	0	0	10	48
		内固有種	1	0	0	0	0	0	0	0	1
32	ペルー	確認されている種類	460	1736	365	332	2,000	N/A	N/A	25,000	N/A
		内固有種	55	106	223	0	8	0	0	2	394
		絶滅危惧種	54	96	8	97	19	0	3	274	551
		内固有種	19	36	70	0	0	0	0	2	127
33	パナマ	確認されている種類	218	N/A	242	182	275	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	13	8	27	0	11	1	0	7	67
		絶滅危惧種	15	17	7	50	36	0	20	202	347
		内固有種	4	3	13	0	0	1	0	6	27
34	コロンビア	確認されている種類	467	1768	475	609	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	37	68	333	0	77	0	0	6	521
		絶滅危惧種	51	91	19	213	50	0	30	227	681
		内固有種	9	43	154	0	10	0	0	6	222
35	コスタリカ	確認されている種類	243	857	235	182	935	N/A	N/A	10,979	N/A
		内固有種	5	6	39	0	9	0	3	1	63
		絶滅危惧種	9	19	8	60	46	0	27	116	285
		内固有種	0	5	23	0	1	0	1	0	30
36	エクアドル	確認されている種類	324	1559	407	402	706	N/A	N/A	21,000	N/A
		内固有種	30	34	156	0	13	1	0	0	234
		絶滅危惧種	43	71	22	171	49	48	14	1837	2,255
		内固有種	12	19	98	0	2	0	0	0	131
37	グアテマラ	確認されている種類	244	N/A	245	142	N/A	N/A	N/A	7,754	N/A
		内固有種	3	1	32	0	6	0	0	2	44
		絶滅危惧種	16	10	13	81	20	2	6	82	230
		内固有種	1	0	24	0	1	0	0	1	27
38	ガイアナ	確認されている種類	123	N/A	186		352 freshwater fish and 501 marine fish	N/A	N/A	6300	N/A
		内固有種	0	0	19	0	2	0	0	0	21
		絶滅危惧種	9	3	5	4	25	0	1	22	69
		内固有種	0	0	1	0	0	0	0	0	1
39	ニカラグア	確認されている種類	200	215 breeding birds	179	61	241	N/A	N/A	7,590	N/A
		内固有種	2	0	3	0	3	0	0	0	8
		絶滅危惧種	6	11	8	10	26	2	15	43	121
		内固有種	0	0	3	0	0	0	0	0	3

番号	国名	種類	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	軟体動物	無脊椎動物	植物	全体
40	スリナム	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	0	0	4	0	1	0	0	0	5
		絶滅危惧種	8	0	5	1	24	0	1	26	65
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	チリ	確認されている種類	456	1,027	94	43	N/A	N/A	N/A	5,105	N/A
		内固有種	17	11	29	0	0	0	1	0	58
		絶滅危惧種	20	34	1	21	19	0	9	41	145
		内固有種	4	3	12	0	0	0	1	0	20
42	パレスチナ	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		絶滅危惧種	3	8	4	1	0	0	2	0	18
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	ヨルダン	確認されている種類	78	425	N/A	5	450	N/A	N/A	2,500 vascular plants	N/A
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		絶滅危惧種	13	10	5	0	13	0	48	1	90
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	シリア	確認されている種類	124	360	127	16	452	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		絶滅危惧種	16	13	6	0	33	0	7	3	78
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	エジプト	確認されている種類	116	447	109	9	1000~	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	5	0	1	0	0	0	0	0	6
		絶滅危惧種	17	10	10	0	36	0	46	2	121
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	モロッコ	確認されている種類	40	250	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	1447	N/A
		内固有種	5	0	1	0	0	0	0	0	6
		絶滅危惧種	18	10	11	2	45	33	7	31	157
		内固有種	2	0	0	0	0	0	0	0	2
47	チュニジア	確認されている種類	78	362	63	N/A	N/A	N/A	N/A	3573	N/A
		内固有種	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		絶滅危惧種	13	7	5	1	31	5	6	7	75
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	トルコ	確認されている種類	161	460	141		236 Freshwater fish and 480 Maritime Fish	522	N/A	N/A	N/A
		内固有種	7	0	9	0	2	0	0	0	18
		絶滅危惧種	17	15	20	11	67	0	15	5	150
		内固有種	0	0	8	0	1	0	0	0	9
49	エチオピア	確認されている種類	277	862	201	63	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	32	15	24	0	2	0	0	0	73
		絶滅危惧種	32	23	1	9	14	4	11	26	120
		内固有種	18	10	9	0	1	0	0	0	38

番号	国名	種類	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	軟体動物	無脊椎動物	植物	全体
50	ガーナ	確認されている種類	225	728	221	221	347	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	1	0	5	0	1	0	0	0	7
		絶滅危惧種	16	9	5	11	42	0	1	118	202
		内固有種	0	0	2	0	1	0	0	0	3
51	ケニア	確認されている種類	344	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	12	8	14	0	6	0	0	1	41
		絶滅危惧種	28	30	6	7	66	17	55	129	338
		内固有種	7	6	4	0	0	0	0	0	17
52	マラウイ	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	800~	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	2	1	3	0	2	0	1	0	9
		絶滅危惧種	7	14	0	5	101	8	9	14	158
		内固有種	0	1	3	0	2	0	1	0	7
53	ナイジェリア	確認されている種類	247	1,000	123	N/A	1,000	N/A	22,000 vertebrates and invertebrates	7,895	N/A
		内固有種	4	4	1	0	3	0	0	0	12
		絶滅危惧種	27	13	4	13	56	1	11	172	297
		内固有種	2	2	1	0	1	0	0	0	6
54	南アフリカ 共和国	確認されている種類	227	718	286	84	112 Freshwater and 2150 Martime	N/A	77,500	23,456	N/A
		内固有種	31	16	42	0	7	0	3	29	128
		絶滅危惧種	24	39	21	20	81	21	138	97	441
		内固有種	11	4	16	0	1	0	2	18	52
55	ウガンダ	確認されている種類	345	1,012	142	86	501	257	N/A	4,500 Flowering plants	N/A
		内固有種	1	1	0	0	4	0	0	3	9
		絶滅危惧種	22	19	1	7	61	9	6	41	166
		内固有種	0	0	0	0	1	0	0	2	3
56	タンザニア	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
		内固有種	22	24	72	0	5	0	0	4	127
		絶滅危惧種	35	42	14	50	172	15	65	298	691
		内固有種	18	15	48	0	3	0	0	3	87
57	ザンビア	確認されている種類	224	733	150	67	409	N/A	1,808	N/A	N/A
		内固有種	5	3	2	0	1	0	0	0	11
		絶滅危惧種	9	13	3	6	3	0	5	16	55
		内固有種	2	2	0	0	0	0	0	0	4
58	ブルキナファソ	確認されている種類	128	516	60		N/A	N/A	N/A	1515	N/A
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		絶滅危惧種	9	6	1	0	4	1	0	3	24
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
59	マダガスカル	確認されている種類	N/A	283	370	244	154	N/A	N/A	12,000	N/A
		内固有種	186	107	242	0	14	3	6	0	558
		絶滅危惧種	63	35	35	67	83	24	76	280	663
		内固有種	58	28	67	0	2	2	4	0	161



番号	国名	種類	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	軟体動物	無脊椎動物	植物	全体	
60	モザンビーク	確認されている種類	205	581	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	5,500	N/A	
		内固有種	2	1	0	0	0	0	0	0	3	6
		絶滅危惧種	12	23	8	3	52	4	55	52	209	
		内固有種	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
61	ニジェール	確認されている種類	52	360	150	N/A	100	N/A	N/A	2124	N/A	
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		絶滅危惧種	12	6	0	0	4	1	1	2	26	
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
62	セネガル	確認されている種類	80	330	36	2	60	N/A	N/A	2,500 flower plants	N/A	
		内固有種	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
		絶滅危惧種	16	9	6	0	41	0	1	9	82	
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
63	ボツワナ	確認されている種類		N/A	131	3	99	N/A	N/A	N/A	N/A	
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		絶滅危惧種	7	9	0	0	2	0	0	0	18	
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
64	コンゴ 民主共和国	確認されている種類	N/A	416	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	8,785	N/A	
		内固有種	25	12	42	0	12	0	0	2	93	
		絶滅危惧種	30	34	3	14	81	43	8	83	296	
		内固有種	4	8	4	0	1	0	0	1	18	
65	コンゴ共和国	確認されている種類	450	345 breeding birds	304	208	101	N/A	N/A	10,007 Higher plants	N/A	
		内固有種	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
		絶滅危惧種	11	3	2	0	45	5	0	37	103	
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
66	中央アフリカ	確認されている種類	208	668	25	N/A	N/A	N/A	N/A	602	N/A	
		内固有種	2	0	2	0	1	0	0	0	5	
		絶滅危惧種	8	7	1	0	3	0	0	17	36	
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
67	ガボン	確認されている種類	150	600	N/A	100	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	
		内固有種	2	0	3	0	0	0	0	0	5	
		絶滅危惧種	14	5	3	3	59	0	0	120	204	
		内固有種	1	0	1	0	0	0	0	0	2	
68	スーダン	確認されている種類	206	900	80	N/A	115	N/A	N/A	N/A	N/A	
		内固有種	8	1	1	0	0	0	0	1	11	
		絶滅危惧種	15	14	3	0	17	0	45	18	112	
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
69	リベリア	確認されている種類	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	
		内固有種	0	1	0	0	3	0	0	0	4	
		絶滅危惧種	19	11	5	4	52	1	8	47	147	
		内固有種	0	1	0	0	3	0	0	0	4	



番号	国名	種類	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	軟体動物	無脊椎動物	植物	全体
80	アルバニア	確認されている種類	70	323	N/A	N/A	313	520		N/A	N/A
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		絶滅危惧種	3	6	4	2	38	42	5	0	100
		内固有種	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出典:

確認されている種数 : CBD, Country Profiles, Fourth National Report The Convention On Biological Diversity. <http://www.cbd.int/countries/>

確認されている種数内固有種 : IUCN. "The IUCN Red List of Threatened Species" Table 8: Total endemic and threatened endemic species in each country (totals by taxonomic group). 2010

絶滅危惧種数及び内固有種 : IUCN. "The IUCN Red List of Threatened Species" Table 5: Threatened species in each country (totals by taxonomic group). 2010

アc. 保護区体系・面積

番号	国名/項目	領土に対する保護区面積比	領海に対する保護区面積比
1	インドネシア	14.11	1.94
2	マレーシア	17.88	1.65
3	フィリピン	10.85	1.50
4	タイ	19.59	4.35
5	カンボジア	23.98	0.90
6	ラオス	16.32	N/A
7	東ティモール	6.05	6.67
8	ベトナム	6.20	2.06
9	ミャンマー	6.30	0.31
10	中華人民共和国	16.60	1.40
11	モンゴル	13.39	N/A
12	バングラデシュ	1.64	0.81
13	インド	5.33	1.67
14	ネパール	17.00	N/A
15	パキスタン	10.29	1.83
16	スリランカ	20.77	1.06
17	アフガニスタン	0.43	N/A
18	キルギス	6.94	N/A
19	ウズベキスタン	2.26	N/A
20	タジキスタン	4.14	N/A
21	ブータン	28.35	N/A
22	グルジア	3.65	N/A
23	モルディブ	0.00	0.00
24	ドミニカ共和国	22.13	30.38
25	エルサルバドル	0.83	0.83
26	ホンジュラス	18.17	1.89
27	メキシコ	11.12	16.67
28	アルゼンチン	5.43	1.10
29	ボリビア	18.21	N/A
30	ブラジル	28.03	20.08
31	パラグアイ	5.45	N/A
32	ペルー	13.62	2.83
33	パナマ	18.62	4.01
34	コロンビア	20.41	5.93
35	コスタリカ	20.92	12.31
36	エクアドル	25.09	12.98
37	グアテマラ	30.63	12.51
38	ガイアナ	4.94	0.00
39	ニカラグア	36.72	20.10
40	スリナム	11.44	22.88
41	チリ	16.50	3.69
42	パレスチナ	5.68	0.00
43	ヨルダン	9.41	20.76
44	シリア	0.64	0.63
45	エジプト	5.88	9.34
46	モロッコ	1.55	1.18
47	チュニジア	1.30	1.17
48	トルコ	1.89	2.43
49	エチオピア	18.40	0.00
50	ガーナ	14.00	0.00
51	ケニア	11.61	10.37
52	マラウイ	15.02	N/A
53	ナイジェリア	12.84	0.16

番号	国名/項目	領土に対する保護区面積比	領海に対する保護区面積比
54	南アフリカ共和国	6.86	6.49
55	ウガンダ	9.67	N/A
56	タンザニア	27.69	10.02
57	ザンビア	35.98	N/A
58	ブルキナファソ	13.91	N/A
59	マダガスカル	2.90	0.11
60	モザンビーク	15.83	3.25
61	ニジェール	6.84	N/A
62	セネガル	24.09	12.43
63	ボツワナ	30.93	N/A
64	コンゴ民主共和国	9.99	4.29
65	コンゴ共和国	9.45	2.11
66	中央アフリカ	14.66	N/A
67	ガボン	14.89	7.09
68	スーダン	4.90	N/A
69	リベリア	5.09	0.00
70	ギニア	6.78	0.00
71	カメルーン	9.00	0.40
72	フィジー	0.18	0.06
73	パプアニューギニア	1.37	0.32
74	ソロモン諸島	0.12	0.12
75	バヌアツ	0.47	0.05
76	パラオ	4.80	5.27
77	サモア	1.18	0.55
78	ツバル	0.19	0.19
79	マケドニア	4.85	N/A
80	アルバニア	8.36	1.53

出典 1： 領土に対する保護区面積比出典

United Nations Statistics Division, Environmental Indicators: Marine and Costal Areas

(パレスチナのみ以下) Ministry of Environment Affairs, West Bank, Protected areas in Palestine

出典 2： 領海に対する保護区面積比出典

United Nations Statistics Division, Environmental Indicators: Marine and Costal Areas

アe. 森林面積推移

番号	国名/項目	e. 森林面積等																			
		全体								原生林				人工林				再生林			
		1990		2000		2005		2010		1990	2000	2005	2010	1990	2000	2005	2010	1,990	2,000	2005	2010
		面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)
1	インドネシア	118545	65.4%	99409	54.9%	97857	54.0%	94432	52.1%	109549	49270	47750	47236	1625	3672	3699	3549	N/A	N/A	N/A	43647
2	マレーシア	22376	68.1%	21591	65.7%	20890	63.6%	20456	62.3%	3820	3820	3820	3820	1956	1659	1573	1807	N/A	N/A	N/A	14829
3	フィリピン	6570	22.0%	7117	23.9%	7391	24.8%	7665	25.7%	861	861	861	861	302	327	340	352	N/A	N/A	N/A	6452
4	タイ	19549	38.3%	19004	37.2%	18898	37.0%	18972	37.1%	6726	6726	6726	6726	2668	3111	3444	3986	N/A	N/A	N/A	8261
5	カンボジア	12944	73.3%	11546	65.4%	10731	60.8%	10094	57.2%	766	456	322	322	67	79	74	69	N/A	N/A	N/A	9703
6	ラオス	17314	75.0%	16532	71.6%	16142	69.9%	15751	68.2%	1490	1490	1490	1490	3	99	224	224	N/A	N/A	N/A	14037
7	東ティモール	966	65.0%	854	57.4%	798	53.7%	742	49.9%	0	0	0	0	29	43	43	43	N/A	N/A	N/A	699
8	ベトナム	9363	30.2%	11725	37.8%	13077	42.2%	13797	44.5%	384	187	85	80	967	2050	2794	3512	N/A	N/A	N/A	10205
9	ミャンマー	39218	59.6%	34868	53.0%	33321	50.7%	31773	48.3%	3192	3192	3192	3192	394	696	849	988	N/A	N/A	N/A	27593
10	中華人民共和国	157141	16.7%	177000	18.8%	193044	20.5%	206861	21.9%	11646	11632	11632	11632	41950	54394	67219	77157	N/A	N/A	N/A	118071
11	モンゴル	12536	8.0%	11717	7.5%	11308	7.2%	10898	7.0%	6043	5539	5346	5152	25	76	116	145	N/A	N/A	N/A	5601
12	バングラデシュ	1494	11.5%	1468	11.3%	1455	11.2%	1442	11.1%	436	436	436	436	239	271	278	237	N/A	N/A	N/A	769
13	インド	63939	21.5%	65390	22.0%	67709	22.8%	68434	23.0%	15701	15701	15701	15701	5716	7167	9486	10211	N/A	N/A	N/A	42522
14	ネパール	4817	33.7%	3900	27.3%	3636	25.4%	3636	25.4%	391	548	526	526	40	42	43	43	N/A	N/A	N/A	3067
15	パキスタン	2527	3.3%	2116	2.7%	1902	2.5%	1687	2.2%	0	0	0	0	234	296	318	340	N/A	N/A	N/A	1347
16	スリランカ	2350	36.4%	2082	32.2%	1933	29.9%	1860	28.8%	257	197	167	167	242	221	195	185	N/A	N/A	N/A	1508
17	アフガニスタン	1350	2.1%	1350	2.1%	1350	2.1%	1350	2.1%	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
18	キルギス	836	4.4%	858	4.5%	869	4.5%	954	5.0%	237	240	241	269	46	59	66	57	N/A	N/A	N/A	628
19	ウズベキスタン	3045	7.2%	3212	7.6%	3295	7.7%	3276	7.7%	57	57	57	72	203	464	594	635	N/A	N/A	N/A	2569
20	タジキスタン	408	2.9%	410	2.9%	410	2.9%	410	2.9%	297	297	297	297	99	101	101	101	N/A	N/A	N/A	12
21	ブータン	3035	64.6%	3141	66.8%	3195	68.0%	3249	69.1%	413	413	413	413	1	2	2	3	N/A	N/A	N/A	2833
22	グルジア	2779	40.0%	2768	39.8%	2755	39.6%	2742	39.5%	500	500	500	500	54	60	61	184	N/A	N/A	N/A	2058
23	モルディブ	1	3.3%	1	3.3%	1	3.3%	1	3.3%	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
24	ドミニカ共和国	1972	40.8%	1972	40.8%	1972	40.8%	1972	40.8%	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
25	エルサルバドル	377	18.2%	332	16.0%	309	14.9%	287	13.9%	5	5	5	5	10	13	14	15	N/A	N/A	N/A	267
26	ホンジュラス	8136	72.7%	6392	57.1%	5792	51.8%	5192	46.4%	N/A	N/A	457	457	N/A	N/A	0	0	N/A	N/A	N/A	4735
27	メキシコ	70291	36.2%	66751	34.3%	65578	33.7%	64802	33.3%	39492	35469	34531	34310	0	1058	2394	3203	N/A	N/A	N/A	27289
28	アルゼンチン	34793	12.7%	31861	11.6%	30599	11.2%	29400	10.7%	1738	1738	1738	1738	766	1076	1203	1394	N/A	N/A	N/A	26268
29	ボリビア	62795	57.9%	60091	55.4%	58734	54.2%	57196	52.7%	40804	39046	38164	37164	20	20	20	20	N/A	N/A	N/A	20012

番号	国名/項目	e. 森林面積等																			
		全体								原生林				人工林				再生林			
		1990		2000		2005		2010		1990	2000	2005	2010	1990	2000	2005	2010	1,990	2,000	2005	2010
		面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)
30	ブラジル	574839	69.0%	545943	65.6%	530494	63.7%	519522	62.4%	530041	501926	488254	476573	4984	5176	5765	7418	N/A	N/A	N/A	35532
31	パラグアイ	21157	53.3%	19368	48.7%	18475	46.5%	17582	44.3%	1850	1850	1850	1850	23	36	43	48	N/A	N/A	N/A	15684
32	ペルー	70156	54.8%	69213	54.1%	68742	53.7%	67992	53.1%	62910	62188	61065	60178	263	715	754	993	N/A	N/A	N/A	6821
33	パナマ	3792	50.9%	3369	45.3%	3310	44.5%	3251	43.7%	0	0	3023	0	13	44	62	79	N/A	N/A	N/A	3172
34	コロンビア	62519	56.3%	61509	55.4%	61004	55.0%	60499	54.5%	8828	8685	8614	8543	137	255	330	405	N/A	N/A	N/A	51551
35	コスタリカ	2564	50.2%	2376	46.5%	2491	48.8%	2605	51.0%	623	623	623	623	295	203	222	241	N/A	N/A	N/A	1741
36	エクアドル	13817	49.9%	11841	42.8%	10853	39.2%	9865	35.6%	N/A	4682	4743	4805	N/A	161	165	167	N/A	N/A	N/A	4893
37	グアテマラ	4748	43.8%	4208	38.8%	3938	36.3%	3657	33.7%	2359	2091	1957	1619	51	93	101	173	N/A	N/A	N/A	1865
38	ガイアナ	15205	77.2%	15205	77.2%	15205	77.2%	15205	77.2%	N/A	6790	6790	6790	N/A	0	0	0	N/A	N/A	N/A	8415
39	ニカラグア	4514	37.2%	3814	31.4%	3464	28.5%	3114	25.7%	N/A	N/A	1315	1179	N/A	N/A	74	74	N/A	N/A	N/A	1861
40	スリナム	14776	94.7%	14776	94.7%	14776	94.7%	14758	94.6%	14208	14137	14093	14001	13	13	13	13	N/A	N/A	N/A	744
41	チリ	15263	20.4%	15834	21.1%	16043	21.4%	16231	21.7%	4631	4536	4488	4439	1707	1936	2063	2384	N/A	N/A	N/A	9408
42	パレスチナ	9	1.5%	9	1.5%	9	1.5%	9	1.5%	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
43	ヨルダン	98	1.1%	98	1.1%	98	1.1%	98	1.1%	N/A	N/A	0	0	N/A	N/A	47	47	N/A	N/A	N/A	51
44	シリア	372	2.0%	432	2.4%	461	2.5%	491	2.7%	118	0	0	0	175	234	264	294	N/A	N/A	N/A	197
45	エジプト	44	0.0%	59	0.1%	67	0.1%	70	0.1%	0	0	0	0	44	59	67	70	N/A	N/A	N/A	0
46	モロッコ	5049	11.3%	5017	11.2%	5081	11.4%	5131	11.5%	3543	0	0	0	478	523	561	621	N/A	N/A	N/A	4510
47	チュニジア	643	4.1%	837	5.4%	924	5.9%	1006	6.5%	368	0	0	0	293	519	606	690	N/A	N/A	N/A	316
48	トルコ	9680	12.6%	10146	13.2%	10740	14.0%	11334	14.7%	739	897	922	973	1778	2344	2620	3418	N/A	N/A	N/A	6943
49	エチオピア	15114	13.8%	13705	12.5%	13000	11.9%	12296	11.2%	14165	0	0	0	491	491	491	511	N/A	N/A	N/A	11785
50	ガーナ	7448	32.7%	6094	26.8%	5517	24.2%	4940	21.7%	395	395	395	395	50	60	160	260	N/A	N/A	N/A	4285
51	ケニア	3708	6.5%	3582	6.3%	3522	6.2%	3467	6.1%	694	674	664	654	238	212	202	197	N/A	N/A	N/A	2616
52	マラウイ	3896	41.4%	3567	37.9%	3402	36.2%	3237	34.4%	1727	1330	1132	934	132	197	285	365	N/A	N/A	N/A	1938
53	ナイジェリア	17234	18.9%	13137	14.4%	11089	12.2%	9041	9.9%	1556	736	326	n.s.	251	316	349	382	N/A	N/A	N/A	N/A
54	南アフリカ共和国	9241	7.6%	9241	7.6%	9241	7.6%	9241	7.6%	947	947	947	947	1626	1724	1750	1763	N/A	N/A	N/A	6531
55	ウガンダ	4751	24.1%	3869	19.6%	3429	17.4%	2988	15.2%	0	0	0	0	34	32	31	51	N/A	N/A	N/A	2937
56	タンザニア	41495	46.8%	37462	42.3%	35445	40.0%	33428	37.7%	0	0	0	0	150	200	230	240	N/A	N/A	N/A	33188
57	ザンビア	52800	71.0%	51134	68.8%	50301	67.7%	49468	66.5%	32301	0	0	0	60	60	60	62	N/A	N/A	N/A	49406
58	ブルキナファソ	6847	25.0%	6248	22.8%	5949	21.7%	5649	20.6%	4416	0	0	0	7	58	78	109	N/A	N/A	N/A	5540
59	マダガスカル	13692	23.5%	13122	22.6%	12838	22.1%	12553	21.6%	3367	3214	3137	3036	231	272	290	415	N/A	N/A	N/A	9102
60	モザンビーク	43378	55.2%	41188	52.4%	40079	51.0%	39022	49.6%	0	0	0	0	38	38	24	62	N/A	N/A	N/A	38960

番号	国名/項目	e. 森林面積等																			
		全体								原生林				人工林				再生林			
		1990		2000		2005		2010		1990	2000	2005	2010	1990	2000	2005	2010	1,990	2,000	2005	2010
		面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	領土比 (%)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)	面積 (1000ha)
61	ニジェール	1945	1.5%	1328	1.0%	1266	1.0%	1204	1.0%	220	220	220	220	48	73	110	148	N/A	N/A	N/A	836
62	セネガル	9348	48.6%	8898	46.2%	8673	45.0%	8473	44.0%	1759	1653	1598	1553	205	306	407	464	N/A	N/A	N/A	6456
63	ボツワナ	13718	24.2%	12535	22.1%	11943	21.1%	11351	20.0%	14261	0	0	0	0	0	0	0	N/A	N/A	N/A	11351
64	コンゴ民主共和国	160363	70.7%	157249	69.4%	155692	68.7%	154135	68.0%	N/A	N/A	N/A	N/A	56	57	57	59	N/A	N/A	N/A	N/A
65	コンゴ共和国	22726	66.5%	22556	66.0%	22471	65.8%	22411	65.6%	7548	7492	7464	7436	51	51	51	75	N/A	N/A	N/A	14900
66	中央アフリカ	23203	37.2%	22903	36.8%	22755	36.5%	22605	36.3%	3900	3135	2752	2370	2	2	2	2	N/A	N/A	N/A	20233
67	ガボン	22000	85.4%	22000	85.4%	22000	85.4%	22000	85.4%	20934	17634	15984	14334	30	30	30	30	N/A	N/A	N/A	7636
68	スーダン	76381	32.1%	70491	29.7%	70220	29.6%	69949	29.4%	15276	14098	14044	13990	5424	5639	5854	6068	N/A	N/A	N/A	49891
69	リベリア	4929	51.2%	4629	48.1%	4479	46.5%	4329	44.9%	175	175	175	175	8	8	8	8	N/A	N/A	N/A	4146
70	ギニア	7264	29.6%	6904	28.1%	6724	27.4%	6544	26.6%	63	63	63	63	60	72	82	93	N/A	N/A	N/A	6388
71	カメルーン	24316	51.4%	22116	46.8%	21016	44.5%	19916	42.1%	N/A	N/A	0	N/A	N/A	N/A	84	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
72	フィジー	953	52.2%	980	53.6%	997	54.6%	1014	55.5%	490	445	448	449	92	130	153	177	N/A	N/A	N/A	388
73	パプアニューギニア	31523	69.6%	30133	66.5%	29437	65.0%	28726	63.4%	31329	29534	28344	26210	63	82	92	86	N/A	N/A	N/A	2430
74	ソロモン諸島	2324	83.0%	2268	81.0%	2241	80.1%	2213	79.1%	1105	1105	1105	1105	44	28	27	27	N/A	N/A	N/A	1081
75	バヌアツ	440	36.1%	440	36.1%	440	36.1%	440	36.1%	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
76	パラオ	38	82.6%	40	87.0%	40	87.0%	40	87.0%	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
77	サモア	130	45.9%	171	60.4%	171	60.4%	171	60.4%	N/A	n.s.	n.s.	n.s.	N/A	32	32	32	N/A	N/A	N/A	110
78	ツバル	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
79	マケドニア	912	35.9%	958	37.7%	975	38.3%	998	39.2%	0	0	0	0	105	105	105	105	N/A	N/A	N/A	893
80	アルバニア	789	28.8%	769	28.1%	782	28.5%	776	28.3%	85	85	85	85	103	96	98	94	N/A	N/A	N/A	597

出典： FAO, Global Forest Resources Assessment 2010



## イ.a 農村・農業人口

番号	国名・項目名	2008 (1000 人)			
		農村人口	農村人口率 (%)	農業人口*1	農業人口 (%)
1	インドネシア	110,149	48.5	87,834	38.6
2	マレーシア	7,977	29.5	3,518	13.0
3	フィリピン	31,649	35.0	31,371	34.7
4	タイ	44,989	66.8	28,749	42.7
5	カンボジア	11,425	78.5	9,710	66.7
6	ラオス	4,290	69.1	4,672	75.3
7	東ティモール	799	72.8	878	80.0
8	ベトナム	62,862	72.2	55,761	64.0
9	ミャンマー	33,418	67.4	33,587	67.8
10	中華人民共和国	760,372	56.5	833,906	62.0
11	モンゴル	1,133	42.9	503	19.0
12	バングラデシュ	116,688	72.9	75,662	47.3
13	インド	833,321	70.5	582,555	49.3
14	ネパール	23,853	82.8	26,800	93.0
15	パキスタン	113,048	63.9	77,149	43.6
16	スリランカ	17,038	84.9	8,804	43.9
17	アフガニスタン	20,681	76.0	16,459	60.5
18	キルギス	3,452	63.8	1,180	21.8
19	ウズベキスタン	17,202	63.3	6,141	22.6
20	タジキスタン	5,031	73.6	1,960	28.7
21	ブータン	450	65.5	638	92.9
22	グルジア	2,038	47.3	687	16.0
23	モルディブ	189	62.0	61	20.0
24	ドミニカ共和国	3,079	30.9	1,199	12.0
25	エルサルバドル	2,413	39.3	1,667	27.2
26	ホンジュラス	3,815	52.1	2,055	28.1
27	メキシコ	24,720	22.8	20,627	19.0
28	アルゼンチン	3,182	8.0	3,196	8.0
29	ボリビア	3,333	34.4	3,925	40.5
30	ブラジル	27,475	14.3	22,406	11.7
31	パラグアイ	2,476	39.7	1,917	30.7
32	ペルー	8,250	28.6	7,141	24.8
33	パナマ	907	26.7	638	18.8
34	コロンビア	11,490	25.5	7,164	15.9
35	コスタリカ	1,659	36.7	754	16.7
36	エクアドル	4,630	34.3	2,817	20.9
37	グアテマラ	7,045	51.5	5,899	43.1
38	ガイアナ	547	71.7	117	15.3
39	ニカラグア	2,452	43.3	946	16.7
40	スリナム	129	25.0	88	17.1
41	チリ	1,934	11.5	2,317	13.8
42	パレスチナ	546	13.0	88	2.1
43	ヨルダン	1,325	21.6	419	6.8
44	シリア	9,731	45.8	4,409	20.8
45	エジプト	46,741	57.3	23,879	29.3
46	モロッコ	13,905	44.0	8,609	27.2
47	チュニジア	3,406	33.5	2,155	21.2
48	トルコ	23,120	31.3	15,512	21.0
49	エチオピア	67,057	83.1	63,287	78.4
50	ガーナ	11,675	50.0	12,683	54.3
51	ケニア	30,411	78.4	27,764	71.6
52	マラウイ	12,061	81.2	10,990	74.0

番号	国名・項目名	2008 (1000 人)			
		農村人口	農村人口率 (%)	農業人口*1	農業人口 (%)
53	ナイジェリア	78,089	51.6	39,972	26.4
54	南アフリカ共和国	19,503	39.3	5,206	10.5
55	ウガンダ	27,555	87.0	23,631	74.6
56	タンザニア	31,662	74.5	31,585	74.3
57	ザンビア	8,159	64.7	8,140	64.5
58	ブルキナファソ	12,257	80.5	14,028	92.1
59	マダガスカル	13,480	70.5	13,596	71.1
60	モザンビーク	14,133	63.1	17,139	76.6
61	ニジェール	12,283	83.5	12,283	83.5
62	セネガル	7,046	57.7	8,660	70.9
63	ボツワナ	775	40.3	818	42.6
64	コンゴ民主共和国	42,464	66.1	37,424	58.2
65	コンゴ共和国	1,398	38.7	1,213	33.6
66	中央アフリカ	2,668	61.5	2,831	65.2
67	ガボン	215	14.8	406	28.0
68	スーダン	23,372	56.5	22,106	53.5
69	リベリア	1,511	39.8	2,399	63.2
70	ギニア	6,454	65.6	7,931	80.7
71	カメルーン	8,248	43.2	8,277	43.4
72	フィジー	402	47.6	309	36.6
73	バブアニューギニア	5,756	87.5	4,861	73.9
74	ソロモン諸島	419	82.0	350	68.5
75	バヌアツ	176	75.2	74	31.6
76	パラオ	4	20.0	5	25.0
77	サモア	138	77.1	51	28.5
78	ツバル	5	50.0	3	30.0
79	マケドニア	675	33.1	170	8.3
80	アルバニア	1,676	53.3	1,354	43.1

\*1: 農業、狩猟、水産、林業で生計を得ている人口

出典: FAO, FAOSTAT (POPSTAT)

イ.b 林産物・水産物の生産額（量）及びGDPに占める割合

番号	国名・項目名	林産物（木材）の 生産額 （100万USD） （2005） *出典1	林産物（木材）の 輸出額 （1,000USD） （2009）	GDP（2009） （1,000USD）	林産物（木材） 輸出額のGDPに 占める割合（%） *出典2	林産物（非木材） の生産額 （100万USD） *出典3	林産物（非木材） 生産額のGDPに 占める割合（%） *出典4	水産物の生産額 （1,000USD） （aquaculture） （2009） *出典5	水産物・生産額の GDPに占める 割合（%）
1	インドネシア	N/A	6,198,359	540,273,507	1.147	N/A	N/A	4,025,740	0.75
2	マレーシア	2,706	3,477,347	193,092,898	1.801	N/A	N/A	683,917	0.35
3	フィリピン	121	194,695	161,195,819	0.121	14	0.009	1,686,861	1.05
4	タイ	N/A	1,775,253	263,772,103	0.673	N/A	N/A	1,396,020	0.53
5	カンボジア	N/A	20,132	9,872,222	0.204	6	0.061	88,148	0.89
6	ラオス	18	96,547	5,939,451	1.626	N/A	N/A	108,001	1.82
7	東ティモール	N/A	429	558,000	0.077	N/A	N/A	N/A	N/A
8	ベトナム	589	225,962	90,090,966	0.251	N/A	N/A	4,819,512	5.35
9	ミャンマー	1,577	385,686	58,270,000	0.662	N/A	N/A	912,499	1.57
10	中華人民共和国	4,140	7,937,476	4,985,461,201	0.159	N/A	N/A	57,094,603	1.15
11	モンゴル	N/A	392	4,202,494	0.009	N/A	N/A	N/A	N/A
12	バングラデシュ	N/A	2,034	89,359,767	0.002	N/A	N/A	2,350,574	2.63
13	インド	13,348	390,061	1,310,170,500	0.030	N/A	N/A	5,648,318	0.43
14	ネパール	34	5,300	12,531,145	0.042	329	2.625	44,823	0.36
15	パキスタン	1,494	5,208	161,989,976	0.003	N/A	N/A	219,774	0.14
16	スリランカ	85	31,352	41,979,163	0.075	1	0.002	42,419	0.10
17	アフガニスタン	N/A	6,239	27,380,000	0.023	N/A	N/A	N/A	N/A
18	キルギス	N/A	2,807	4,578,157	0.061	N/A	N/A	420	0.01
19	ウズベキスタン	1	6,269	32,103,799	0.020	264	0.822	2,424	0.01
20	タジキスタン	0	80	4,978,154	0.002	N/A	N/A	1,052	0.02
21	ブータン	5	7,511	1,258,900	0.597	N/A	N/A	116	0.01
22	グルジア	N/A	21,648	10,744,440	0.201	N/A	N/A	1,080	0.01
23	モルディブ	N/A	14	1,472,961	0.001	4	0.272	N/A	N/A
24	ドミニカ共和国	N/A	5,874	46,788,255	0.013	N/A	N/A	6,921	0.01
25	エルサルバドル	N/A	26,820	21,100,500	0.127	N/A	N/A	9,539	0.05
26	ホンジュラス	N/A	28,967	14,317,854	0.202	N/A	N/A	134,398	0.94
27	メキシコ	632	405,441	874,809,714	0.046	133	0.015	477,500	0.05
28	アルゼンチン	428	513,876	307,155,148	0.167	N/A	N/A	10,944	0.00
29	ボリビア	55	63,614	17,339,992	0.367	N/A	N/A	3,013	0.02

番号	国名・項目名	林産物（木材）の 生産額 （100万USD） （2005） *出典1	林産物（木材）の 輸出額 （1,000USD） （2009）	GDP（2009） （1,000USD）	林産物（木材） 輸出額のGDPに 占める割合（%） *出典2	林産物（非木材） の生産額 （100万USD） *出典3	林産物（非木材） 生産額のGDPに 占める割合（%） *出典4	水産物の生産額 （1,000USD） （aquaculture） （2009） *出典5	水産物・生産額の GDPに占める 割合（%）
30	ブラジル	3,818	5,774,497	1,573,408,702	0.367	1	0.000	805,966	0.05
31	パラグアイ	189	80,134	14,236,212	0.563	420	2.950	3,240	0.02
32	ペルー	3	91,954	130,324,677	0.071	N/A	N/A	290,298	0.22
33	パナマ	N/A	29,033	24,711,000	0.117	N/A	N/A	31,286	0.13
34	コロンビア	N/A	263,545	234,045,290	0.113	N/A	N/A	352,365	0.15
35	コスタリカ	178	36,197	29,239,505	0.124	N/A	N/A	74,907	0.26
36	エクアドル	123	176,068	57,249,255	0.308	N/A	N/A	1,009,911	1.76
37	グアテマラ	42	48,791	37,321,878	0.131	N/A	N/A	64,854	0.17
38	ガイアナ	99	42,307	4,946,000	0.855	N/A	N/A	2,059	0.04
39	ニカラグア	17	9,648	6,139,567	0.157	N/A	N/A	67,557	1.10
40	スリナム	17	5,867	4,632,000	0.127	N/A	N/A	253	0.01
41	チリ	1,558	3,702,247	163,669,061	2.262	N/A	N/A	4,782,733	2.92
42	パレスチナ	5	28,736	34,528,145	0.083	N/A	N/A		0.00
43	ヨルダン	N/A	87,397	25,092,339	0.348	N/A	N/A	3,373	0.01
44	シリア	N/A	8,483	52,176,788	0.016	N/A	N/A	102,468	0.20
45	エジプト	10	97,168	188,412,877	0.052	N/A	N/A	1,247,543	0.66
46	モロッコ	36	80,911	91,374,705	0.089	N/A	N/A	5,567	0.01
47	チュニジア	5	44,853	39,560,912	0.113	N/A	N/A	24,476	0.06
48	トルコ	1,249	519,439	614,603,095	0.085	N/A	N/A	616,433	0.10
49	エチオピア	N/A	3,197	28,526,278	0.011	N/A	N/A	60	0.00
50	ガーナ	53	160,782	26,169,336	0.614	N/A	N/A	24,605	0.09
51	ケニア	N/A	34,531	29,375,775	0.118	N/A	N/A	13,476	0.05
52	マラウイ	21	11,295	4,974,856	0.227	N/A	N/A	5,435	0.11
53	ナイジェリア	580	45,656	173,003,616	0.026	N/A	N/A	430,828	0.25
54	南アフリカ共和国	930	1,461,176	285,365,880	0.512	N/A	N/A	39,500	0.01
55	ウガンダ	N/A	6,273	16,042,841	0.039	24	0.150	144,805	0.90
56	タンザニア	229	39,819	21,623,014	0.184	N/A	N/A	1,277	0.01
57	ザンビア	N/A	9,664	12,747,658	0.076	N/A	N/A	25,515	0.20
58	ブルキナファソ	63	275	8,140,860	0.003	13	0.160	807	0.01
59	マダガスカル	13	36,178	9,051,687	0.400	N/A	N/A	21,863	0.24
60	モザンビーク	261	81,124	9,790,247	0.829	N/A	N/A	2,548	0.03

番号	国名・項目名	林産物（木材）の 生産額 （100万USD） （2005） *出典 1	林産物（木材）の 輸出額 （1,000USD） （2009）	GDP（2009） （1,000USD）	林産物（木材） 輸出額の GDP に 占める割合（%） *出典 2	林産物（非木材） の生産額 （100万USD） *出典 3	林産物（非木材） 生産額の GDP に 占める割合（%） *出典 4	水産物の生産額 （1,000USD） （aquaculture） （2009） *出典 5	水産物・生産額の GDP に占める 割合（%）
61	ニジェール	60	648	5,384,117	0.012	19	0.353	151	0.00
62	セネガル	18	6,204	12,821,995	0.048	N/A	N/A	236	0.00
63	ボツワナ	10	N/A	11,822,742	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
64	コンゴ民主共和国	N/A	91,407	10,575,489	0.864	N/A	N/A	7,435	0.07
65	コンゴ共和国	253	277,070	29,239,505	0.948	N/A	N/A	101	0.00
66	中央アフリカ	153	73,311	2,005,989	3.655	N/A	N/A	0	0.00
67	ガボン	194	948,704	11,062,036	8.576	1,859	16.805	447	0.00
68	スーダン	N/A	6,185	54,680,785	0.011	N/A	N/A	7,700	0.01
69	リベリア	N/A	5,468	876,300	0.624	N/A	N/A	33	0.00
70	ギニア	N/A	11,697	4,103,003	0.285	5	0.122	6	0.00
71	カメルーン	618	409,776	22,185,978	1.847	N/A	N/A	996	0.00
72	フィジー	25	23,591	2,824,829	0.835	N/A	N/A	953	0.03
73	パプアニューギニア	9	165,459	7,892,754	2.096	N/A	N/A	898	0.01
74	ソロモン諸島	N/A	114,797	656,849	17.477	N/A	N/A	58	0.01
75	バヌアツ	N/A	951	647,951	0.147	N/A	N/A	182	0.03
76	パラオ	N/A	0	164,692	0.000	N/A	N/A	43	0.03
77	サモア	N/A	86	496,485	0.017	N/A	N/A	9	0.00
78	ツバル	N/A	0	14,940,000	0.000	N/A	N/A	0	0.00
79	マケドニア	28	7,930	9,221,076	0.086	144	1.562	7,216	0.08
80	アルバニア	1	7,413	12,015,485	0.062	N/A	N/A	5,751	0.05

出典：

- 1 [http://foris.fao.org/static/data/fra2010/FRA2010Globaltables\\_English.xls](http://foris.fao.org/static/data/fra2010/FRA2010Globaltables_English.xls)
- 2 <http://faostat.fao.org/DesktopModules/Admin/Logon.aspx?tabID=0#ancor>
- 3 [http://foris.fao.org/static/data/fra2010/FRA2010Globaltables\\_English.xls](http://foris.fao.org/static/data/fra2010/FRA2010Globaltables_English.xls)
- 4 [http://foris.fao.org/static/data/fra2010/FRA2010Globaltables\\_English.xls](http://foris.fao.org/static/data/fra2010/FRA2010Globaltables_English.xls) <http://search.worldbank.org/>
- 5 <http://www.fao.org/fishery/statistics/global-production/query/en>  
（この中から国毎に養殖分（USD）を検索）

イ.c 外国人宿泊観光客数及びGDPにおける観光業シェア

番号	国名	観光客種類	2004		2008		備考
			観光客数 (千人)	GDP 比	観光客数 (千人)	GDP 比	
1	インドネシア	Tourists (overnight visitors)	5,321	3.9	6,234	3.6	
2	マレーシア	Visitors	24,432	6.7	25,321	7.1	
3	フィリピン	Tourists (overnight visitors)	2,291	5	3,139	4.1	
4	タイ	Tourists (overnight visitors)	11,737	6.9	14,584	6.8	
5	カンボジア	Visitors	1,055	9.2	2,125	9.1	
6	ラオス	Visitors	895	3.8	1,737	4.5	
7	東ティモール	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	
8	ベトナム	Visitors	2,928	4	4,254	4.1	
9	ミャンマー	Visitors	657	1.8	731	1.5	
10	中華人民共和国	Visitors	109,038	3	130,027	2.5	
11	モンゴル	Visitors	305	5.6	469	3.5	
12	バングラデシュ	Tourists (overnight visitors)	271	2.2	467	2.3	
13	インド	Visitors	3,512	2.4	5,373	2	
14	ネパール	Tourists (overnight visitors)	385	3.8	500	3.1	
15	パキスタン	Tourists (overnight visitors)	648	3.2	823	3	
16	スリランカ	Tourists (overnight visitors)	681	4.3	526	2.9	
17	アフガニスタン	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	
18	キルギス	Tourists (overnight visitors)	398	1.8	2,435	2.1	
19	ウズベキスタン	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	
20	タジキスタン	Tourists (overnight visitors)	262	N/A	1,069	N/A	
21	ブータン	Tourists (overnight visitors)	9.2	N/A	27.6	N/A	
22	グルジア	Visitors	368	N/A	1,290	N/A	
23	モルディブ	Tourists (overnight visitors)	617	40.6	683	34	
24	ドミニカ共和国	Visitors	3,907	7.5	4,398	5.3	
25	エルサルバドル	Visitors	1,030	3.3	1,875	3.9	
26	ホンジュラス	Visitors	1,026	5.3	1,592	5.8	
27	メキシコ	Visitors	99,250	6.9	91,462	6.6	
28	アルゼンチン	Tourists (overnight visitors)	3,457	4.1	4,665	4.1	
29	ボリビア	Tourists (overnight visitors)	480	3	594	2.1	
30	ブラジル	Tourists (overnight visitors)	4,794	4.2	5,050	3.1	
31	パラグアイ	Visitors	2,589	1.5	3,118	1.2	
32	ペルー	Visitors	1,650	4.3	2,581	4.1	
33	パナマ	Visitors	1,004	3.3	1,610	5.2	
34	コロンビア	Visitors	840	1.8	2,396	1.7	
35	コスタリカ	Visitors	1,771	6.8	2,409	6.7	
36	エクアドル	Visitors	819	2	1,005	2	
37	グアテマラ	Visitors	1,182	2.8	1,715	3.6	
38	ガイアナ	Tourists (overnight visitors)	122	5	133	5.6	
39	ニカラグア	Visitors	735	3.8	1,118	3.5	
40	スリナム	Tourists (overnight visitors)	138	2.9	N/A*1	2	*1 : 2007 年は 163
41	チリ	Tourists (overnight visitors)	1,785	3.1	2,699	3	
42	パレスチナ	Tourists (overnight visitors)	56	N/A	387	N/A	
43	ヨルダン	Visitors	5,587	9	7,100	9.4	
44	シリア	Visitors	6,334	5.3	6,951	4.9	
45	エジプト	Visitors	8,104	9.5	12,835	8.8	
46	モロッコ	Visitors	5,732	8.1	8,209	9.6	
47	チュニジア	Visitors	6,419	8.1	7,718	8.9	
48	トルコ	Visitors	17,517	4.6	26,337	4	
49	エチオピア	Tourists (overnight visitors)	184	3.5	330	4.2	
50	ガーナ	Tourists (overnight visitors)	584	3	698	2.7	
51	ケニア	Visitors	1,359	5	2,004	4.9	
52	マラウイ	Tourists (overnight visitors)	427	3.8	742	3.7	
53	ナイジェリア	Visitors	2,646	2.5	5,820	0.7	
54	南アフリカ共和国	Visitors	6,815	5.1	9,729	5.1	
55	ウガンダ	Tourists (overnight visitors)	512	3.1	844	3.2	
56	タンザニア	N/A	N/A	4.9	N/A	5.1	
57	ザンビア	Tourists (overnight visitors)	515	2.3	812	2.5	
58	ブルキナファソ	Tourists (overnight visitors)	222	1.4	226	1.6	
59	マダガスカル	Tourists (overnight visitors)	229	3.9	375	4.9	

番号	国名	観光客種類	2004		2008		備考
			観光客数 (千人)	GDP 比	観光客数 (千人)	GDP 比	
60	モザンビーク	Visitors	711	2.1	2,617	2.9	
61	ニジェール	Tourists (overnight visitors)	57	1.6	73	1.8	
62	セネガル	Visitors	677	4	N/A*2	5.4	*2 : 2007 年は 879
63	ボツワナ	Visitors	1,727	2.7	1,814	2.6	
64	コンゴ民主共和国	N/A	N/A	1.2	N/A	0.9	
65	コンゴ共和国	Tourists (overnight visitors)	31	1	N/A*3	1	*3 : 2006 年は 43
66	中央アフリカ	Tourists (overnight visitors)	8.2	1.5	30.6	2	
67	ガボン	Visitors	351	1.6	822	1	
68	スーダン	Tourists (overnight visitors)	61	1.5	440	1.4	
69	リベリア	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	
70	ギニア	Visitors	N/A	1.8	46.6	2.3	
71	カメルーン	Tourists (overnight visitors)	190	2.4	N/A*4	2.1	*4 : 2006 年は 185
72	フィジー	Visitors	513	11.8	602	13	
73	バブアニューギニア	Visitors	N/A	1.3	120	0.8	
74	ソロモン諸島	Tourists (overnight visitors)	5.6	0.9	16.3	3.5	
75	バヌアツ	Visitors	99	19.8	197	14.7	
76	パラオ	Tourists (overnight visitors)	95	N/A	83	N/A	
77	サモア	Tourists (overnight visitors)	98	N/A	122	N/A	
78	ツバル	Tourists (overnight visitors)	1.3	N/A	N/A*5	N/A	*5 : 2007 年は 1.1
79	マケドニア	Visitors	2,594	1.2	4,058	1.4	
80	アルバニア	Visitors	1,612	4.3	2,675	6	

出典 :

観光客数 : The World Tourism Organization (2010), "Compendium of Tourism Statistics"

GDP における観光業シェア : World Travel Tourism Council, Economic Data Search Tool

[http://www.wttc.org/eng/Tourism\\_Research/Economic\\_Data\\_Search\\_Tool/](http://www.wttc.org/eng/Tourism_Research/Economic_Data_Search_Tool/)

エ.a(a) 国際条約批准状況

番号	国名・項目名	国際条約批准状況									
		FRA	CBD	UNFCCC	京都議定書	UNCCD	ITTA	CITES	Ramsar	世界遺産条約	NLBI
1	インドネシア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	マレーシア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	フィリピン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	タイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	カンボジア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	ラオス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
7	東ティモール	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○
8	ベトナム	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
9	ミャンマー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	中華人民共和国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	モンゴル	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
12	バングラデシュ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
13	インド	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	ネパール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	パキスタン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
16	スリランカ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
17	アフガニスタン	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○
18	キルギス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
19	ウズベキスタン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
20	タジキスタン	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
21	ブータン	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
22	グルジア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
23	モルディブ	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
24	ドミニカ共和国	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
25	エルサルバドル	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
26	ホンジュラス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	メキシコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	アルゼンチン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
29	ボリビア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	ブラジル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	パラグアイ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
32	ペルー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	パナマ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	コロンビア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	コスタリカ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
36	エクアドル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	グアテマラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	ガイアナ	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
39	ニカラグア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
40	スリナム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	チリ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
42	パレスチナ	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
43	ヨルダン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
44	シリア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
45	エジプト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	モロッコ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
47	チュニジア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
48	トルコ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
49	エチオピア	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
50	ガーナ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	ケニア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
52	マラウイ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○



番号	国名・項目名	国際条約批准状況									
		FRA	CBD	UNFCCC	京都議定書	UNCCD	ITTA	CITES	Ramsar	世界遺産条約	NLBI
53	ナイジェリア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	南アフリカ共和国	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
55	ウガンダ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
56	タンザニア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
57	ザンビア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
58	ブルキナファソ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
59	マダガスカル	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
60	モザンビーク	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
61	ニジェール	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
62	セネガル	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
63	ボツワナ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
64	コンゴ民主共和国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	コンゴ共和国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	中央アフリカ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	ガボン※2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	スーダン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
69	リベリア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	ギニア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
71	カメルーン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	フィジー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	バブアニューギニア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	ソロモン諸島	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
75	バヌアツ	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
76	パラオ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
77	サモア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
78	ツバル	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○
79	マケドニア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
80	アルバニア	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

出典：Global Forest Resources Assessment (2010) FAO [http://foris.fao.org/static/data/fra2010/FRA2010Globaltables\\_English.xls](http://foris.fao.org/static/data/fra2010/FRA2010Globaltables_English.xls)  
(ガボンのみ) <http://www.fao.org/forestry/12718-0c48718e87682f6d523554ce60d11d40c.pdf>

キ. ネットワーク

番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
1	アジア	ASEAN Forestry Committee: Clearing House Mechanism	Indonesia, Malaysia, Philippines, Singapore, Thailand, Brunei, Vietnam, Lao PDR, Cambodia	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林経営のための基準・指標 (C&amp;I) 活用促進森林資源情報提供、意見交換</li> <li>林業政策推進 (不法伐採対策、森林・原野葛西対策、国家森林事業 (NFP) 推進等)</li> <li>域内研修参加、協力支援</li> </ul>	<a href="http://www.aseanforest-chm.org/issue_pages/about/asean_forest_clearing_house_mechanism_chm.html">http://www.aseanforest-chm.org/issue_pages/about/asean_forest_clearing_house_mechanism_chm.html</a>
2	アジア	Asia-Pacific Network for Sustainable Forest Management and Rehabilitation (APFNet)	Australia, Brunei Darussalam, Canada, China, Hong Kong, China, Indonesia, Malaysia, New Zealand, Papua New Guinea, Peru, the Philippines, Singapore, Chinese Taipei, Thailand, United States, Viet Nam International Organizations : FAO, RECOFTC, TNC	<p>ミッション： アジア太平洋地域における持続可能な森林経営と森林修復の促進</p> <p>目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「2020年までにアジア太平洋地域の森林を200万ha以上増加させる」ための森林修復、森林再生、および植林の促進</li> <li>持続可能な森林経営の強化および森林の質の改善</li> <li>森林生態系から享受する社会経済的利益の向上と生物多様性の保全</li> </ul>	<a href="http://www.apfnet.cn">http://www.apfnet.cn</a>
3	アジア	South Asian Association for Regional Cooperation (SAARC) Forestry Centre 南アジア地域協力連合	Bangladesh, Bhutan, India, Maldives, Nepal, Pakistan, Sri Lanka, Afghanistan	SAARC 地域において、森林、環境における研究、情報、政策の開発を促進する。活動成果として、The South Asia Environment Outlook (SAEO) 2009 が挙げられる。	<a href="http://www.saarc-sec.org/areaofcooperation/detail.php?activity_id=28">http://www.saarc-sec.org/areaofcooperation/detail.php?activity_id=28</a> The South Asia Environment Outlook (SAEO) 2009
4	アジア	SAARC Coastal Zone Management Centre (SCZMC)	Bangladesh, Bhutan, India, Maldives, Nepal, Pakistan, Sri Lanka, Afghanistan	研究、研修、および啓発活動を通じて、加盟国における沿岸地域の持続的な開発の促進	<a href="http://www.sczmc.org/">http://www.sczmc.org/</a>
5	アジア	Mekong River Commission (MRC) メコン川流域共同体	Cambodia, Thailand, Lao PDR, Viet Nam	メコン川流域が経済、社会、環境の各側面において良好な状態になることを目指して、MRC は財政的にも安定した国際組織として業務を実施する。 目的： 加盟国の人々にとって共通の利益と繁栄がもたらされるよう、メコン川流域の水や関連する自然資源の持続的な管理を広める。	<a href="http://www.mrcmekong.org/">http://www.mrcmekong.org/</a>
6	アジア	Asia-Pacific Forest Invasive Species Network (APFISN)	Australia, Bangladesh, Bhutan, Cambodia, China P.R. , Fiji, India, Indonesia, Japan, Republic of Korea, Laos, Mongolia, Myanmar, Nepal, New Zealand, Pakistan, Philippines, Sri Lanka, Timor-Leste, United States of America, Vanuatu, Vietnam, Malaysia, Maldives, Papua New Guinea, Samoa, Solomon Islands, Thailand, Tonga, Tuvalu, Kiribati, France, Russia Bolivia, Colombia, Ecuador, Peru International organization: USAID, WCS, PUMA, FSC, TNC and IBC	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジア太平洋における FIS (Forest Invasive Species : 森林における侵入種) に関する啓発</li> <li>加盟国間における FIS に関する情報共有促進</li> <li>FIS に関する専門的技術、研究および研修機会へのアクセス向上</li> <li>加盟国の新たな林害防止のための能力強化</li> <li>FIS によるリスク軽減のための地域間戦略策定および協調活動実施</li> </ul>	<a href="http://www.apfisn.net/">http://www.apfisn.net/</a>

番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
7	アジア	International Centre for Integrated Mountain Development (ICIMOD)	8 member countries: Afghanistan, Bangladesh, Bhutan, China, India, Myanmar, Nepal, and Pakistan	<ul style="list-style-type: none"> <li>山岳地域の居住者がグローバリゼーション、気候変動などの影響に気づき、これらの変化に対して適切に対応できるよう支援する。</li> <li>加盟国間の地球温暖化や生態系変化などについて研究と知識の共有がなされるようネットワーキングを促進する。</li> </ul>	<a href="http://www.icimod.org/">http://www.icimod.org/</a>
8	アジア	GMS biodiversity conservation corridor initiative	Cambodia, China, Lao PDR, Myanmar, Thailand, Viet Nam.	メコン河流域諸国の広域アジェンダである持続的開発を支援する。	<a href="http://www.gms-eoc.org/CEP/Comp2/Component2.aspx">http://www.gms-eoc.org/CEP/Comp2/Component2.aspx</a>
9	アジア	ADB GMS initiative	Cambodia, China, PDR, Myanmar, Thailand, Viet Nam.	メコン河流域諸国 5 プログラム中のひとつとして挙げられている「環境コア・プログラム」実施のためのイニシアティブ。	<a href="http://www.adb.org/GMS/">http://www.adb.org/GMS/</a>
10	アジア	ASEAN Economic Community	Indonesia, Singapore, Thailand, Philippines, Malaysia, Brunei, Viet Nam, Myanmar, Lao PDR, Cambodia, (Timor Leste : observer)	食料、農業および林業における ASEAN 加盟国間の協調と国際競争力の強化を目指した取り組み。	<a href="http://www.aseansec.org/19587.htm">http://www.aseansec.org/19587.htm</a>
11	アジア	ASEAN Regional Centre for Biodiversity Conservation	Indonesia, Singapore, Thailand, Philippines, Malaysia, Brunei, Viet Nam, Myanmar, Lao PDR, Cambodia, (Timor Leste : observer)	ASEAN 諸国の生物多様性の保全に関する能力強化のため、ASEAN 諸国および EU パートナーとのネットワーキング業務を中心に活動。	<a href="http://www.arcbc.org.ph/">http://www.arcbc.org.ph/</a>
12	アジア	ASEAN Center for Biodiversity	Indonesia, Singapore, Thailand, Philippines, Malaysia, Brunei, Viet Nam, Myanmar, Lao PDR, Cambodia, (Timor Leste : observer)	生物多様性の保全、管理、持続的活用を継続し、その恩恵を ASEAN 加盟国の社会的、経済的発展、および環境保全のため公平に分配する。目的：地域の生物多様性保全を推進し、全世界における同課題対応力の強化に寄与する。活動：・生物多様性保全に関する情報交換・調整・普及啓蒙、研修強化・多様性保全問題への共通認識醸成・資金協力、リソース配分	<a href="http://www.jsps.go.jp/english/e-astrategy/date/07_asiahorcs_03_pl/keynote/keynote1_Fuentes.pdf">http://www.jsps.go.jp/english/e-astrategy/date/07_asiahorcs_03_pl/keynote/keynote1_Fuentes.pdf</a>
13	アジア	Initiative for ASEAN Integration (IAI)	Indonesia, Singapore, Thailand, Philippines, Malaysia, Brunei, Viet Nam, Myanmar, Lao PDR, Cambodia, (Timor Leste : observer)	2000 年の ASEAN 首脳サミットを機に、ASEAN 地域の競争力強化を念頭においた参加国間での広域協力の促進を目指した包括的なイニシアティブ	<a href="http://www.aseansec.org/14013.htm">http://www.aseansec.org/14013.htm</a>
14	アジア	Global Tiger Initiative (GTI) The Smithsonian Institution, World Bank Group, partnering organizations	Bangladesh ,Bhutan, Cambodia, China, India, Indonesia, Laos , Malaysia, Myanmar, Nepal, Russia, Thailand, Vietnam	<ul style="list-style-type: none"> <li>野生虎の絶滅を回避するために活動する政府、国際的機関、市民社会、およびプライベートセクター間のアライアンス</li> <li>生殖地保護に関する世界的な知見および成功事例の情報発信と人材育成</li> <li>野生虎の生殖保護区化促進</li> </ul>	<a href="http://www.globaltigerinitiative.org/">http://www.globaltigerinitiative.org/</a>
15	アジア	The Mrc's Climate Change and Adaptation Initiative (CCAI)	Cambodia, Lao People's Democratic Republic, Thailand, Viet Nam.	メコン川下流域における地球温暖化による課題への対策を支援するための地域的協調	<a href="http://www.mrcmekong.org/ccai/Climate-change-n-adaptation-initiative.htm">http://www.mrcmekong.org/ccai/Climate-change-n-adaptation-initiative.htm</a>
16	アジア	WWF's Lower Mekong Dry Forest Initiative	Cambodia, Lao PDR, Thailand, Vietnam	メコン川下流域の乾燥森林地域において、生物多様性の保全と持続的な生態系の活用を確立し、総合的に生物が生存できるよう支援	<a href="http://www.cbd.int/countries/profile.shtml?country=kh">http://www.cbd.int/countries/profile.shtml?country=kh</a>
17	アジア	CORAL TRIANGLE INITIATIVE	Indonesia, Malaysia, Philippines, Timor Leste, Papua New Guinea, Solomon Islands	Coral Triangle 地域の経済成長を導く海洋・沿岸域資源の保全において、当該地域における政府、プライベートセクターおよび国際組織を含む市民社会などによってハイレベルな政策コミットメントを持つ。	<a href="http://www.cti-secretariat.net/home-main-menu-1">http://www.cti-secretariat.net/home-main-menu-1</a>

番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
18	アジア	Regional Environmental Centre for Central Asia (CAREC)	Founders of CAREC are Central Asian countries consisting of Kazakhstan, Kyrgyzstan, Tajikistan, Turkmenistan, Uzbekistan, as well as the United Nations Development Programme (UNDP) and the European Commission (EC).	ミッション： 中央アジアが抱える環境課題への対策におけるマルチセクター協調の促進（地域、国、広域地域レベル） 目的： 1. 中央アジアのセクター間対話促進 2. 環境管理と持続可能な開発分野における専門知識の中央アジアへの集約 3. 中央アジアにおける環境保全と持続可能な開発に資する市民社会の役割強化	<a href="http://www.carecnet.org/en/">http://www.carecnet.org/en/</a>
19	中南米	Amazon Forest Inventory Network(RAINFOR) Rede Amazônica de Inventários Florestais	EU, The Max-Planck Institute for Biogeochemistry (Germany), The National Geographic Society (US), the Royal Society (UK), UK Natural Environment Research Council	・ バイオマスとアマゾン雨林の生態系多様性の理解と分析のための国際ネットワーク ・ 地球上で最も豊かな生態系の多様性、水源、植物炭素量を持つアマゾン地域における長期的視野のモニタリングのための包括的な枠組みを確立 ・ アマゾンエコロジストの新世代の発展に寄与	<a href="http://www.geog.leeds.ac.uk/projects/rainfor/index.html">http://www.geog.leeds.ac.uk/projects/rainfor/index.html</a>
20	中南米	Initiative for Conservation in the Andean Amazon (ICAA)	Bolivia, Colombia, Ecuador, Peru International organization: USAID, WCS, PUMA, FSC, TNC and IBC	アンデス、アマゾン地域における持続的な自然資源利用、生物多様性の保全、および環境サービスの促進を目指して、ボリビア、コロンビア、エクアドル、ペルーの環境系団体が協調する。	<a href="http://amazonia-andina.org/en">http://amazonia-andina.org/en</a>
21	中南米	Sistema de Información Ambiental Mesoamericano (SIAM)	Guatemala, Belize, Costa Rica, Panama, Nicaragua, Honduras, El Salvador	メソ・アメリカ生物回廊に係る環境情報が加盟国間で共有されている。	Comisión Centroamericana de Ambiente y Desarrollo (CCAD). SIAM. <a href="http://www.ccad.ws/siam/info_general.html">http://www.ccad.ws/siam/info_general.html</a>
22	中南米	Corredor Biológico Mesoamericano (CBM)	Costa Rica, Panama, Nicaragua, Honduras, El Salvador	緩衝地帯を含む中米保護区の土地整備システム 進行中プログラム： 生物多様性の観察評価（PROMEBIO）、地域森林生態系の管理（PERFOR）、中米域環境計画（PARCA）など	Comisión Centroamericana de Ambiente y Desarrollo (CCAD). Acerca del Corredor Biológico Mesoamericano. <a href="http://www.ccad.ws/CBM.html">http://www.ccad.ws/CBM.html</a>
23	中南米	Centro Agronómico Tropical de Investigación y Enseñanza (CATIE)	Mexico, Dominican Republic, Guatemala, Honduras, El Salvador, Belize, Nicaragua, Costa Rica, Panama, Venezuela, Colombia, Bolivia, Paraguay の政府機関、NGOs、民間セクター、研究機関	米州熱帯地域の貧困削減を目的とした農牧業、自然資源および環境全般に係る研究および教育	CATIE. Perfil Corporativo. <a href="http://www.catie.ac.cr/BancoConocimiento/D/del_catie_catie_en_sintesis/del_catie_catie_en_sintesis.asp?CodIdioma=ESP&amp;NombreSubMenu=Perfil%20corporativo&amp;Sigla=Del_Catie&amp;NomMagazin=Del%20CATIE&amp;CodMagazin=4&amp;CodSeccion=344&amp;IntMenu=3&amp;MagSigla=">http://www.catie.ac.cr/BancoConocimiento/D/del_catie_catie_en_sintesis/del_catie_catie_en_sintesis.asp?CodIdioma=ESP&amp;NombreSubMenu=Perfil%20corporativo&amp;Sigla=Del_Catie&amp;NomMagazin=Del%20CATIE&amp;CodMagazin=4&amp;CodSeccion=344&amp;IntMenu=3&amp;MagSigla=</a>
24	中東	Arab Environment Experts Network (AEEN)	all Arab countries Launched by UNESCO. アラブ諸国における環境専門家や活動家、あるいはアラブ諸国の環境問題に詳しい国際専門家が対象	アラブ諸国における環境問題に関する相互研究協力	<a href="http://www.environnement-arabe.net/index-eng.html">http://www.environnement-arabe.net/index-eng.html</a>

番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
25	中東	Arab Network for Environment and Development (RAED)	Arab Network for Sustainable Agricultural Development を含む複数の経済発展目的に存在するアラブ社会のネットワーク ※備考欄参照	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境問題への対応策構築にむけた関連研究の成果や情報の共有</li> <li>新たなプロジェクトのポロポーザル作成と予算確保</li> <li>国際的 NGO との対話促進およびネットワークの拡張</li> <li>環境分野の人材育成プログラム開発</li> </ul>	1. <a href="http://www.aoye.org/Raed/raed1.html">http://www.aoye.org/Raed/raed1.html</a> 2. <a href="http://www.raednetwork.org/raed1.htm">http://www.raednetwork.org/raed1.htm</a>
26	中東	Global Arab Network (GAN)	Algeria, Bahrain, Djibouti, Egypt, Iraq, Jordan, Kuwait, Lebanon, Libya, Mauritania, Morocco, Oman, Palestine, Qatar, Saudi, Somalia, Sudan, Syria, Tunisia, UAE, Yemen	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロンドンを拠点とする中東および北アフリカのアラブ諸国向けの情報発信サービス</li> <li>対象となる諸国の国内、国際情勢、経済、生活情報を発信</li> <li>記者、研究者、学者、および読者は発信された情報に対して、意見や関連情報を投稿することができる。</li> </ul>	<a href="http://www.english.globalarabnetwork.com/201011037922/Economics/syria-undp-protecting-biodiversity-and-developing-nature-reserves.html">http://www.english.globalarabnetwork.com/201011037922/Economics/syria-undp-protecting-biodiversity-and-developing-nature-reserves.html</a>
27	中東	The Regional Organization for the Conservation of the Environment in the Red Sea and Gulf of Aden (PERSGA)	Djibouti, Egypt, Jordan, the Kingdom of Saudi Arabia, Somalia, Sudan, Yemen	<ul style="list-style-type: none"> <li>Red Sea, Gulf of Aden (RSGA) の沿岸、海洋資源における持続的経営の改善</li> <li>環境リスクの削減、沿岸地域の住民の生計手段の改善、法および財務制度の整備</li> </ul>	<a href="http://www.persga.org/index.php">http://www.persga.org/index.php</a>
28	中東	The Arab Forum for Environment and Development (AFED)	environmental experts alongside business, media and civil society leaders といった個人や組織を対象とする	アラブ社会での環境保全や持続可能な自然資源管理を促進し持続的な成長を促進する	<a href="http://www.afedonline.org/en/">http://www.afedonline.org/en/</a>
29	アフリカ	SADC REDD+ Network  REDD: Red Emission from Deforestation and Forest Degradation 南部アフリカ経済共同体-森林減少・劣化の抑制等による温室効果ガス排出量の削減	16 African countries: Angola, Botswana, Democratic Republic of Congo (DRC), Lesotho, Madagascar, Malawi, Mauritius, Mozambique, Namibia, Seychelles, South Africa, Swaziland, United Republic of Tanzania, Zambia, Zimbabwe.	南部アフリカにおける持続的森林経営および貧困削減、持続可能な開発に寄与する 目的: <ul style="list-style-type: none"> <li>国家 REDD プログラムの運営にかかる SADC 加盟国の能力強化</li> <li>REDD と気候変動への国際的な取り組みにおける SADC の影響力の強化</li> </ul>	<a href="http://www.sadc.int/REDD/">http://www.sadc.int/REDD/</a>
30	アフリカ	SADC Food, Agriculture and Natural Resources (FANR) 南アフリカ開発共同体	Tanzania, Zambia, Botswana, Mozambique, Angola, Zimbabwe, Lesotho, Swaziland, Malawi, Namibia, South Africa, Mauritius, Congo DR, Madagascar (国内情勢により資格停止中), Seychelles	農業研究開発、環境の持続的開発、食糧安全、生産高の向上、家畜業に関する各種活動の強調を促すプログラムを実施	<a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/africa/sadc.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/africa/sadc.html</a>
31	アフリカ	African Network for Agriculture, Agroforestry and Natural Resources Education (ANAFE)	136 大学/研究機関と 36 カ国のアフリカ諸国	農業と天然資源に関する資源管理教育の質の向上を目指す。 活動：アフリカの社会経済の発展に貢献するため、持続可能な方法による農業と天然資源のマネジメント教育の改良、ネットワークの構築を行う。	<a href="http://www.anafeafrica.org/">http://www.anafeafrica.org/</a>
32	アフリカ	West African Marine and Coastal Biodiversity Network (BIOMAC)	西アフリカ諸国	環境に関するプロジェクトの情報共有の促進することにより、西アフリカ諸国の生態系や動植物の保全に役立てる。 活動：生態系に関わる早期警告システムの為のデータ収集と分析、キャパシティ・ビルディング、情報共有、意識改革	<a href="http://biomacnetwork.org/">http://biomacnetwork.org/</a>

番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
33	アフリカ	East African Network on Environmental Compliance and Enforcement (EANECE)	Tanzania, Kenya, Uganda, Rwanda, and Burundi	2008年、The International Network for Environmental Compliance and Enforcement (INECE) の第8回国際会議をきっかけに、アフリカの地域間ネットワークを強化する目的のため提案された	<a href="http://www.inece.org/eanece/">http://www.inece.org/eanece/</a>
34	アフリカ	The Community of Sahelo-Saharan States (CEN-SAD) サヘル・サハラ諸国共同体	Benin, Burkina Faso, Central African Republic, Comoros, Côte d'Ivoire, Djibouti, Egypt, Eritrea, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Ghana, Libyan, Liberia, Kenya, Mali, Mauritania, Niger, Nigeria, Senegal, Sierra Leone, Sao Tome and Principe, Sudan, Chad, Tog	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加盟国間の統合と相互補足のための枠組み</li> <li>・ 国家の平和、安全、安定および世界的な経済と社会の発展の実現</li> </ul>	<a href="http://www.uneca.org/cen-sad/index.htm">http://www.uneca.org/cen-sad/index.htm</a> <a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/africa/sadc.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/africa/sadc.html</a>
35	アフリカ	Inter Governmental Authority on Development (IGAD)	Djibouti, Eritrea, Ethiopia, Kenya, Somalia, Sudan and Uganda	<p>環境・自然資源の管理において IGAD メンバー諸国の努力を支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境・自然資源管理におけるガバナンスの枠組みの改善</li> <li>2. 健全な環境・自然資源管理に必要な情報システムの開発</li> <li>3. メンバー諸国の環境・自然資源管理の能力強化</li> <li>4. メンバー諸国の環境・自然資源管理に関する研究・開発</li> </ol>	<a href="http://igad.int/attachments/159_IGAD_ENR_Strategy.pdf">http://igad.int/attachments/159_IGAD_ENR_Strategy.pdf</a>
36	アフリカ	West African Network for Studies of Environmental Change (WANSEC)	Roskilde University, Copenhagen University and universities in Senegal, Mali, Burkina Faso and Ghana.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西アフリカ圏の大学ネットワーク</li> <li>・ Earth Observation と GIS を活用し、地球温暖化による土地や水資源などへの影響および変化を研究する</li> </ul>	<a href="http://wansec.org/">http://wansec.org/</a>
37	アフリカ	Africa Network for Environmental Sustainability (ANFES)	個人やCBOs,NGOs等の組織をメンバー対象とする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境に関する研究の推進、および地域住民の生計の安定・向上を実現する手段として自然資源の持続的利用の恩恵による商業的開発を確立する。</li> <li>・ 活動：環境・地球温暖化、開発および地域住民の生計に関して相互寄与の関係を理解する</li> <li>・ NGO およびコミュニティベースで活動する組織、地域住民による環境保全に関する研究や教育への関与を促進する。</li> <li>・ 研究が学術的倫理と実施規則に沿い、その成果により地域住民が恩恵を得るように実施される。</li> </ul>	<a href="http://www.theanfes.org/p/about.html">http://www.theanfes.org/p/about.html</a>
38	アフリカ	Renewable Energy and Environmental Experts-African Network (REEN)	Ghana, Nigeria, Togo, Niger, Sierra-Leone, Uganda, Tanzania, Kenya, Eritrea, Sudan, Ethiopia, Rwanda, Somalia, Botswana, Zambia, Lesotho and Cameroon.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Flensburg 大学（ドイツ）大学院を修了したアフリカ諸国からの卒業生が創設。</li> <li>・ ネットワークを通じて、経験、情報、知見の共有を目的とする。</li> <li>・ 2009年ガーナにて NGO 登録</li> </ul>	<a href="http://www.alumniportal-deutschland.org/networks/alumni-networks-list/renewable-energy-and-environmental-experts-african-network.html">http://www.alumniportal-deutschland.org/networks/alumni-networks-list/renewable-energy-and-environmental-experts-african-network.html</a>
39	アフリカ	African Biodiversity Network (ABN)	The ABN has 36 partners drawn from twelve African countries: Benin, Botswana, Ethiopia, Ghana, Kenya, Mozambique, South Africa, Tanzania, Togo, Uganda, Zambia and Zimbabwe.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アフリカ大陸が直面する自然環境、生態系および社会経済の変化と課題の解決に取り組む個人と組織のネットワーク</li> <li>・ 自然環境、生物多様性に関する知識の集約、権利、政策、および法規制に関わる分野に重点を置く</li> </ul>	<a href="http://www.africanbiodiversity.org/">http://www.africanbiodiversity.org/</a>

番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
40	アフリカ	Central African Forests Commission (COMIFAC)	Cameroon, Chad, the Democratic Republic of Congo, Equatorial Guinea, and Gabon, Angola, Burundi, Rwanda, São Tomé and Príncipe, Central African Republic	2000年にコンゴ盆地周辺の政府によりコンゴ盆地森林の生態系保全のために設立され、地域間連携の Congo Basin Partnership の関係者と共にコンゴ盆地イニシアティブを提唱し、当地域の活動のモニタリングを行っている	<a href="http://www.pfbc-cbfp.org/comifac_en2.html">http://www.pfbc-cbfp.org/comifac_en2.html</a>
41	アフリカ	The Bonobo Conservation Initiative (BCI)	Congo DR	コンゴ盆地において先住民と協力することで、コミュニティ開発との熱帯雨林の保全及びそこに住むピグミーチンパンジーの保護活動を行うこと目的としている	<a href="http://www.bonobo.org/index.html">http://www.bonobo.org/index.html</a>
42	アフリカ	Congo Basin Forest Partnership (CBFP)	COMIFAC の 10 カ国に加え、ドナー、関連機関、NGO,研究者、民間企業等	2002年のヨハネスブルグサミットを受け持続可能な開発を目指し、政府間コミットメントの達成へ貢献するため自発的な様々な関係者が連携し、COMIFAC と密接に関わりながら活動している 主な目的： 1. 該当地域の生物多様性の保全 2. 効果的な森林経営の促進 3. 地域住民の水準の向上	<a href="http://www.pfbc-cbfp.org/home.html">http://www.pfbc-cbfp.org/home.html</a>
43	アフリカ	Observatory for the Forests of Central Africa (OFAC)	COMIFAC の 10 カ国に加え、ドナー、関連機関、NGO,研究者、民間企業等	The Congo Basin Forests Partnership (CBFP)のマルチメンバーによるイニシアティブを達成するために、中央アフリカに位置する森林資源の生態的、環境的、社会的側面をモニタリングする際に必要な利用可能なデータや知識を提供できるよう蓄積することを目的としている	<a href="http://www.observatoire-comifac.net/">http://www.observatoire-comifac.net/</a>
44	アフリカ	The Vision of Lake Victoria Basin Commission (LVBC)	Kenya, Uganda, Tanzania, Rwanda, Burundi	ビクトリア湖流域で生活する住民が、健全な環境のもとで格差のない恩恵を受けられるような開発を提案する	<a href="http://www.lvbcom.org/index.php?option=com_content&amp;view=article&amp;id=46&amp;Itemid=68">http://www.lvbcom.org/index.php?option=com_content&amp;view=article&amp;id=46&amp;Itemid=68</a>
45	アフリカ	Lake Victoria Initiative (LVI) The Swedish initiative	Kenya, Uganda, Tanzania, Rwanda and Burundi	・ ビクトリア湖周辺地域の持続的開発の枠組みを醸成し貧困削減を達成すること ・ LVI はスウェーデンの二国間援助の補足的役割を担い、主に当該地域における国家・地域レベルの研究機関を支援する	<a href="http://www.swedenabroad.com/Page_31605.aspx">http://www.swedenabroad.com/Page_31605.aspx</a>
46	アフリカ	The Lake Victoria Fisheries Organization (LVFO)	Kenya, Tanzania, Uganda	ビクトリア湖周辺住の住民を法的に保護することを通じて、政府と対等な関係で漁業等の開発活動を運営できるように支援する	<a href="http://www.lvfo.org/">http://www.lvfo.org/</a>
47	アフリカ	The Lake Victoria Region Water and Sanitation Initiative (LVWATSAN)	Kenya, Tanzania, Uganda	革新的な解決法とその迅速な普及と用いて、安全な飲料水と基礎的な衛生施設の普及に関するミレニアム目標達成を目指し、各政府の参画を支援する	<a href="http://www.unhabitat.org/categories.asp?catid=462">http://www.unhabitat.org/categories.asp?catid=462</a>
48	アフリカ (+欧州)	Europe-Africa Marine EO Network (EAMNet)	Portugal, Denmark, Germany, UK, France, Tanzania, Ghana, Egypt, South Africa, の各国における研究機関や大学などの組織間連携	広域アフリカにおける地球および海洋環境のモニタリング・システム (GOOS-Africa)の活用と改善目的：地球観測情報 (Earth Observation (EO) information) の提供者、当ネットワーク利用者、及びヨーロッパとアフリカ地域の沿岸・海洋観測者間における持続可能なアフリカの成長を目指したネットワーク化と情報共有活動：環境問題に関する専門化の養成、キャパシティ・ビルディング	<a href="http://www.eamnet.eu/cms/">http://www.eamnet.eu/cms/</a>

番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
49	大洋州	Secretariat of the Pacific Regional Environment Programme (SPREP)	American Samoa, Niue, Australia, Northern Mariana Islands, Cook Islands, Palau, Federated States of Micronesia, Papua New Guinea, Fiji, Samoa, France, Solomon Islands, French Polynesia, Tokelau, Guam, Tonga, Kiribati, Tuvalu, Marshall Islands, United States of America, Nauru, Vanuatu, New Caledonia, Wallis and Futuna, New Zealand	<ul style="list-style-type: none"> <li>太平洋地域の環境保全と次世代につながる持続可能な開発を実現するための協調促進</li> <li>大洋州において、環境に配慮した持続的な開発の計画から実施管理までを担うことのできる人材の育成</li> </ul>	<a href="http://www.sprep.org/">http://www.sprep.org/</a>
50	欧州	European Network for Biodiversity Information (ENBI)	Austria, Belgium, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Israel, Italy, Lithuania, Poland, Portugal, Romania, Slovakia, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland, The Netherlands and United Kingdom,を含む71団体 (EU加盟団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ECによる「エネルギー、環境と持続的開発プログラム」の主幹ネットワーク</li> <li>Global Biodiversity Information Facility (GBIF) に対する関連業務実施</li> </ul>	<a href="http://www.enbi.info/forums/enbi/index.php">http://www.enbi.info/forums/enbi/index.php</a>
51	欧州	European Environment Information and Observation Network (EioNET)	Austria, Belgium, Bulgaria, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Liechtenstein, Lithuania, Luxembourg, Malta, Netherlands, Norway, Poland, Portugal, Romania, Slovakia, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland, Turkey and United Kingdom Cooperating countries: Albania, Bosnia and Herzegovina, Croatia, Kosovo under the UN SCR 1244/99, Macedonia, FYR of Montenegro, and Serbia	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨーロッパの環境関連情報ネットワーク</li> <li>質の高い環境関連情報や観測データを提供する</li> <li>政策決定者が一国およびヨーロッパ全土レベルの環境保全を視野に入れた対策や政策策定を行う</li> <li>実施された政策や対策の有効性について国および地域レベルでモニタリングを行う</li> </ul>	<a href="http://www.eionet.europa.eu/">http://www.eionet.europa.eu/</a>
52	欧州	European Forest Network (EFN)	Austria, Belgium, Bulgaria, Croatia, Czech Republic, Denmark, Estonia, Germany, Greece, Finland, France, Hungary, Iceland, Italy, Latvia, Lithuania, Netherlands, Norway, Poland, Russia, Scotland, Slovakia, Spain, Sweden, Switzerland, Turkey, and United Kingdom	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨーロッパの環境関連情報ネットワーク</li> <li>質の高い環境関連情報や観測データを提供する</li> <li>政策決定者が一国およびヨーロッパ全土レベルの環境保全を視野に入れた対策や政策策定を行う</li> <li>実施された政策や対策の有効性をも国および地域レベルでモニタリングする</li> </ul>	<a href="http://www.forestrysocieties.eu/">http://www.forestrysocieties.eu/</a>
53	欧州	European Environment Agency (EEA)	Austria, Belgium, Bulgaria, Croatia, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Liechtenstein, Lithuania, Luxembourg, Malta, Netherlands, Norway, Poland, Portugal, Romania, Slovakia, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland, Turkey and United Kingdom	<p>目的： 世界の350を超える環境関連機関および省庁、多数の研究者などの活動に有益となるネットワーク構築と関係者間の連携を図る。</p> <p>活動： 上記目的のため、国レベルの環境省や環境を担当する機関と連携を密に取っている。</p>	<a href="http://www.eea.europa.eu/">http://www.eea.europa.eu/</a>



番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
54	全世界	REDD+Partnership	71 カ国の開発途上国	開発途上国における REDD+関連の活動および予算の増強を促進するための暫定的プラットフォームの役割を担う 目的： REDD+の活動の予算確保による活動の促進、および有効性、効率性および透明性の強化 REDD+関連人材の育成、知識と技術の開発と共有	<a href="http://reddpluspartnership.org/en/">http://reddpluspartnership.org/en/</a>
55	全世界	International Coral Reef Initiative (ICRI)	28 カ国を含む 80 団体 (国連組織、NGOs、開発銀行、民間企業等) から成る。Barbados, Belize, Brazil, Cuba, Dominican Republic, Fiji, France, Australia, India, Indonesia, Jamaica, Japan, Kenya, Korea, Maldives, Mexico, Philippines, Monaco, Republic of Palau, Samoa, South Africa, Republic of Seychelles, Sweden, Tanzania, Thailand, United Kingdom, USA, Viet Nam	・ 住民社会、国、地域および世界の各レベルにおける珊瑚礁とそれに関連する生態系の保全、修復、持続的利用の促進・ 政策、研究、珊瑚礁と関連の生態系モニタリングにおける能力強化・ 国際、地域、国内レベルの研究、モニタリング・システムの構築と協調	<a href="http://www.icriforum.org/">http://www.icriforum.org/</a>
56	全世界	International Network For Environmental Compliance and Enforcement (INECE)	Worldwide Network consisting of 7 Regional forums: Africa, Asia, Europe, Middle East and North Africa, Central America, North America & South America	健全な自然資源の持続的利用と生態系の保全に貢献する。 活動： 世界的な協調ネットワークの構築、キャパシティ・ビルディング、環境保全の重要性と実践に対する意識改革	<a href="http://www.inece.org/index.html">http://www.inece.org/index.html</a>
57	全世界	The Group on Earth Observations (GEO)  地球観測に関する政府間会合	The Group on Earth Observations (GEO) 地球観測に関する政府間会合 GEO's Members: 86 countries and EC Algeria, Burkina Faso, Cameroon, Central African Republic, Republic of Congo, Egypt, Ethiopia, Gabon, Ghana, Guinea-Bissau, Guinea, Republic of Madagascar, Mali, Mauritius, Morocco, Niger, Nigeria, Sudan, Tunisia, Uganda, Argentina, The Bahamas, Belize, Brazil, Canada, Chile, Costa Rica, Honduras, Mexico, Panama, Paraguay, Peru, United States, Australia, Bahrain, Bangladesh, China, India, Indonesia, Iran, Israel, Japan, Korea, Republic of, Malaysia, Nepal, New Zealand, Pakistan, Philippines, Thailand, Kazakhstan, Moldova, Russian Federation, Tajikistan, Ukraine, Uzbekistan, Europe, Austria, Belgium, Croatia, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, (EC), Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Luxembourg, Malta,	全球地球観測システム (GEOSS) 構築のための取り組みを調整する。 第3回地球観測サミットで採択された GEOSS10年実施計画 (2005-2015年) は、GEOSSの展望、目的、範囲、期待される利益、9つの「社会利益分野」(災害、健康、エネルギー、気候、水、気象、生態系、農業及び生物多様性)、技術と能力開発の優先事項、GEOの管理体制を定めている。	<a href="http://www.earthobservations.org/geoss.shtml">http://www.earthobservations.org/geoss.shtml</a>

番号	対象地域	共同体・組織名/ イニシアティブ名	関係国	目的・活動内容	リンク先
			Netherlands, Norway, Portugal, Romania, Serbia, Slovakia, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland, Turkey, United Kingdom,		
58	全世界	Red de Coordinacion en Biodiversidad (RCB: Coordination Net in Biodiversity)	RCB contains to environmentalist organizations, peasants and indigenous, as well as academic and academic and individuals and interested professionals.	RCB は、コスタリカにおける生物多様性の法律作成の経験を世界に伝えるために 1997 年に創立された。	<a href="http://www.redbiodiversidadcr.info/">http://www.redbiodiversidadcr.info/</a>
59	全世界	Environmental Communication Networks (ECN)		気候変動、野生動物保全、環境保護、エネルギー問題を重点分野とし、中央・東ヨーロッパにおける NGOs のネットワーク形成・強化を目的とする。	<a href="http://ec.europa.eu/environment/networks/index_en.htm">http://ec.europa.eu/environment/networks/index_en.htm</a>
60	全世界	OSIRIS and the Collaborative Modeling Initiative on REDD Economics		The Open Source Impacts of REDD Incentives Spreadsheet (OSIRIS) は誰でもアクセス可能なオープンソースツールとして UNFCCC の支援を受け Collaborative Modeling Initiative on REDD Economics が開発した。	<a href="http://www.conservation.org/osiris/Pages/overview.aspx">http://www.conservation.org/osiris/Pages/overview.aspx</a>

## 別添資料2 収集資料リスト

本調査において調査対象とした主な資料は下表の通り。PDF等でダウンロード可能な資料については収集し、デジタルデータとして保管した。

### 収集資料リスト

公開組織	URL	主な内容
FAO Global Forest Resources Assessment	<a href="http://www.fao.org/forestry/fra/67090/en/">http://www.fao.org/forestry/fra/67090/en/</a>	Country reports
ITTO Status of Tropical Forest Management 2005	<a href="http://www.itto.int/ja/sfm_detail/id=1801">http://www.itto.int/ja/sfm_detail/id=1801</a>	Country reports
USAID Land Tenure and Property Rights Portal	<a href="http://usaidlandtenure.net/usaidltprrproducts/country-profiles">http://usaidlandtenure.net/usaidltprrproducts/country-profiles</a>	Country profiles
Convention on Biological Diversity	<a href="http://www.cbd.int/countries/">http://www.cbd.int/countries/</a>	Country profiles
Convention on Migratory Species (CMS/Bonn Convention)	<a href="http://www.cms.int/bodies/COP/cop9/National_Reports.htm">http://www.cms.int/bodies/COP/cop9/National_Reports.htm</a>	National Reports
Convention on Biological Diversity (CBD)	<a href="http://www.cbd.int/countries/">http://www.cbd.int/countries/</a>	Country Profiles (National Reports)
United Nations Convention to Combat Desertification (UNCCD)	<a href="http://www.unccd.int/cop/reports/menu.php">http://www.unccd.int/cop/reports/menu.php</a>	Reports submitted to the COP/CRIC
United Nations Framework Convention on Climate Change (UNFCCC)	<a href="http://unfccc.int/national_reports/non-annex_i_natcom/items/2979.php">http://unfccc.int/national_reports/non-annex_i_natcom/items/2979.php</a>	Non-Annex I national communications
Convention on International Trade in Endangered Species of Wild Fauna and Flora (CITES)	<a href="http://www.cites.org/eng/resources/reports.shtml">http://www.cites.org/eng/resources/reports.shtml</a>	Reporting under the Convention
Convention on Migratory Species (CMS/Bonn Convention)	<a href="http://www.cms.int/bodies/COP/cop9/National_Reports.htm">http://www.cms.int/bodies/COP/cop9/National_Reports.htm</a>	National Reports
The Ramsar Convention on Wetlands	<a href="http://www.ramsar.org/cda/en/ramsar-documents-natl-rpts-cop10/main/ramsar/1-31-121-277_4000_0__">http://www.ramsar.org/cda/en/ramsar-documents-natl-rpts-cop10/main/ramsar/1-31-121-277_4000_0__</a>	National Reports submitted to the 10th meeting of the Conference of the Parties
UN Collaborative Programme on Reducing Emission from Deforestation and Forest Degradation in Developing Countries (UN-REDD)	<a href="http://www.un-redd.org/AboutUNREDDProgramme/NationalProgrammes/tabid/584/Default.aspx">http://www.un-redd.org/AboutUNREDDProgramme/NationalProgrammes/tabid/584/Default.aspx</a>	Countries receiving direct support to National Programmes
UN Permanent Forum on Indigenous issues (UNPFII)	<a href="http://www.un.org/esa/socdev/unpfi/en/publications.html">http://www.un.org/esa/socdev/unpfi/en/publications.html</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- MDG Reports, CCAs, UNDAFs, and Indigenous Peoples</li> <li>- State of the World's Indigenous Peoples</li> </ul>
WWF	<a href="http://wwf.panda.org/about_our_earth/ecoregions/ecoregion_list/ecoregions_country/ecoregions_country_i.cfm">http://wwf.panda.org/about_our_earth/ecoregions/ecoregion_list/ecoregions_country/ecoregions_country_i.cfm</a>	Ecoregions by country
UNEP-WCMC-IUCN	<a href="http://www.protectedplanet.net/">http://www.protectedplanet.net/</a>	Protected areas
World Institute for Conservation & Environment (WICE)	<a href="http://www.nationalparks-worldwide.info/">http://www.nationalparks-worldwide.info/</a>	National Parks of the World
IUCN	<a href="http://www.iucnredlist.org/">http://www.iucnredlist.org/</a>	The IUCN Red List of Threatened Species
International Working Group for Indigenous Affairs (IWGIA)	<a href="http://www.iwgia.org/sw35218.asp">http://www.iwgia.org/sw35218.asp</a>	Country Profiles
United Nations Statistics Division	<a href="http://unstats.un.org/unsd/ENVIRONMENT/qindicators.htm">http://unstats.un.org/unsd/ENVIRONMENT/qindicators.htm</a>	UNSD Environmental Indicators
United Nations Statistics Division	<a href="http://unstats.un.org/unsd/environment/clinks.htm">http://unstats.un.org/unsd/environment/clinks.htm</a>	National sites with official environmental data (Institutions in charge of environment, statistics, etc.)
United Nations (The official site for the MDG indicators)	<a href="http://mdgs.un.org/unsd/mdg/Data.aspx">http://mdgs.un.org/unsd/mdg/Data.aspx</a>	Millennium Development Goals Indicators (Goal 7. Ensure environmental sustainability) <ul style="list-style-type: none"> <li>- population using solid fuels</li> <li>- proportion of species threatened with extinction</li> <li>- Terrestrial and marine areas protected...</li> </ul>

公開組織	URL	主な内容
Global Forest Resources Assessment	<a href="http://www.fao.org/forestry/fra/fra2010/en/">http://www.fao.org/forestry/fra/fra2010/en/</a>	- Situations and trends of forest resources in 7 criteria
World Database on Protected Areas	<a href="http://www.wdpa.org/">http://www.wdpa.org/</a> <a href="http://www.protectedplanet.net/">http://www.protectedplanet.net/</a>	- Data on terrestrial and marine protected areas
World Resources Institute: Earth Trends	<a href="http://earthtrends.wri.org/">http://earthtrends.wri.org/</a>	- Socioeconomic and environmental statistics
World Bank Data Catalogue	<a href="http://data.worldbank.org/">http://data.worldbank.org/</a>	- Socio-economic & environmental data
UN-REDD	<a href="http://www.un-redd.org/">http://www.un-redd.org/</a>	- Information on UN-REDD activities in countries
Global Land Cover Network – country profiles	<a href="http://www.glcnet.org/pub_4_en.jsp">http://www.glcnet.org/pub_4_en.jsp</a>	- Information on land/vegetation cover in pilot countries
GOFC-GOLD Data Information Services and Systems	<a href="http://www.fao.org/gtos/gofc-gold/data.html">http://www.fao.org/gtos/gofc-gold/data.html</a>	- Remote sensing data (forest cover data, etc.)
Global Environmental Outlook	<a href="http://www.unep.org/geo/index.asp">http://www.unep.org/geo/index.asp</a>	- Global environmental information
Global Forest Information Service	<a href="http://www.gfis.net/gfis/">http://www.gfis.net/gfis/</a>	- Information on forests in the world through CPF
Global Environment Facility (GEF) – Project information	<a href="http://www.thegef.org/gef/">http://www.thegef.org/gef/</a>	- Information on small-scale projects related to environmental protection
Food and Agriculture Organization of the United Nations (ForesSTAT)	<a href="http://faostat.fao.org/site/626/default.aspx#ancor">http://faostat.fao.org/site/626/default.aspx#ancor</a>	Forestry
Food and Agriculture Organization of the United Nations (ResourceSTAT)	<a href="http://faostat.fao.org/site/377/default.aspx#ancor">http://faostat.fao.org/site/377/default.aspx#ancor</a>	Resources (land)
ITTO statistics database	<a href="http://www.itto.int/annual_review_output/">http://www.itto.int/annual_review_output/</a>	Statistics on forest resources in ITTO member countries
International Union for Conservation of Nature (IUCN)	<a href="http://www.iucnredlist.org/about/summary-statistics#Tables_5_6">http://www.iucnredlist.org/about/summary-statistics#Tables_5_6</a>	Red List of Threatened Species: Summaries by country